

平成28年度

水道事業年報

平成28年4月1日～平成29年3月31日



平成29年度 第59回水道週間ポスター展 特選
郡山市立小山田小学校4年 石井 志実さんの作品



郡山市上下水道局

平成29年度 第59回水道週間ポスター展（準特選、学校賞）



準特選

郡山市立大成小学校4年
五十嵐 眞子さんの作品



準特選

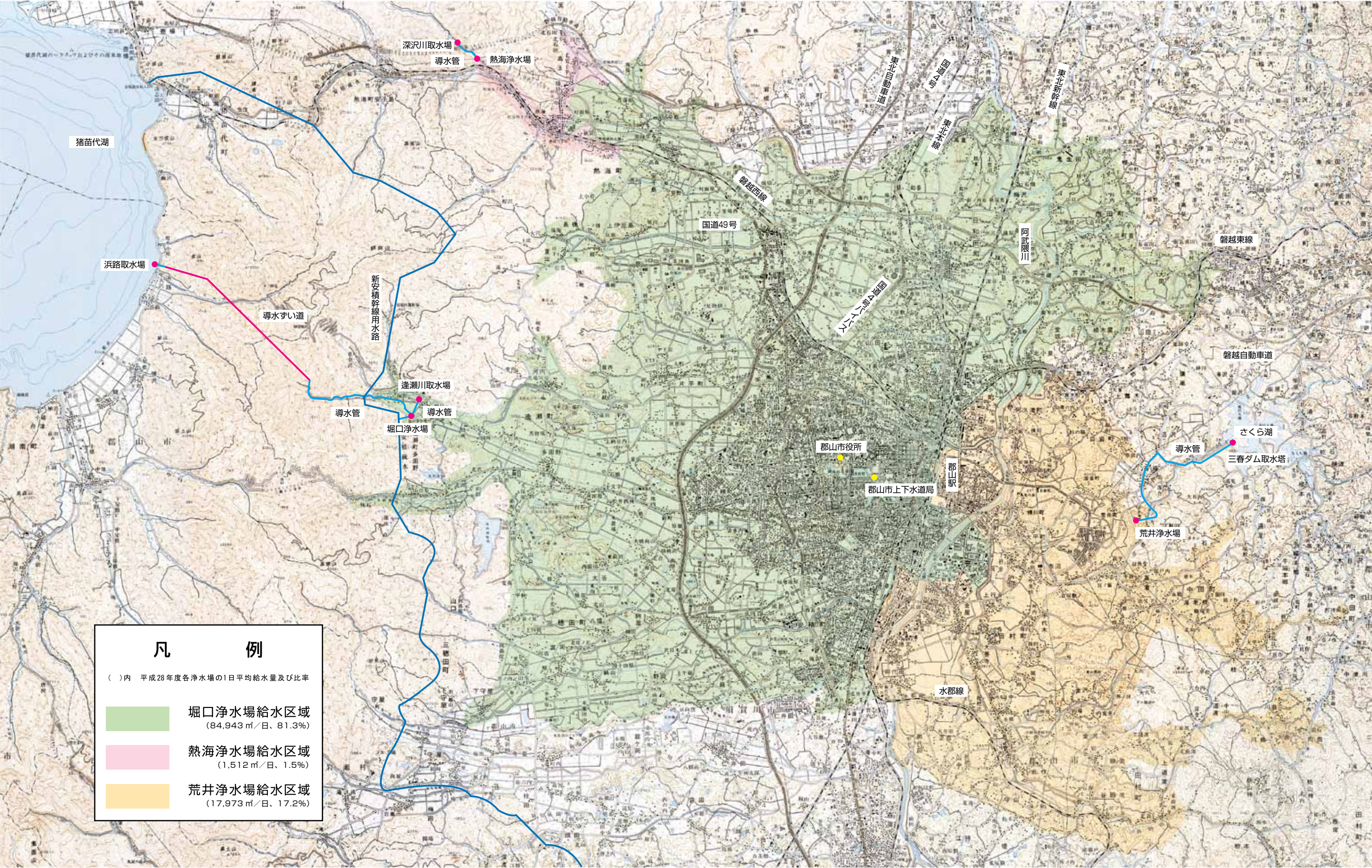
郡山市立桃見台小学校4年
赤沼 直哉さんの作品



学校賞 郡山市立富田東小学校

上水道給水区域図

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平29情複、第721号)
承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



目 次

上水道給水区域図

水 道 事 業

1	事業の沿革	1
2	水道施設の概要	
	(1) 浄水場	8
	(2) 増圧ポンプ場	11
	(3) 耐震性貯水槽	12
	(4) 減圧弁	12
	(5) 遠方監視施設（中央監視）	13
3	業務量の推移（直近 10 か年）	14
4	事業の概要	
	(1) 平成 28 年度水道事業の概要	17
	(2) 事業の沿革	18
	(3) 第 1 次～第 6 次拡張事業の概要	19
	(4) 第 7 次拡張事業の概要	20
	(5) 第 8 次事業の概要	21
5	取水・浄水	
	(1) 取水量	23
	(2) 薬品	25
	(3) 水質検査結果	26
	(4) 残留塩素測定結果（14 か所）	28
6	給水	
	(1) 給水量	29
	(2) 電力使用量	32
	(3) 電力使用料金	36
	(4) 有効（有収・無収）水量及び無効水量	40
	(5) 配水管等	41
	(6) メーターの設置及び管理	42

(7) 消火栓の設置数及び修繕基数	42
(8) 漏水調査（委託）	43
(9) その他の漏水調査結果	44
(10) 修繕	45
(11) 水道加入金	46
7 業務・料金	
(1) 検針業務	49
(2) 徴収業務	50
(3) 口径別・月別使用水量	54
(4) 口径別・月別調定額	54
(5) 口径別使用水量及び調定額の推移	56
8 経営・財務	
(1) 予算決算対比表	63
(2) 比較損益計算書	65
(3) 比較貸借対照表	68
(4) 機能別費用分析	70
(5) 水道料金と企業債元利償還金との比較	72
(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較	73
(7) 企業債明細	74
(8) 固定資産明細	74
(9) 経営財務分析	76
9 機構・事務分掌	
(1) 組織機構図（29. 3. 31 現在）	85
(2) 職員現員表（29. 3. 31 現在）	86
(3) 年齢別・勤続年数別職員構成	87
(4) 有資格職員数	87
(5) 事務分掌	88
10 資料	
(1) 水道料金	91
(2) 水道加入金	91

(3) 手数料	92
(4) 水道料金の変せん	92
(5) 水道加入金の変せん	96
(6) 郡山市水道事業経営審議会	97
(7) 水道水源保全の取り組み	102
(8) 広聴広報活動	103
(9) 郡山市水道事業ガイドライン業務指標 (PI)	106

工業用水道事業

1 沿革	
(1) 年表	113
(2) 業務量の推移	113
2 事業の概要	
(1) 給水状況	114
(2) 財政状況	114
3 業務	
(1) 給水量及び有収水量	115
(2) 取水量、給水量及び電力使用量	116
(3) 施設の概要	117
(4) 使用水量及び調定実績	118
4 財務	
(1) 損益計算書	119
(2) 貸借対照表	120
(3) 固定資産明細書	122

簡易水道事業

1 簡易水道事業の概要	124
2 簡易水道事業給水区域図	127

水道事業

- 1 事業の沿革
- 2 水道施設の概要
- 3 業務量の推移

1 事業の沿革

郡山の水道は、江戸時代の享保7年、かんがい用池の皿沼から竹樋を用いて各戸に引水したことに始まり、続いて、高台の井戸を利用した山水道、明治23年には、町の有志により木管を約10kmつないだ多田野水道が完成した。

明治25年に、多田野水道は町に移管されたが、その後、木管の劣化や人口増加に伴う水不足が深刻となり、将来の郡山の発展のため、当時の今泉久次郎町長が近代水道の建設を勇断し、明治45年には安積疏水（明治15年に完成した猪苗代湖からのかんがい用等水路）の分流を水源とした豊田浄水場が、東北で3番目、全国で23番目の近代水道として給水を開始した。

その後、100年のあゆみの中で、産業の発展や人口の増加による水需要の増大に応えるため、昭和54年には猪苗代湖からの直接取水を実現するなど、数次にわたって拡張事業を進めてきた。

水道略年表

西暦	年 号	事 項
1722	享保7年	6月 皿沼を改修して皿沼水道を整備する。名主今泉三太郎、小針弥次郎
1768	明和5年	4月 皿沼水道外に東土手より直接竹樋で引水を横田治右衛門等21名が願い出る
1770	〃7年	細沼西から山水道を整備する。阿部、山口、鴨原、横田、境入の諸家から干ばつに付き水道管細沼土手掘り下げを願い出る
1781	天明元年	中井堀出来る。代官中井覺右エ門
1792	寛政4年	7月18日 皿沼水道改修工事始まる
1793	〃5年	5月27日 皿沼水道改修工事完了
1794	〃6年	放し森池（現五十鈴湖）を鳥打ちのために池干を藩で禁ずる
1800	〃12年	9月 皿沼改修工事が行われる
1818	文化15年	2月 大町用水の水井戸再興
1826	文政9年	麓山公園築造にて細沼一部改修
1829	〃12年	長者池出来る（現存せず）1,815坪余
1830	〃13年	11月 小針家山水道改修
1833	天保4年	3月 柏木家山水道出来る
1841	〃12年	阿部家山水道改修
1845	弘化2年	永戸家山水道改修
1846	〃3年	10月 下町伊藤家山水道を下町名主今泉家と半々持ちとする
1847	〃4年	4月 永戸家山水道改修
1848	嘉永元年	10月 高橋家山水道改修
1864	元治元年	9月 阿部、山口、鴨原の諸家用山水道改修
1875	明治8年	9月 高橋家山水道改修
1876	〃9年	6月16日 明治天皇東北行幸、如宝寺の門前清水を御膳水として使う
1881	〃14年	10月5日 明治天皇東北行幸、前の通り門前清水を御膳水とする

1882	明治15年	安積疏水通水 、皿沼の水量を増加する
1886	〃 19年	皿沼水道最後の改修工事、荒池・細沼からも引水する
1887	〃 20年	町内有志が多田野水道を計画
1888	〃 21年	6月 多田野水道使用松材を守山から伐出する
1889	〃 22年	4月 郡山町となる。5月 多田野水道起工。 皿沼水道株券を発行
1890	〃 23年	5月 多田野水道完成。水道条例発布のために水道会社を認めず、町へ寄付申し出る
1892	〃 25年	11月 多田野水道町営となる。多田野水道寄付者に無料給水証を発行する
1897	〃 30年	多田野水道発起人国家褒賞を得る
1901	〃 34年	上水道建設を計画、県から木村技師来る。10月2日 皿沼水道町営を町議会に提出、10月4日 町議会にて町営を議決する
1902	〃 35年	1月 木村案設計成る。2月 菊地案設計成る
1903	〃 36年	3月 皿沼水道郡山町へ移管、8月20日 使用者に町営通知書を出す
1905	〃 38年	6月 今泉久次郎町長神奈川県秦野町水道視察
1906	〃 39年	6月 水道調査費可決、7月 水道調査始まる。12月 本橋案設計成る
1907	〃 40年	2月 改良水道案可決。 3月 布設認可申請。4月 鉄管案を採用
1908	〃 41年	1月 起債認可を申請。2月 下の池（現豊田貯水池）の下に浄水池を新造する
1909	〃 42年	3月 水道委員を設ける。 4月 水道布設の起債及びその償還方法の変更に關する議案が今泉久次郎町長の勇断で可決。10月 水道布設起債申請許可される
1910	〃 43年	3月 勸銀から融資される。5月 臨時水道部設置、8月 地鎮祭、着工
1911	〃 44年	12月 第2期町債申請。疏水路から引水開始
1912	〃 45年	4月1日 豊田浄水場から給水開始。 浄水場完成に伴い皿沼水道 190 年の歴史を閉じ、5月 多田野水道を廃止する
1915	大正4年 （ ）	2月 安積疏水組合へ 200 円寄付。第1次追設工事（柳内・田中町地内配水管布設及び第5号ろ過池建設）
1917	〃 6年	水道功労者表彰
1918	〃 7年	第2次追設工事（柳内北町・晴門田地区に配水管布設及び第1号ろ過池建設）
1919	〃 8年	第3次追設工事（柳内・東宿地内配水管布設）
1920	〃 9年	第4次追設工事（古館・大堤・柳内・兵庫田・堂前配水管布設）
1921	〃 10年	第5次追設工事（清水台・堤下・坦之越・古館配水管布設）
1922	〃 11年	10月 大滝根川水源案廃案となる。第6次追設工事（堤下・原田地内配水管布設）逢瀬川揚水案町議会で決定
1923	〃 12年	第1次拡張事業計画（臨時水道拡張部を設ける）接合井・逢瀬川ポンプ場・合水井・ろ過池・浄水場・ポンプ場・高架水槽
1924	〃 13年	2月 第1次拡張事業に着手する。 9月 市制を施行する。12月 逢瀬川取水 0.5 m³/s 県知事許可
1925	〃 14年	郡山町水道誌発刊

1926	大正15年	3月 第1次拡張事業完成。逢瀬川取水設備に伴う工事完了
1927	昭和2年	浄水場ポンプ1台増設。清水台・赤木・堂前・大重・小原田配水管延長
1928	〃 3年	芳賀小・安積女子高校及び各地へ配水管延長
1929	〃 4年	旧桑野村（開成山）・横塚地区までの配水管延長計画延期となる 湯屋組合料金値上げに反対
1932	〃 7年	安積疏水と水道原水供給の契約を締結する。取水量 0.42 m ³ /s
1933	〃 8年	普及率 77%に上昇。再び桑野村配水廃案となる
1936	〃 11年	皿沼プール開設に伴い疏水と契約改定
1938	〃 13年	戦争が苛烈になるに伴い施設は老朽化し、機能低下の兆しが見られた
1944	〃 19年	資材不足が甚だしい。非常用水について安積疏水に陳情
1945	〃 20年	空襲に備え市内井戸水質検査。空襲により水道施設一部破損。終戦
1946	〃 21年	資材不足により水道補修困難となる
1947	〃 22年	戦災復興事業として水道破損修理始める（～昭和24年）
1950	〃 25年	4月 機構改革により水道課新設。第2次拡張事業着手。第9号ろ過池築造送水管拡張。配水管布設 2,068m
1951	〃 26年	低区用配水池築造。各地配水管 616m布設
1952	〃 27年	8月 水道事業所となる。導水管布設替、低区用ポンプ設置、圧送ポンプ設置
1953	〃 28年	第10号ろ過池築造。南町・北町・桑野外 35か所に配水管布設 15,952m 地方公営企業法適用、企業会計採用
1954	〃 29年	逢瀬川取水ポンプ増設。長者町・大重等に配水管布設 610m
1955	〃 30年	第11号ろ過池築造。特別高区用 50馬力ポンプ増設。配水管布設 9,081m （布設替 688m）。12月 富久山町分水
1956	〃 31年	浄水池築造。茶臼館ほか 16か所に配水管布設 6,323m
1957	〃 32年	ろ過池改造。取水ポンプ増設。配水管布設 11,305m。創設以来の老朽配水管 取替等の改良 10か年計画を実施。10月 機構改革、監理・施設・浄水の三課 制を採用。料金改定を実施
1958	〃 33年	4月 水道部となる。配水管布設 5,240m（布設替 1,350m）。逢瀬川取水設 備工事完成
1959	〃 34年	安積町分水、三穂田村分水承認。配水管布設 24,690m
1960	〃 35年	送水ポンプ設置。配水管取替 1,010m、送水管布設 12,450m
1961	〃 36年	配水管布設 2,191m、配水管取替 829m。12月 安積町から田村町へ分水
1962	〃 37年	第2次拡張事業完成記念及び 50周年記念式典開催。第3次拡張事業着手。 水道新庁舎落成
1963	〃 38年	配水管布設 13,121m、導水管布設 6,619m
1964	〃 39年	3月 安積町分水量増加承認、3月 喜久田村分水。3月 新産業都市指定受け る。11月 水道局となる

1965	昭和40年	2月 猪苗代湖からの取水について県知事に陳情。 4月 第4次拡張事業着手、着水井・分水井連絡工事布設 228m。 5月 新郡山市誕生。 着水井・接合井・分水井連絡工事布設 325m、配水管布設 11,893m
1966	" 41年	水道事業管理者を設置、村越今朝蔵就任。急速凝集沈でん池・急速ろ過池築造、浄水池築造。配水管布設 12,848m。4月 分水旧町村（富久山、安積、三穂田、田村、喜久田）上水道に統合。配水管改良工事 5,200m、配水管布設工事 17,992m。料金徴収を委託に切り替える。8月 第5次拡張事業認可
1967	" 42年	1月 水道料金改定。第5次拡張事業変更計画認可総工費 17億5,830万円。配水管布設 14,151m。堀口浄水場着工
1968	" 43年	熱海水道拡張事業変更認可、給水人口 7,700人。玉川・安子島を区域に入れる。配水管布設 12,133m、布設替 2,451m。 11月 逢瀬川取水地点分割について東北地建許可。 6月 深沢川取水 $0.0348 \text{ m}^3/\text{s}$ 県知事許可
1969	" 44年	水道料金口径別料金体系に変更。配水管布設 4,150m、布設替 1,552m
1970	" 45年	終末処理場（下水道）一部完成。配水管布設 10,596m、布設替 6,481m
1971	" 46年	堀口浄水場完成。 10月 水道創設 60周年記念式典開催、「郡山市水道史」発刊
1972	" 47年	1月 水道事業管理者鈴木辰治就任。2月 安積疏水が水道原水 15個/s（個は体積を表す単位、 $0.42 \text{ m}^3/\text{s}$ ）分離に同意。国営安積疏水農業利水事業と郡山市上水道の共同工事に関する協定書締結
1973	" 48年	2月 猪苗代湖取水 $0.491 \text{ m}^3/\text{s}$（北陸地建）、南川取水 $0.42 \text{ m}^3/\text{s}$（東北地建）許可による単独水利権取得。 第6次拡張事業着手事業費 136億5,592万円。熱海水道拡張事業完成。 6月 浜路取水 $0.89 \text{ m}^3/\text{s}$ 北陸地建許可
1975	" 50年	7月 水道料金改定、改定率 66.9%。3月 導水ずい道工事着工
1977	" 52年	6月 水道事業管理者柳沼善一郎就任。11月 導水ずい道貫通総延長 5,304.6m
1978	" 53年	6月 水道料金改定、改定率 19.87%。6月 導水ずい道竣工
1979	" 54年	5月 導水ずい道通水式挙行 1日 $76,896 \text{ m}^3$ を猪苗代湖から取水開始
1980	" 55年	第7次拡張事業着手事業費 245億7,000万円。6月 水道料金改定、改定率 17.89%
1981	" 56年	6月 水道事業管理者佐藤喜康就任。8月 三春町への分水協定締結、分水開始
1982	" 57年	6月 水道料金改定、改定率 28.62%。水道創設 70周年記念事業として水道発祥の地清水池を整備
1983	" 58年	3月 県の斡旋により猪苗代湖からの水利取得について東京電力と合意。2億6,800万円で調印
1984	" 59年	4月 施設整備事業着手、事業費 33億4,300万円 6月 水道料金改定、改定率 15.07%

1985	昭和60年	5月 豊田浄水場貯水池が近代水道百選に選ばれる。第7次拡張事業変更認可申請事業費 333 億円。施設整備事業費の変更 21 億 7,500 万円
1986	" 61年	3月「郡山市水道史」続編発刊。8月 水道事業管理者国分敏彦就任 9月 ふくしまの水 30 選に選ばれる（清水池）
1987	" 62年	水道発祥の地清水池公園を整備
1988	" 63年	施設整備事業完成。6月 水道料金改定、改定率 17.78%
1989	平成元年	4月 熱海浄水場無人化運転。7月 水道料金に消費税転嫁。10月 機構改革、総務・経理・料金・配水・浄水・建設の6課制となる。11月 荒井浄水場造成工事着工。庁舎建設事業着手、事業費 13 億 5,000 万円
1990	" 2年	4月 訪問集金制から納付制となる。6月 水道週間に水道の法律制定 100 周年を記念して親子ハイキングと記念植樹を実施 8月 水道事業管理者国分敏彦再任
1991	" 3年	4月 集合住宅の水道料金算定の特例を制度化。 10月 水道創設 80 年記念及び水道局庁舎落成記念式典を開催
1992	" 4年	11月 荒井浄水場建設工事始まる
1993	" 5年	3月 第7次拡張事業第2次変更認可事業費 547 億円（平成9年度までの事業費 178 億円）。7月 水道事業管理者栗崎宏元就任 10月 郡山市水道事業基本計画策定（計画期間：平成5年度～平成14年度）
1994	" 6年	1月 三春ダム取水 0.493 m³/s 東北地建許可。 6月 水道料金改定、改定率 27.51%
1995	" 7年	1月 阪神・淡路大震災における災害支援 8月 郡山市水道事業経営審議会設置
1996	" 8年	3月 県中地域水道用水供給企業団設立
1997	" 9年	3月 県中地域水道用水供給事業認可。7月 水道事業管理者栗崎宏元再任 7月 荒井浄水場給水開始 （運転維持管理業務は民間委託）
1998	" 10年	4月 荒井浄水場給水開始式典開催、5月 本格給水を開始
1999	" 11年	4月 水道開閉栓業務を民間委託。5月 三春町への分水終了
2000	" 12年	11月 豊田浄水場に非常用給水設備を設置
2001	" 13年	4月 集合住宅の各戸検針・料金徴収を実施。豊田浄水場運転維持管理業務一部民間委託（排水処理設備） 6月 水道創設 90 周年記念誌発刊。7月 水道事業管理者渡邊拓就任
2002	" 14年	4月『郡山市水道事業基本計画ウォータープロジェクトこおりやま 21』策定
2003	" 15年	3月 郡山市水道局災害対策計画を策定 3月 第7次拡張事業第2期（平成10年度～平成14年度）完了。荒井浄水場の施設能力が 42,000 m ³ /日となる

2004	平成16年	10 月 郡山市水道局キャラクターデザイン決定 10 月 新潟中越地震における災害支援
2005	" 17年	2 月 郡山市水道局キャラクターデザイン愛称決定「きららん」 4 月 豊田及び熱海浄水場運転維持管理業務全面民間委託 7 月 水道事業管理者渡邊拓再任
2007	" 19年	3 月 郡山市水道事業中期経営計画を策定
2008	" 20年	3 月 第 8 次事業変更認可、事業費 264 億円 4 月 浄水施設統合事業着手 7 月 水道事業管理者降矢正一就任
2010	" 22年	3 月『郡山市水道事業基本計画 こおりやまウォータービジョン』策定（計画期間：平成 22 年度～平成 31 年度） 4 月 堀口浄水場運転維持管理業務一部民間委託（夜間）
2011	" 23年	1 月 豊田浄水場で野鳥の死骸から高病原性鳥インフルエンザウイルス検出 3月11日 東日本大震災 （東北地方太平洋沖地震 M9.0）37,000 戸断水。4 月 1 日復旧。3 月 東京電力福島第一原子力発電所の事故により、豊田浄水場の水道水から乳児の摂取指標値を超える放射性ヨウ素検出。水道水の放射性物質モニタリング検査を実施※
2012	" 24年	4 月 水道創設 100 周年を迎える 7 月 水道事業管理者降矢正一再任 8 月 水道創設 100 周年記念事業「水と遊ぼうフェスティバル」を開催
2013	" 25年	3 月 水道創設 100 周年記念式典を開催 3 月 猪苗代湖取水変更。浜路 1.225 m ³ /s、上戸 0.156 m ³ /s 北陸地方整備局許可 3 月 浄水施設統合事業の完了により、豊田浄水場を廃止（31 日） 4 月 1 日 堀口浄水場から旧豊田浄水場給水区域へ給水開始（施設能力 122,000 m ³ /日） 10 月 日本水道協会平成 25 年度全国会議（公益社団法人日本水道協会主催）及び水道展（一般社団法人日本水道工業団体連合会主催）がビッグパレットふくしまにおいて開催される（23 日～25 日） 12 月 国営新安積土地改良事業によって造成された土地改良財産（新安積幹線用水路）の共有持分付与に関する協定を東北農政局と締結
2014	" 26年	2 月 国営新安積土地改良事業によって造成された土地改良財産の共有持分付与の対価金 4 億 8,316 万 7,964 円を東北農政局へ納入 4 月 水道事業管理者 小野利信就任 4 月 料金課の名称をお客様サービス課に変更 7 月 緊急時連絡管の布設工事に着手
2015	" 27年	1 月 旧豊田浄水場の施設等撤去工事に着手

2017	平成 29年	4月 上下水道組織統合により上下水道局発足 総務課、経営管理課、お客様サービス課、水道施設課、浄水課、下水道整備課、下水道保全課の体制となる。 4月 お客様サービスセンター開設（料金部門の包括委託実施） 4月 水道料金改定、改定率△3％
------	--------	--

※2011（平成 23）年 4 月 17 日以降、本市水道水から放射性物質は検出されていない。

2 水道施設の概要

(1) 浄水場

堀口浄水場		施設能力 122,000m ³ /日
取水施設	逢瀬川	取水ぜき、取水ポンプ 6.95m ³ /分×44m×75kW×3台 取水量 19,958m ³ /日
	浜路 (猪苗代湖)	取水塔 正方形鋼製 5m×5m 高さ 18.7m 導水管 SP φ1,500mm L=187m 取水量 105,840m ³ /日
	堀口分水工 (猪苗代湖)	取水口 幅1.86m×高さ0.91m 取水量 13,478m ³ /日
導水施設	専用導水ずい道	2R=2m L=5,304.6m
	導水管	浜路系 SP φ700mm～1,000mm L=3,297.6m 上戸系 DIP φ800mm L=244.7m 逢瀬川系 SP φ600mm L=649.8m
	調圧水槽	内径5m×深18.6m
	減勢槽	4m×4m×深7.15m×2槽
	沈砂池	4m×35.5m×深3.5m×3池
浄水施設	着水井	浜路系 4m×5.4m×深4.5m×2系列、上戸系 2m×7m×深4.5m
	混和池	浜路系 4m×3.6m×深4.5m×2系列、上戸系 2m×2m×深4.5m
	薬品沈でん池	横流式薬品沈でん池 12m×46m×深3m×2池×2系列 傾斜板式(横流)薬品沈でん池 13.5m×24m×深3.8m×2池×1系列 8.8m×33.45m×深3.7m×2池×1系列
	ろ過池	緩速ろ過池 27.5m×40m×3池、31.2m×40m×3池(1池予備) (1,100m ³ ×3池+1,248m ³ ×2池)×3.5m/日≒20,000m ³ /日 急速ろ過池 4m×8m×16池(2池予備)、3.2m×6.4m×8池 (32m ³ ×14池×125m/日)+(20.48m ³ ×8池×122m/日)≒76,000m ³ /日 7.5m×3.75m×6池(1池予備) (28.1m ³ ×5池×185m/日)≒26,000m ³ /日
	薬注設備	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入装置、液体苛性ソーダ(NaOH)注入装置、 次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置
	消毒設備	塩素混和池、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置
	浄水池	2,000m ³ ×1池、5,000m ³ ×2池 計12,000m ³
	排水処理設備	排水池、排泥池、濃縮槽、加圧脱水機、天日乾燥床
	自家発電設備	6,600V、500kVA (400kW)
	管理棟	事務室、操作室、水質計器室
	薬注棟	電気室、薬注室、会議室
送水施設	送水管	SP φ600mm 8,724m、DIP φ1,000mm 1,627m、DIP φ800mm 2,531m
配水施設	配水池	本宮館 8,800m ³ ×2池、河内 10,000m ³ ×3池、多田野 10,000m ³ ×1池(2槽式) 計57,600m ³

熱海浄水場		施設能力 2,800m ³ /日
取水施設	深 沢 川	取水ぜき、沈砂池 1.5m×12.5m×深2.9m×1池 取水量 3,000m ³ /日
	高濁度処理施設	ろ過装置 φ2,000mm×高4.5m×2基、原水槽 21m ³ 、処理水槽 79m ³ 処理水量 125m ³ /時
導水施設	導 水 管	DIP φ250mm L=632m
浄水施設	着 水 井	2.5m×5m×深2.5m
	沈 で ん 池	7.5m×40m×深3.2m×1池
	緩 速 ろ 過 池	10m×18m×4池(1池予備)、180m ² ×3池×5.2m/日≒2,800m ³ /日
	消 毒 設 備	薬注室、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置
	浄 水 池	6m×7.5m×深2.5m×1池 112.5m ³
	自 家 発 電 設 備	200V、100kVA(80kW)
	管 理 棟	操作室、ポンプ室、電気室
送水施設	送 水 ポ ン プ	1.6m ³ /分×21.2m×11kW×3台(1台予備)
	送 水 管	DIP φ300mm L=252m
配水施設	配 水 池	500m ³ ×1池、769m ³ ×1池、2,000m ³ ×1池 計3,269m ³

荒井浄水場		施設能力	42,000m ³ /日
取水施設	三 春 ダ ム (大滝根川)	取水塔 取水量 42,595m ³ /日	
導水施設	導水トンネル内	SUS φ1,000mm L=301m	
	導 水 管	SP ・ DIP ・ SUS φ1,000mm L=4,170m	
浄水施設	沈 砂 池	5.7m×17.5m×深4m×1池	
	着 水 井	6.4m×2.2m×深4.2m×1池	
	傾 斜 板 式 薬品沈でん池	急速混和池 3m×3m×深3.77m×2池 フロック形成池 3.7m×12m×深3.7m×3段×2池 傾斜板式沈でん池 12m×21.5m×深4.5m×2池	
	急 速 ろ 過 池	中塩素接触槽 6m×12m×深5.53m×2池 4.5m×9m×10池 ろ過速度 120m/日	
	高度 浄水 処理	オゾン処理設備 オゾン発生装置 3kgO ₃ /時 オゾン接触槽 6m×12m×深5.6m×2池	
		活性炭吸着池 3.8m×7.3m×8池	
	薬品注入設備	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入装置、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置 液体苛性ソーダ(NaOH)注入装置	
	消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置	
	排水処理設備	排水池、濃縮槽、加圧脱水機	
	発 電 設 備	6,600V、1,000kVA(800kW)	
	管 理 本 館	事務室、水質試験室、制御管理室、会議室	
	機 械 棟	ポンプ室、薬注室、電気室、発電機室、検水室、オゾン発生機室	
	脱 水 機 棟	脱水機室、補機室、搬出室、電気室、ポンプ室、監視室、分析室	
送水施設	送 水 ポ ン プ	3.6m ³ /分×74m×75kW×2台 3.19m ³ /分×85m×75kW×3台	
	送 水 管	DIP φ250mm～400mm L=10,007m	
配水施設	配 水 池	浄水池兼配水池(浄水場内) 8,920m ³ ×2池、東部ニュータウン 3,000m ³ (2槽式) 高倉 3,100m ³ (2槽式)、上石 450m ³ (2槽式)、蒲倉 1,660m ³ (2槽式)、川曲 10m ³ (2槽式)	

(2) 増圧ポンプ場

番号	名称	設備の概要	設置・改造 年月	設定圧力	備考
1	新池下増圧ポンプ場	1 ポンプ 1.00m ³ /min×63m×22.0kW × 3 台 2 受水槽 320.00m ³	平成元年 3 月	0.65MPa	並列交互運転
2	西部第二工業団地 増圧ポンプ場	1 ポンプ 1.20m ³ /min×76m×30.0kW × 3 台 2 受水槽 200.00m ³	平成 2 年 3 月	0.66MPa	並列交互運転
3	高森増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.28m ³ /min×55m×5.5kW × 2 台 2 受水槽 30.00m ³	平成 2 年 3 月	0.45MPa	単独交互運転
4	大田第一増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.90m ³ /min×77m×18.5kW × 2 台 2 受水槽 70.00m ³	平成 5 年 7 月	0.65MPa	単独交互運転
5	大田第二増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.64m ³ /min×77m×15.0kW × 2 台 2 受水槽 70.00m ³	平成 5 年 7 月	0.65MPa	単独交互運転
6	西田三町目 増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.12m ³ /min×65m×3.7kW × 2 台 2 受水槽 24.00m ³	平成 9 年 3 月	0.73MPa	単独交互運転
7	長橋工業団地 増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.65m ³ /min×60m×15.0kW × 3 台 2 受水槽 220.00m ³	平成10年 3 月	0.66MPa	並列交互運転
8	三穂田増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.75m ³ /min×57m×15.0kW × 3 台 2 受水槽 75.00m ³	平成10年 3 月	0.62MPa	並列交互運転
9	玉川増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.50m ³ /min×110m×18.5kW × 3 台 2 受水槽 250.00m ³	平成11年 2 月	0.65MPa	並列交互運転
10	山田原増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.42m ³ /min×95m×15.0kW × 2 台 2 受水槽 72.00m ³	平成12年 3 月	0.93MPa	単独交互運転
11	草倉沢増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.22m ³ /min×76m×7.5kW × 2 台 2 受水槽なし(堀口浄水場φ600配水管より直結)	平成12年 3 月	0.65MPa	単独交互運転
12	根木屋増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.62m ³ /min×90m×18.5kW × 2 台 2 受水槽 90.00m ³	平成12年 3 月	0.80MPa	単独交互運転
13	鬼生田増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.20m ³ /min×70m×7.5kW × 2 台 2 受水槽 45.00m ³	平成14年 8 月	0.50MPa	単独交互運転
14	熱海増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.23m ³ /min×45m×3.7kW × 2 台 2 受水槽 40.00m ³	昭和63年 3 月	0.40MPa	単独交互運転
15	上石中継ポンプ場	1 ポンプ 1.40m ³ /min×126m×55kW × 2 台 2 受水槽 90.00m ³	平成14年 4 月	水位制御	単独交互運転
16	上道渡ポンプ場	1 ポンプ 0.24m ³ /min×93m×11.0kW × 2 台 2 受水槽 10.00m ³	平成19年 3 月	水位制御	単独交互運転
17	川曲ポンプ場	1 ポンプ 0.07m ³ /min×58m×3.7kW × 2 台 2 受水槽 10.00m ³	平成19年 3 月	水位制御	単独交互運転
18	御館給水ポンプ場	1 ポンプ 0.15m ³ /min×83m×7.5kW × 2 台 2 受水槽 4.50m ³	平成20年 4 月	0.77MPa	並列交互運転

(3) 耐震性貯水槽

No.	設置箇所	所在地	容量 m ³	設置年月
1	希望ヶ丘団地駐車場	希望ヶ丘地内	100	平成2年5月
2	芳賀小学校校庭	芳賀二丁目地内	50	平成4年3月
3	四ツ長公園	安積二丁目地内	50	平成5年3月
4	行健小学校職員駐車場	富久山町久保田地内	50	平成6年3月
5	開成山公園西側駐車場	開成一丁目地内	50	平成8年3月
6	西部公園	柏山地内	50	平成8年3月
7	香久池公園	香久池一丁目地内	50	平成9年3月
8	酒蓋公園	鶴見坦二丁目地内	50	平成9年3月
9	西ノ内公園	西ノ内二丁目地内	50	平成10年3月
10	緑ヶ丘ふれあいセンター駐車場	緑ヶ丘東三丁目地内	50	平成10年3月
11	郡山消防署駐車場	堂前地内	50	平成11年2月
12	郡山駅西口駅前広場	駅前二丁目地内	50	平成11年6月
13	荒井中央公園	安積町荒井地内	50	平成11年3月
14	21世紀記念公園	麓山一丁目地内	50	平成13年3月
15	芳山公園	虎丸町地内	50	平成14年3月
計			800	

(4) 減圧弁

番号	名称	口径	減圧弁設定圧 MPa	一次圧 MPa	二次圧 MPa
1	美女池減圧弁	φ 600	0.43	0.60	0.43
2	朝日減圧弁	φ 500	0.58	0.59	0.58
3	清水内減圧弁	φ 400	0.45	0.58	0.45
4	梅沢減圧弁	φ 150	0.65	0.73	0.65
5	八丁目減圧弁	φ 150	0.35	0.46	0.35
6	希望ヶ丘減圧弁	φ 100	0.35	0.49	0.35
7	蛇石山減圧弁	φ 100	0.20	0.42	0.20
8	河内減圧弁	φ 100	0.45	0.75	0.45
9	山田原減圧弁	φ 75	0.40	0.85	0.40
10	多田野減圧弁	φ 50	0.25	0.62	0.25
11	金沢減圧弁	φ 300	0.45	0.86	0.45
12	柿の口減圧弁	φ 250	0.50	0.82	0.50
13	あぶくま台減圧弁	φ 150	0.33	0.74	0.33
14	上石減圧弁	φ 150	0.70	1.15	0.70
15	下枝減圧弁	φ 100	0.45	0.98	0.45
16	川曲減圧弁	φ 50	0.30	0.85	0.30
17	菜根減圧弁	φ 700	0.33	0.52	0.33
18	小川減圧弁	φ 100	0.70	0.75	0.70

(5) 遠方監視施設（中央監視）

	モニター名	設置場所	適用	水系	口径
増 圧 ポ ン プ 設 備 等	新池下増圧ポンプ場	喜久田町堀之内	水圧・水量・警報	堀口	200
	西部第二工業団地増圧ポンプ場	待池台一丁目	水圧・水量・警報	堀口	300
	高森増圧ポンプ場	熱海町安子島	水圧・水量・警報	堀口	150
	大田第一増圧ポンプ場	西田町木村	水圧・水量・警報	堀口	150
	大田第二増圧ポンプ場	西田町大田	水圧・水量・警報	堀口	100
	西田三丁目増圧ポンプ場	西田町三丁目	水圧・水量・警報	堀口	100
	長橋工業団地増圧ポンプ場	待池台一丁目	水圧・水量・警報	堀口	150
	三穂田増圧ポンプ場	三穂田町山口	水圧・水量・警報	堀口	300
	玉川増圧ポンプ場	熱海町玉川	水圧・水量・警報	堀口	200
	山田原増圧ポンプ場	逢瀬町多田野	水圧・水量・警報	堀口	150
	草倉沢増圧ポンプ場	逢瀬町多田野	水圧・水量・警報	堀口	100
	根木屋増圧ポンプ場	西田町根木屋	水圧・水量・警報	堀口	100
	鬼生田増圧ポンプ場	西田町鬼生田	水圧・水量・警報	堀口	100
	熱海増圧ポンプ場	熱海町高玉	水圧・水量・警報	熱海	100
	上石中継ポンプ場	中田町上石	水位・水量・警報	荒井	200
	上道渡ポンプ場	田村町上道渡	水位・水量・警報	荒井	100
	川曲ポンプ場	田村町川曲	水位・水量・警報	荒井	100
	御館給水ポンプ場	中田町下枝	水圧・水量・警報	荒井	100
	上石配水池	中田町上石	水位・水量・警報	荒井	200
	川曲配水池	田村町川曲	水位・水量・警報	荒井	50

減 圧 設 備	朝日減圧弁	朝日三丁目	水圧・水量・警報	堀口	500
	八丁目減圧弁	日和田町八丁目	水圧・水量・警報	堀口	150
	清水内減圧弁	大槻町字清水内	水圧・水量・警報	堀口	400
	美女池減圧弁	大槻町字美女池	水圧・水量・警報	堀口	600
	菜根減圧弁	菜根一丁目	水圧・水量・警報	堀口	700

水 圧 ・ 水 量 設 備	片平モニター	片平町字南前	水圧・水量・警報	堀口	600
	下伊豆島モニター	熱海町下伊豆島	水圧・水量・警報	堀口	200
	菖蒲池モニター	喜久田町菖蒲池	水圧・水量・警報	堀口	400
	元若宮モニター	片平町元若宮	水圧・水量・警報	堀口	200

水 圧 設 備	大町モニター	大町二丁目	水圧・警報	堀口	150
	工業団地モニター	田村町金屋	水圧・警報	堀口	300
	芹沢モニター	西田町芹沢	水圧・警報	堀口	150
	深沢モニター	深沢一丁目	水圧・警報	堀口	100
	牛庭モニター	安積町牛庭四丁目	水圧・警報	堀口	150
	高倉モニター	日和田町高倉	水圧・警報	堀口	200
	金屋モニター	田村町金屋	水圧・警報	荒井	200
	向河原モニター	字向河原町	水圧・警報	荒井	300
	久保田モニター	富久山町久保田	水圧・警報	荒井	200

3 業務量の推移（直近10か年）

区分 \ 年度	説明	19	20	21
行政区域内人口（人）	郡山市（行政区域）内の現住人口。外国人も含まれる。	337,926	337,869	337,544
給水区域内人口（人）	条例に基づく、一般の需要に応じて給水サービスを行うとした区域（給水区域）内の現住人口。	326,740	326,684	326,370
給水人口（人）	給水区域内に居住し、上水道により給水を受けている人口。	320,184	320,558	320,541
上水道普及率（％）	行政区域内総人口に対する給水人口の割合。	94.7	94.9	95.0
行政区域内総世帯数（世帯）	行政区域内総人口に基づく現住世帯数。	129,551	130,735	131,879
給水区域内総世帯数（世帯）	給水区域内人口に基づく現住世帯数。	127,077	128,239	129,361
給水戸数（戸）	給水区域内に居住し、上水道により給水を受けている世帯数。	122,852	124,130	125,366
施設能力（㎥/日）	1日当たりにつくることができる水量。	198,000	198,000	198,000
年総給水量（㎥）	1年間で給水した水量の合計。有効水量と無効水量の2つに分けられる。	40,096,800	38,721,930	38,122,090
1日最大給水量（㎥）	年間で最も多く給水した1日当たりの水量。	123,780 （8月10日）	122,710 （8月7日）	116,650 （7月15日）
1日平均給水量（㎥）	1日当たりの平均給水量。	109,554	106,087	104,444
1人1日最大給水量（ℓ）	1人当たりの1日最大給水量。	387	383	364
1人1日平均給水量（ℓ）	1人当たりの1日平均給水量。	342	331	326
年総有収水量（㎥）	料金徴収の対象となった水量の1年間の合計。	36,990,681	35,958,154	35,301,966
有収率（％）	年間総給水量に対する、年間総有収水量の割合。	92.3	92.9	92.6
有効率（％）	年間総給水量に対する、使用上有効であったと認められる水量の割合。	92.6	93.3	93.3
職員数（人）	水道事業に従事する職員の人数。損益勘定所属職員と資本勘定所属職員がいる。	140	135	131
損益勘定所属職員（人）	主として事業一般業務に従事し、給与が予算の収益的支出に計上されている職員。	125	119	115
資本勘定所属職員（人）	主として建設改良事業に従事し、給与が予算の資本的支出に計上されている職員。	15	16	16

※行政区域内総人口：郡山市政策開発部ソーシャルメディア推進課発行

「郡山市の現住人口（平成29年4月1日現在）」の総人口

※職員数：水道事業管理者、工業用水道担当職員、再任用職員を除く

過去最大水量

年総給水量（㎥）	44,708,340（平成12年度）
年総有収水量（㎥）	38,738,532（平成12年度）
1日最大給水量（㎥）	146,540（平成4年7月30日）
1人1日最大給水量（ℓ）	496（平成2年8月2日）

22	23	24	25	26	27	28
337,453	329,402	327,296	328,135	328,860	335,657	334,702
326,282	318,498	316,461	317,272	317,973	324,545	323,622
320,757	313,451	311,785	312,895	314,037	321,083	320,873
95.1	95.2	95.3	95.4	95.5	95.7	95.9
131,841	131,031	131,976	133,676	135,899	138,950	140,376
129,324	128,529	129,456	131,124	133,304	136,297	137,696
125,387	124,697	125,969	127,846	130,124	133,550	135,258
198,000	198,000	198,000	166,800	166,800	166,800	166,800
39,335,230	39,164,030	38,475,670	38,371,770	38,129,150	38,359,030	38,116,500
139,130 (3月16日)	117,010 (7月14日)	116,840 (8月2日)	113,560 (7月9日)	115,670 (8月5日)	117,710 (8月4日)	113,180 (7月19日)
107,768	107,006	105,413	105,128	104,463	104,806	104,429
434	373	375	363	368	367	353
336	341	338	336	333	326	325
35,763,022	33,927,750	35,059,070	35,104,205	34,843,504	35,167,066	35,097,367
90.9	86.6	91.1	91.5	91.4	91.7	92.1
91.7	87.5	92.0	92.3	92.1	92.3	92.8
125	114	109	102	100	102	104
109	98	93	89	86	88	91
16	16	16	13	14	14	13

平成28年度簡易水道事業

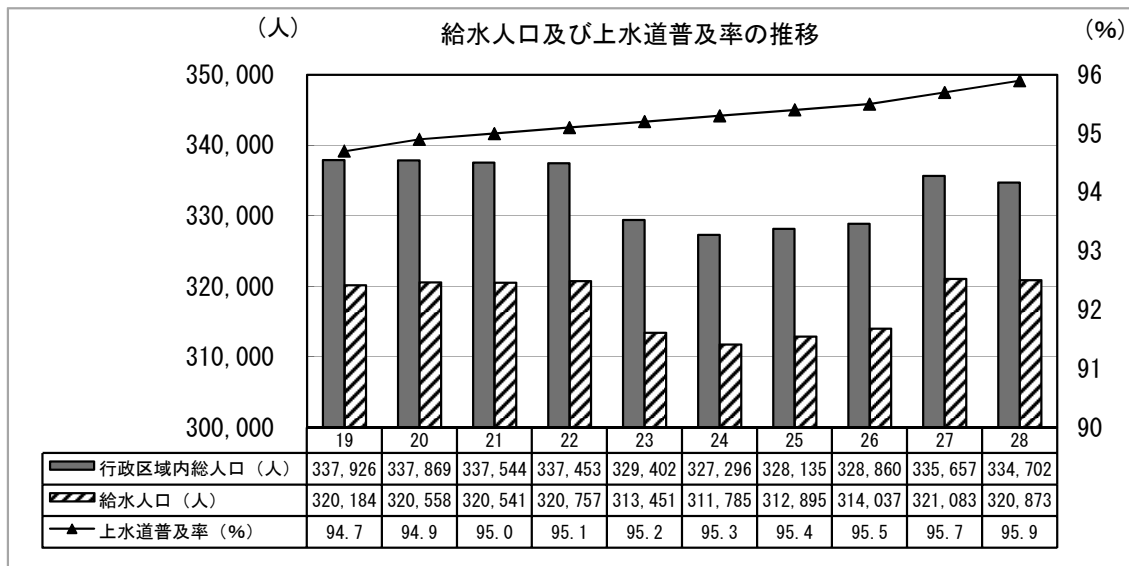
給 水 人 口

4,019 人

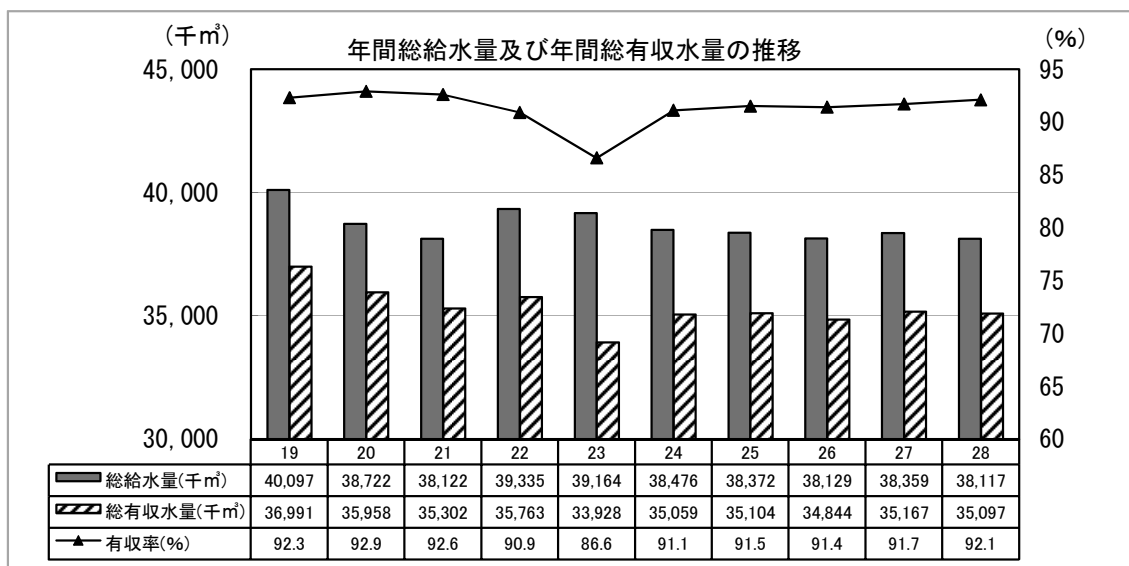
※簡易水道に関しては、124ページ以降をご覧ください。

平成28年度水道普及率(上水道+簡易水道)

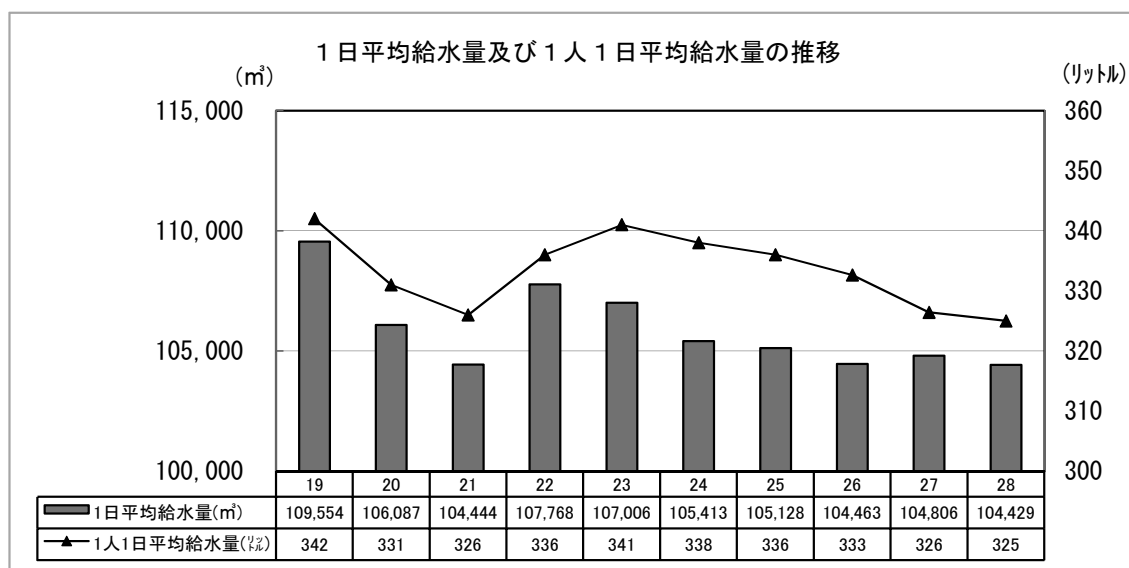
97.1%



行政区域内総人口、給水人口とも、平成23年度から27年度までは東日本大震災等の影響によると思われる増減が見られたが、10年間の傾向としては、行政区域内総人口は減少し、給水人口は横ばいである。また、上水道普及率は年間0.1～0.2％ずつ上昇している。



総給水量、総有収水量とも減少傾向にある。有収率については、東日本大震災の影響により低下した平成23年度を除き、概ね91～93％程度で推移している。



1日平均給水量、1人1日平均給水量ともに減少傾向にある。

4 事業の概要

4 事業の概要

(1) 平成 28 年度水道事業の概要

ア 給水状況

本年度末における給水人口は、320,873 人で前年度末に比べ 210 人減少し、給水戸数は 135,258 戸と前年度末に比べ 1,708 戸増加し、普及率は 95.9%となった。

年間総給水量は、38,116,500 m³で前年度に比べ 242,530 m³減少し、一日当たり平均給水量も 377 m³減少の 104,429 m³となった。

また、年間有収水量は、35,097,367 m³で前年度に比べ 69,699 m³減少し、一日当たり平均有収水量は 72 m³増加の 96,157 m³となった。有収率は、前年度に比べ 0.4 ポイント増加の 92.1%となった。

イ 建設改良工事等の状況

施設拡張改良事業については、未給水地区解消事業として西田町高柴地内ほかの送配水管布設工事2,504m、西田町高柴地内ほかの配水管布設工事3,587m、(仮称)板橋配水場築造工事、(仮称)高柴ポンプ場築造工事及び舗装復旧工事を施工した。また、その他市内各所の配水管布設工事1,464m、安積町笹川地内ほか市内各所の配水管更新・改良工事6,481m、消火栓設置工事19基及び荒井浄水場計装設備更新工事等を施工した。

ウ 財政状況

収益的収入については、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う損害賠償金によるその他特別利益の増加等により、総収益が 8,808,086,204 円と前年度に比べ 383,295,245 円増加した。

収益的支出については、堀口浄水場導水ずい道修繕等による原水及び浄水費の増加等により、総費用が 6,651,971,958 円と前年度に比べ 112,475,922 円増加した。

この結果、純利益は 2,156,114,246 円となり前年度に比べ 270,819,323 円増加した。

また、資本的収支については、収入が 518,696,491 円、支出が 4,011,898,213 円となり、不足する額 3,493,201,722 円を当年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

(2) 事業の沿革

名称	認可 年月日	認可 番号	起工 年月	竣工 年月	給水 開始 年月	事業費 (千円)	目標 年次	計 画		
								給水 人口 (人)	1人1日 最大給水 量 (リットル)	1日最大 給水量 (m^3)
創設	明治 42.10.2		M42.11	M45.3	M45.4	180		30,000	120	3,600
第1次拡張	大正 12.3.31		T13.2	T15.3	T15.4	642		60,000	250	15,000
第2次拡張	昭和 31.7.31	厚生省県環 第668号	S25.4	S36.3	S29.4	391,039	S40	80,000	380	33,700
第3次拡張	37.1.31	厚生省県環 第31号	37.4	40.3	40.4	315,000	45	115,000	380	47,900
第4次拡張	40.11.10	厚生省県環 第788号	40.4	42.3	42.4	304,500	45	115,000	450	60,000
第5次拡張	41.8.6	厚生省環 第709号	42.4	45.3	45.4	677,000	50	174,000	430	75,000
第5次変更	43.12.28	厚生省環 第840号	42.4	47.3	45.4	1,758,300	50	191,000	400	76,400
第6次拡張	48.9.20	厚生省環 第601号	48.4	55.3	50.7	9,707,157	55	292,000	500	146,000
〃 第1次変更	50.3.31	厚生省環 第361号	48.4	55.3	50.7	12,057,847	55	292,000	500	146,000
〃 第2次変更	53.3.1	厚生省環 第102号	48.4	55.3	50.7	13,655,915	58	297,400	500	148,700
第7次拡張	55.9.6	厚生省環 第437号	S55.4	H2.3	S61.4	24,570,000	H2	360,000	635	229,700
〃 第1次変更	61.5.8	厚生省生衛 第336号	S55.4	H9.3	H1.4	33,300,000	9	331,000	530	177,000
〃 第2次変更	平成 5.3.31	厚生省生衛 第395号	S55.4	H23.3	H7.4	54,700,000	22	373,000	643	240,000
第8次	20.3.11	厚生労働省発健 第0311007号	H20.4.1	H37.3	H25.4	26,400,000	37	334,900	521	174,300

(3) 第1次～第6次拡張事業の概要

大正12年の第1次拡張事業に着手以来、市勢の発展とともに増加する水需要に応えるため、数次にわたる拡張事業を実施してきた。

昭和48年度から第6次拡張事業を進め、猪苗代湖から直接取水する浜路取水塔と堀口浄水場までの導水施設等を施工し、昭和54年度に完成した。

◎ 第1次拡張事業

逢瀬川に水源を確保し、逢瀬川ポンプ場等の建設、豊田浄水場の施設拡張を開始

◎ 第2次拡張事業

産業の復興による水需要の増大に対応するため、豊田浄水場の施設拡張

◎ 第3次拡張事業

良質な水を確保するため、矢地内取水場等を建設

◎ 第4次拡張事業

1市5町7村の大同合併による水需要に対応するため、豊田浄水場の施設を整備拡充

◎ 第5次拡張事業

人口の増加、簡易水道事業の統合等による水需要に対応するため、堀口浄水場を建設

◎ 第6次拡張事業

市民の生活水準の向上等による水需要に対応するため、猪苗代湖を新たな水源として堀口浄水場の整備拡充

【 事業計画の概要 】

項目	工期	事業費	給水人口	1日最大給水量
第1次拡張事業	大正12年度～大正14年度	642 千円	60,000 人	15,000 m ³
第2次拡張事業	昭和25年度～昭和35年度	391,039 千円	80,000 人	33,700 m ³
第3次拡張事業	昭和37年度～昭和39年度	315,000 千円	115,000 人	47,900 m ³
第4次拡張事業	昭和40年度～昭和41年度	304,500 千円	115,000 人	60,000 m ³
第5次拡張事業	昭和42年度～昭和46年度	1,758,300 千円	191,000 人	76,400 m ³
第6次拡張事業	昭和48年度～昭和54年度	13,655,915 千円	297,400 人	148,700 m ³

(4) 第7次拡張事業の概要

この事業は、昭和55年度から計画目標年次を平成22年度とし、阿武隈川治水計画の一環として、国が建設した三春ダムに新たな水源を求め、荒井浄水場の建設をはじめ施設の整備拡充を行った。

ア 計画の目標

計画目標年度(年)	平成22年度	1日最大給水量(m ³)	240,000
行政区域内総人口(人)	389,000	1日平均給水量(m ³)	199,000
給水区域内人口(人)	377,000	1人1日最大給水量(ℓ)	643
給水人口(人)	373,000	1人1日平均給水量(ℓ)	534
上水道普及率(%)	95.9	有収率(%)	88.0

イ 施設別取水量及び施設能力 (単位: m³/日)

施設名	取水量	施設能力
豊田浄水場	59,529	57,200
堀口浄水場	96,854	96,000
熱海浄水場	3,000	2,800
荒井浄水場	42,595 計画 87,264	42,000 計画 84,000
合計	201,978 計画 246,647	198,000 計画 240,000

ウ 施設別水源及び取水量 (単位: m³/日)

施設名	水源	取水量
豊田浄水場	一級河川南川〔猪苗代湖〕 (矢地内)	36,288
	逢瀬川第1(桜木)	23,241
堀口浄水場	猪苗代湖(浜路)	76,896
	逢瀬川第2(黒岩原)	19,958
熱海浄水場	深沢川	3,000
荒井浄水場	三春ダム	42,595 計画 87,264
合計		201,978 計画 246,647

エ 工期及び事業費

事業年度	事業費
昭和55年度～平成19年度	52,938,288千円

(5) 第8次事業の概要

主要な事業は、豊田浄水場を廃止し、その機能を堀口浄水場へ統合する「浄水施設統合事業」である。浄水施設の統合に併せ、取水地点を南川から猪苗代湖上戸へと変更し、猪苗代湖からの導水路を従来の浜路取水場と二重化して原水水質悪化の回避を図り、安全で安定した給水体制を確保するものである。

また、配水幹線間での相互融通機能の強化や水源が不安定な熱海地区へのバックアップ機能を有する施設等を整備する。

これらの事業により、自然流下を主体とした配水への転換、動力費削減などの環境面や経営面での効果も期待される。

ア 計画の目標

計 画 目 標 年 度 (年)	平成 37 年度	1 日 最 大 給 水 量 (m ³)	174,300
行 政 区 域 内 総 人 口 (人)	345,400	1 日 平 均 給 水 量 (m ³)	142,600
給 水 区 域 内 人 口 (人)	334,900	1 人 1 日 最 大 給 水 量 (ℓ/人)	521
給 水 人 口 (人)	334,900	1 人 1 日 平 均 給 水 量 (ℓ/人)	426
上 水 道 普 及 率 (%)	100.0	有 収 率 (%)	93.9

イ 施設別取水量及び施設能力 (統合後) (単位：m³/日)

施 設 名	取 水 量	施 設 能 力
堀 口 浄 水 場	139,276	138,000
熱 海 浄 水 場	3,000	2,800
荒 井 浄 水 場	42,595	42,000
柳 橋 浄 水 場	200	200
合 計	185,071	183,000

ウ 施設別水源及び取水量 (統合後) (単位：m³/日)

施 設 名	水 源	取 水 量
堀 口 浄 水 場	猪 苗 代 湖 (浜 路)	119,318
	猪 苗 代 湖 (上 戸)	(2つの取水口合わせて)
	逢 瀬 川 (黒 岩 原)	19,958
熱 海 浄 水 場	深 沢 川	3,000
荒 井 浄 水 場	三 春 ダ ム	42,595 (開発水量として 87,264 m ³ /日 の権利を有している)
柳 橋 浄 水 場	湧 水	(200) (湧水のため水利権ではない)
合 計		184,871

エ 工期及び事業費

事 業 年 度	事 業 費
平成 20 年度 ～ 平成 36 年度 (浄水施設統合事業 平成 20 年度～平成 25 年度) ※平成 25 年度は、新安積幹線用水路に係る共有持分付 与の対価金の支払いのみ	26,400,000 千円 (浄水施設統合事業 9,784,825 千円)

5 取水・浄水

凡 例

○ 表示単位未満の数値の処理方法について

各表中の数値は原則として表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。
金額については、純利益及び各項目の合計額と一致するよう一部調整した。
構成比率（％）については、合計が１００となるよう一部調整した。

○ 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

- | | |
|--------------|-----------------|
| (0. 0) | 該当数値はあるが単位未満のもの |
| (－) | 該当数値がないか、又は算出不能 |

5 取水・浄水

(1) 取水量

ア 月別取水量

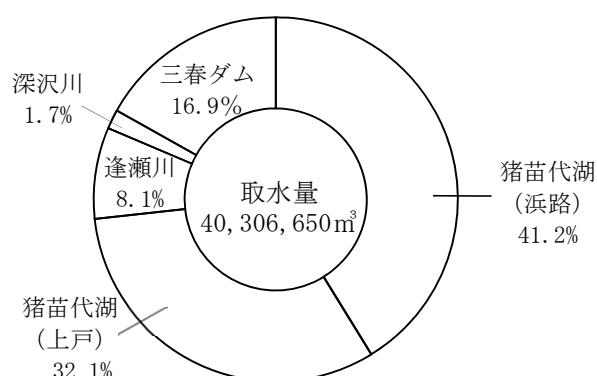
(単位：m³)

水源別 月別	猪苗代湖		逢瀬川	深沢川	三春ダム	計	1日平均
	浜路※2	上戸※1					
28. 4	2,383,520	0	259,230	52,660	551,100	3,246,510	108,217
5	2,247,940	204,660	307,580	54,850	573,870	3,388,900	109,319
6	2,210,110	266,360	238,240	56,270	568,690	3,339,670	111,322
7	2,236,130	284,130	309,060	60,630	586,090	3,476,040	112,130
8	2,333,480	256,780	256,940	65,340	584,480	3,497,020	112,807
9	1,407,450	998,970	290,100	62,210	556,230	3,314,960	110,499
10	0	2,506,480	287,900	58,960	573,720	3,427,060	110,550
11	0	2,427,960	233,900	55,560	554,410	3,271,830	109,061
12	0	2,612,580	189,800	57,440	582,470	3,442,290	111,042
29. 1	0	2,559,310	247,980	55,480	584,630	3,447,400	111,206
2	1,411,330	805,010	302,390	51,340	543,810	3,113,880	111,210
3	2,397,230	0	325,000	54,240	564,620	3,341,090	107,777
計	16,627,190	12,922,240	3,248,120	684,980	6,824,120	40,306,650	110,429
構成比率(%)	41.2	32.1	8.1	1.7	16.9	100.0	—
月平均	1,385,599	1,076,853	270,677	57,082	568,677	3,358,888	—
1日平均	45,554	35,403	8,899	1,877	18,696	110,429	—
1日最大 (月日)	85,730 (8月30日)	92,700 (12月31日)	13,730 (2月1日)	2,380 (8月14日)	21,460 (8月4日)	118,930 (1月18日)	—
27年度	28,008,750	1,122,560	3,783,480	763,520	6,624,950	40,303,260	110,118
26年度	27,186,950	1,487,260	3,773,280	822,080	6,730,970	40,000,540	109,591

※1 猪苗代湖（上戸）からの取水は、安積疏水改修のため、平成27年10月から平成28年4月まで取水を停止した。また、平成29年2月から平成29年4月まで安積疏水管理用発電所の点検のため取水を停止した。

※2 猪苗代湖（浜路）からの取水は、専用導水ずい道修繕のため、平成28年9月から平成29年2月まで取水を停止し、相当分を猪苗代湖（上戸）から取水した。

水源別取水量



※猪苗代湖（浜路）・猪苗代湖（上戸）・逢瀬川は堀口浄水場、深沢川は熱海浄水場、三春ダムは荒井浄水場の水源である。

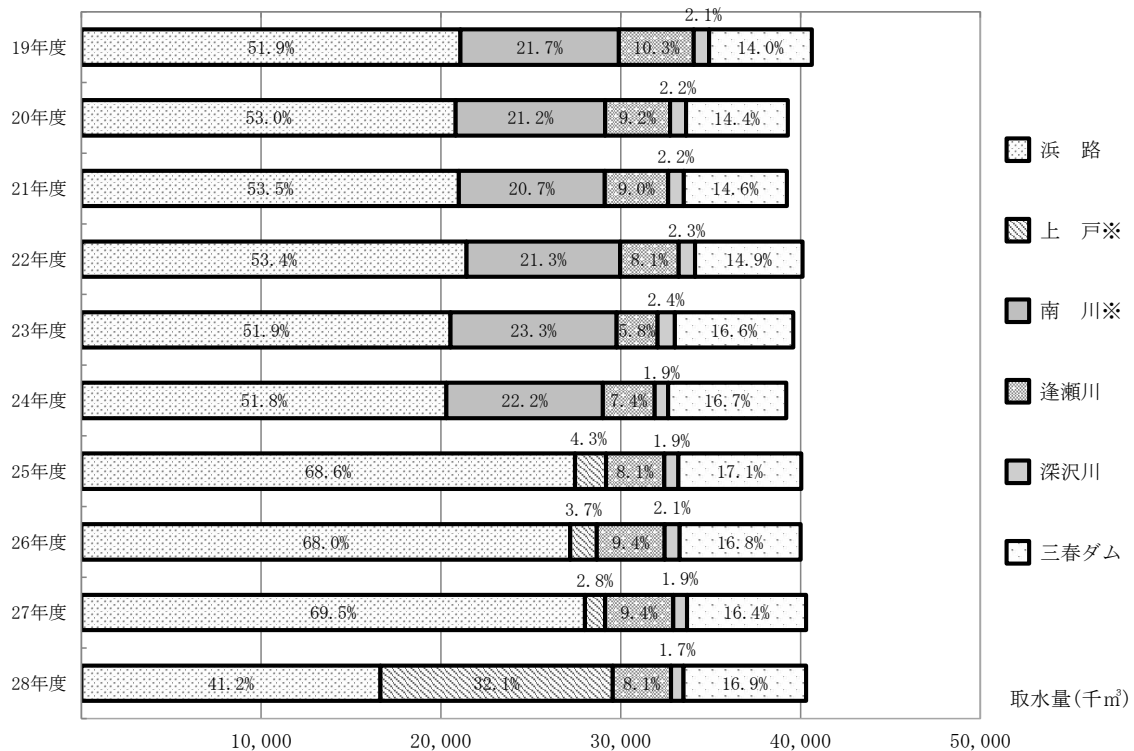
イ 取水量の推移

(単位：m³)

年度別	猪苗代湖			逢瀬川	深沢川	三春ダム	計	1日平均
	浜路	上戸※	南川※					
19年度	21,087,270	－	8,802,620	4,174,340	854,790	5,706,920	40,625,940	111,000
20年度	20,818,160	－	8,310,170	3,613,660	884,530	5,662,510	39,289,030	107,641
21年度	20,996,570	－	8,122,560	3,525,640	860,270	5,726,340	39,231,380	107,483
22年度	21,415,480	－	8,553,190	3,253,970	911,750	5,977,450	40,111,840	109,895
23年度	20,530,280	－	9,236,780	2,280,360	957,290	6,584,650	39,589,360	108,168
24年度	20,305,290	－	8,701,850	2,879,280	754,270	6,555,700	39,196,390	107,387
25年度	27,460,380	1,719,240	－	3,251,570	775,170	6,834,340	40,040,700	109,701
26年度	27,186,950	1,487,260	－	3,773,280	822,080	6,730,970	40,000,540	109,591
27年度	28,008,750	1,122,560	－	3,783,480	763,520	6,624,950	40,303,260	110,118
28年度	16,627,190	12,922,240	－	3,248,120	684,980	6,824,120	40,306,650	110,429

※猪苗代湖（南川）からの取水は、平成25年3月31日をもって終了し、猪苗代湖（上戸）からの取水は、平成25年4月1日から開始した。

取水量(年度別)



取水量は、平成24年度まで減少傾向にあったが、平成25年度から増加傾向にある。水源別では、猪苗代湖からの取水量は概ね横ばい、逢瀬川・深沢川からの取水量は減少しており、三春ダムからの取水量は増加している。

水源別取水割合は、平成25年3月31日に旧豊田浄水場を停止したことから水源の変更があったが、猪苗代湖全体での取水割合は7割超で推移している。なお、平成28年度は専用導水ずい道修繕により、平成28年9月から平成29年2月まで猪苗代湖（浜路）からの取水を停止し、相当分を猪苗代湖（上戸）から取水したため、上記グラフの割合となっている。また、逢瀬川からの取水割合は減少傾向、深沢川からの取水割合は概ね横ばい、三春ダムからの取水割合は概ね増加傾向にある。

(2) 薬品

ア 次亜塩素酸ナトリウム使用量

(単位：kg)

浄水場別 月別		堀口浄水場	熱海浄水場	荒井浄水場	合計
28.	4	18,410	321	9,515	28,246
	5	21,080	312	8,622	30,014
	6	22,970	375	12,274	35,619
	7	26,080	497	12,126	38,703
	8	28,833	534	12,951	42,318
	9	25,301	462	12,556	38,319
	10	23,732	397	10,080	34,209
	11	21,062	369	9,515	30,946
	12	21,660	392	9,675	31,727
29.	1	21,181	340	9,206	30,727
	2	18,898	281	8,294	27,473
	3	18,231	309	10,075	28,615
計		267,438	4,589	124,889	396,916
1 日 平 均		733	13	342	1,087
27 年 度		265,416	4,904	123,901	394,221
26 年 度		268,329	6,015	120,517	394,861

イ その他の薬品使用量

(単位：kg)

品 名		ポリ塩化アルミニウム			液体苛性ソーダ
浄水場別 月別		堀 口 浄水場	荒 井 浄水場	計	堀 口 浄水場
28.	4	26,628	26,550	53,178	2,662
	5	27,445	27,677	55,122	2,581
	6	27,617	27,273	54,890	2,446
	7	27,969	35,099	63,068	2,181
	8	29,220	39,887	69,107	2,068
	9	26,189	36,510	62,699	1,891
	10	48,301	35,518	83,819	3,679
	11	36,021	26,165	62,186	3,396
	12	38,153	23,667	61,820	4,185
29.	1	38,871	23,493	62,364	4,360
	2	36,535	22,975	59,510	3,366
	3	39,022	24,764	63,786	4,569
計		401,971	349,578	751,549	37,384
1 日 平 均		1,101	958	2,059	102
27 年 度		330,444	338,999	669,443	28,942
26 年 度		325,818	337,744	663,562	31,157

(3) 水質検査結果

浄水場			堀口浄水場															
採水場所			猪苗代湖水※			猪苗代湖水※			逢瀬川原水			浄水池水			喜久田町水			
検査項目／検査値			最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	
気温			℃	26.7	-1.2	17.0	26.7	-0.8	13.9	26.7	-1.2	12.3	26.7	-1.2	12.3	29.3	4.6	16.7
水温			℃	24.0	3.0	14.4	23.6	3.5	13.4	20.1	2.8	11.0	23.8	3.1	12.1	24.5	4.9	14.4
1	一般細菌		個/mL	59	2	23	270	20	84	290	28	120	0			0		
2	大腸菌		MPN/100mL	3.1	0	0.6	7.3	0	2.5	330	10	67	不検出			不検出		
3	カドミウム及び鉛の化合物		mg/L	<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003		
4	水銀及びその化合物		mg/L	<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005		
5	セレン及びその化合物		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
6	鉛及びその化合物		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
7	ヒ素の化合物		mg/L	<0.001			0.002	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001			<0.001		
8	六価クロム化合物		mg/L	<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
9	亜硝酸態窒素		mg/L	<0.004			0.018	<0.004	<0.004	0.011	<0.004	<0.004	<0.004			<0.004		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
11	亜硝酸態窒素及び亜硝酸		mg/L	0.273	0.129	0.184	0.284	0.141	0.218	0.400	0.259	0.338	0.279	0.131	0.203	0.289	0.133	0.200
12	フッ素化合物及びその化合物		mg/L	0.15	0.14	0.15	0.15	0.12	0.14	0.17	0.09	0.12	0.15	0.12	0.13	0.15	0.12	0.13
13	ホウ素化合物及びその化合物		mg/L	<0.1			<0.1			<0.1			<0.1			<0.1		
14	四塩化炭素		mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
15	1,4-ジオキサン		mg/L	<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
17	ジクロロメタン		mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
18	テトラクロロエチレン		mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
19	トリクロロエチレン		mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
20	ベンゼン		mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
21	塩素酸		mg/L	<0.06			<0.06			<0.06			<0.06			<0.06		
22	クロロ酢酸		mg/L	<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		
23	クロロホルム		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.001	<0.001	<0.001	0.003	0.001	0.002
24	ジクロロ酢酸		mg/L	<0.003			<0.003			<0.003			<0.003			<0.003		
25	ジブロモクロロメタン		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.003	0.001	0.002	0.005	0.003	0.004
26	臭素酸		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
27	総トリハロメタン		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.007	0.001	0.003	0.015	0.007	0.010
28	トリクロロ酢酸		mg/L	<0.003			<0.003			<0.003			<0.003			<0.003		
29	ブロモジクロロメタン		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.002	<0.001	0.001	0.005	0.003	0.004
30	ブロモホルム		mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.001
31	ホルムアルデヒド		mg/L	<0.008			<0.008			<0.008			<0.008			<0.008		
32	亜鉛の化合物及びその化合物		mg/L	<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
33	アルミニウム化合物及びその化合物		mg/L	0.09	0.02	0.04	0.65	0.02	0.19	0.07	0.01	0.03	0.02	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01
34	鉄及びその化合物		mg/L	0.10	<0.03	0.05	0.58	<0.03	0.25	0.08	<0.03	0.04	<0.03			<0.03		
35	銅及びその化合物		mg/L	<0.01			<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		
36	ナトリウム化合物及びその化合物		mg/L	7.8	7.4	7.7	10.1	6.5	7.9	8.6	4.9	6.7	12.2	8.0	9.4	10.6	7.1	9.0
37	マゼンガ化合物及びその化合物		mg/L	0.030	0.005	0.015	0.049	0.002	0.021	0.008	0.002	0.004	<0.001			<0.001		
38	塩化物イオン		mg/L	10.6	9.8	10.4	15.6	10.4	11.6	7.8	4.1	5.7	16.6	11.4	12.9	15.8	11.4	12.4
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)		mg/L	32.5	31.1	31.8	38.3	30.6	32.2	52.3	25.2	37.0	40.9	30.6	32.9	32.9	30.4	32.0
40	蒸発残留物		mg/L	90	73	85	114	75	89	104	65	82	110	77	90	98	79	87
41	陰イオン性界面活性剤		mg/L	<0.02			<0.02			<0.02						<0.02		
42	ジエオスミン		mg/L	<0.00001			<0.00001			<0.00001			0.000001	<0.00001	<0.00001	0.000001	<0.00001	<0.00001
43	2-メルチネーソール		mg/L	<0.00001			<0.00001			<0.00001			<0.00001			<0.00001		
44	非イオン性界面活性剤		mg/L	<0.005			<0.005			<0.005						<0.005		
45	フェノール類		mg/L	<0.0005			<0.0005			<0.0005						<0.0005		
46	有機物(TOC)		mg/L	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6	0.8	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	0.6	0.4	0.4
47	pH値		—	7.12	6.88	7.03	7.19	6.70	6.98	7.41	6.96	7.24	7.38	7.06	7.23	7.33	7.10	7.22
48	味		—										異常なし			異常なし		
49	臭気		—	異臭感			異臭感			異臭感			異常なし			異常なし		
50	色度		度	2	<1	<1	6	<1	3	3	2	2	<1			<1		
51	濁度		度	1.3	0.3	0.7	6.0	0.2	2.6	1.2	0.2	0.6	<0.1			<0.1		

※猪苗代湖浜路原水及び上戸原水の結果については、取水をしていた期間(浜路原水：4～9、3月、上戸原水：5～2月)の検査値。

熱海浄水場									荒井浄水場								
深沢川原水			浄水池水			熱海三丁目 給水栓水			三春ダム原水			浄水池兼 配水池水			緑ヶ丘東三丁目 給水栓水		
最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
31.1	-3.0	11.6	29.2	-3.4	11.5	30.1	-2.8	12.4	25.5	-0.3	11.8	25.5	-0.3	11.8	31.1	0.9	13.8
17.0	0.1	8.5	18.3	1.5	10.3	20.8	3.4	12.6	24.0	4.2	13.2	23.8	4.3	13.2	25.1	4.1	14.4
260	2	50	1	0	0	1	0	0	570	29	180	0			0		
380	0	88	不検出			不検出			6.3	0	1.1	不検出			不検出		
<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003		
<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005		
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001			<0.001			<0.001		
<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
<0.004			<0.004			<0.004			0.010	<0.004	<0.004	<0.004			<0.004		
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
0.302	0.084	0.189	0.260	0.089	0.182	0.236	0.083	0.174	1.31	0.822	1.08	1.28	0.845	1.08	1.28	0.844	1.08
<0.08			<0.08			<0.08			0.09	<0.08	<0.08	<0.08			<0.08		
<0.1			<0.1			<0.1			<0.1			<0.1			<0.1		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.06			0.16	<0.06	<0.06	0.14	<0.06	<0.06	<0.06			0.24	0.06	0.12	0.28	0.06	0.12
<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		
<0.001			0.006	0.001	0.003	0.009	0.005	0.007	<0.001			0.012	0.004	0.008	0.012	0.005	0.009
<0.003			0.004	<0.003	<0.003	0.006	0.004	0.005	<0.003			<0.003			0.003	<0.003	<0.003
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			0.005	0.002	0.003	0.006	0.003	0.004
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			0.001	<0.001	<0.001	<0.001		
<0.001			0.008	0.001	0.004	0.012	0.006	0.009	<0.001			0.028	0.010	0.018	0.031	0.013	0.021
<0.003			0.005	<0.003	<0.003	0.009	0.006	0.007	<0.003			<0.003			<0.003		
<0.001			0.002	<0.001	<0.001	0.003	0.001	0.002	<0.001			0.010	0.004	0.007	0.011	0.005	0.007
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001
<0.008			<0.008			<0.008			<0.008			<0.008			<0.008		
<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
0.10	0.02	0.04	<0.01			<0.01			0.09	0.02	0.05	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01
0.19	0.04	0.09	<0.03			<0.03			0.19	0.03	0.07	<0.03			<0.03		
<0.01			<0.01			<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		
3.8	2.8	3.6	4.4	3.1	4.0	4.3	3.0	3.9	10.1	5.4	8.1	12.1	6.9	10.1	12.1	6.9	10.1
0.016	0.005	0.008	<0.001			<0.001			0.031	0.006	0.015	<0.001			<0.001		
3.8	2.5	3.0	4.0	3.0	3.4	4.0	3.1	3.4	10.9	6.1	8.5	18.3	13.0	15.1	17.9	13.1	15.2
20.6	14.4	18.4	22.1	15.9	19.8	21.0	15.8	18.7	58.6	48.0	53.7	58.9	47.7	53.5	59.1	47.6	53.6
48	32	43	48	33	42	47	33	41	106	76	96	116	83	100	120	80	101
<0.02						<0.02			<0.02						<0.02		
<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001		
<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001		
<0.005						<0.005			<0.005						<0.005		
<0.0005						<0.0005			<0.0005						<0.0005		
0.8	0.4	0.6	0.7	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	2.5	1.3	1.7	0.9	0.6	0.7	0.9	0.6	0.7
7.52	7.38	7.46	7.55	7.30	7.45	7.49	7.08	7.36	7.84	7.23	7.44	7.46	7.20	7.32	7.46	7.30	7.40
			異常なし			異常なし						異常なし			異常なし		
異臭感			異常なし			異常なし			異臭感			異常なし			異常なし		
6	2	3	<1			<1			16	4	7	<1			<1		
1.5	0.3	0.7	<0.1			<0.1			4.6	0.6	1.9	<0.1			<0.1		

(4) 残留塩素測定結果(14か所)

(単位: mg/L)

浄水場別		堀口浄水場							熱海浄水場		荒井浄水場				
測定地点	月別	堀口 浄水池	小原田 四丁目	富田町 字向山	咲田二 丁目	安積町 笹川	三穂田 町八幡	日和田 町高倉	熱海町 安子島	熱海 浄水池	熱海 町高玉	荒井浄水 池兼配水 池	緑ヶ丘東 七丁目	田村町 御代田	田村町 谷田川
28.	4	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3	0.2
	5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.4	0.3	0.2
	6	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.4	0.3	0.2
	7	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.6	0.4	0.3	0.2
	8	0.6	0.4	0.4	0.5	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.7	0.4	0.3	0.2
	9	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.8	0.4	0.3	0.2
	10	0.6	0.4	0.4	0.5	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.6	0.4	0.3	0.2
	11	0.6	0.4	0.4	0.5	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.3	0.3	0.2
	12	0.6	0.4	0.4	0.5	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2
	29.	1	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.3	0.3
2		0.4	0.4	0.4	0.5	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2
3		0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3	0.2
年 平 均		0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.4	0.3	0.2

※値は、毎日測定の日平均値。

水質検査結果(水道法で義務付けられている51項目)については、いずれも水道法で定められている基準値を満たしており、不適合項目はない。また、残留塩素測定結果については、いずれの測定地点においても水道法での基準値0.1mg/l以上を満たしている。

6 給 水

凡 例

○ 表示単位未満の数値の処理方法について

各表中の数値は原則として表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。
金額については、純利益及び各項目の合計額と一致するよう一部調整した。
構成比率（％）については、合計が１００となるよう一部調整した。

○ 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

- | | |
|----------------|-----------------|
| (0. 0) | 該当数値はあるが単位未満のもの |
| (－) | 該当数値がないか、又は算出不能 |

6 給水

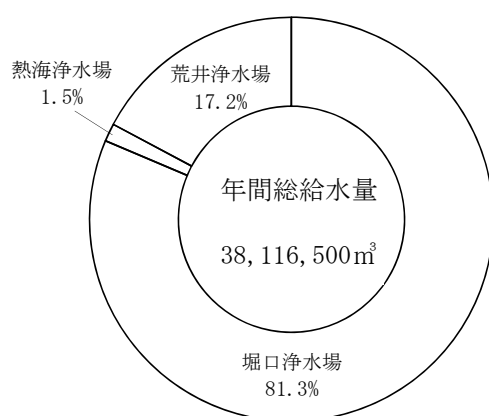
(1) 給水量

ア 月別給水量

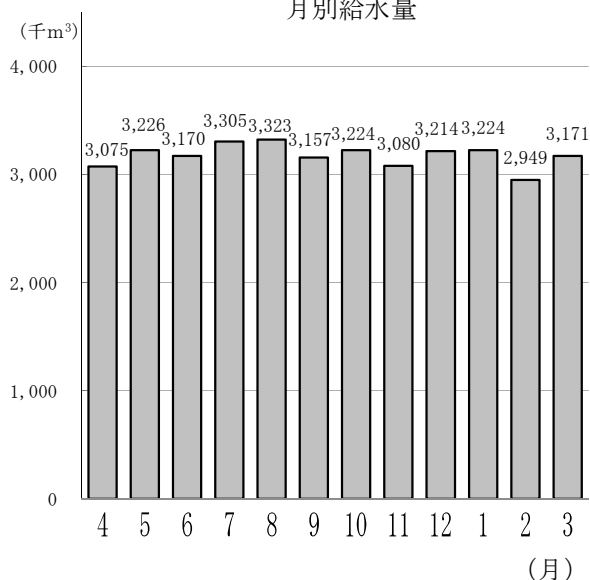
(単位：m³)

浄水場別 月別	堀口浄水場	熱海浄水場	荒井浄水場	計	1 日平均	月別最大 給 水 量	
28. 4	2, 505, 300	43, 830	525, 430	3, 074, 560	102, 485	4月26日	106, 920
5	2, 628, 990	44, 700	552, 060	3, 225, 750	104, 056	5月24日	109, 360
6	2, 584, 080	44, 570	541, 160	3, 169, 810	105, 660	6月10日	110, 430
7	2, 691, 960	47, 240	565, 730	3, 304, 930	106, 611	7月19日	113, 180
8	2, 711, 660	52, 650	558, 770	3, 323, 080	107, 196	8月4日	113, 110
9	2, 566, 030	49, 040	541, 510	3, 156, 580	105, 219	9月1日	110, 080
10	2, 622, 550	47, 410	553, 620	3, 223, 580	103, 986	10月18日	106, 160
11	2, 497, 560	44, 940	537, 250	3, 079, 750	102, 658	11月7日	104, 770
12	2, 612, 890	46, 210	555, 310	3, 214, 410	103, 691	12月21日	106, 700
29. 1	2, 613, 630	45, 550	564, 640	3, 223, 820	103, 994	1月17日	111, 490
2	2, 388, 440	41, 800	519, 110	2, 949, 350	105, 334	2月16日	107, 700
3	2, 581, 250	44, 050	545, 580	3, 170, 880	102, 286	3月1日	105, 550
計	31, 004, 340	551, 990	6, 560, 170	38, 116, 500	104, 429	7月19日(最大)	113, 180
構成比率(%)	81. 3	1. 5	17. 2	100	—	—	—
月 平 均	2, 583, 695	45, 999	546, 681	3, 176, 375	—	—	—
1 日 平 均	84, 943	1, 512	17, 973	104, 429	—	—	—
1 日 最大 (月 日)	92, 210 (7月19日)	1, 890 (8月14日)	19, 810 (1月17日)	—	—	7月19日(最大)	113, 180
27 年 度	31, 305, 660	623, 430	6, 429, 940	38, 359, 030	104, 806	8 月 4 日(最大)	117, 710
26 年 度	30, 883, 470	675, 400	6, 570, 280	38, 129, 150	104, 463	8 月 5 日(最大)	115, 670

浄水場別給水量



月別給水量

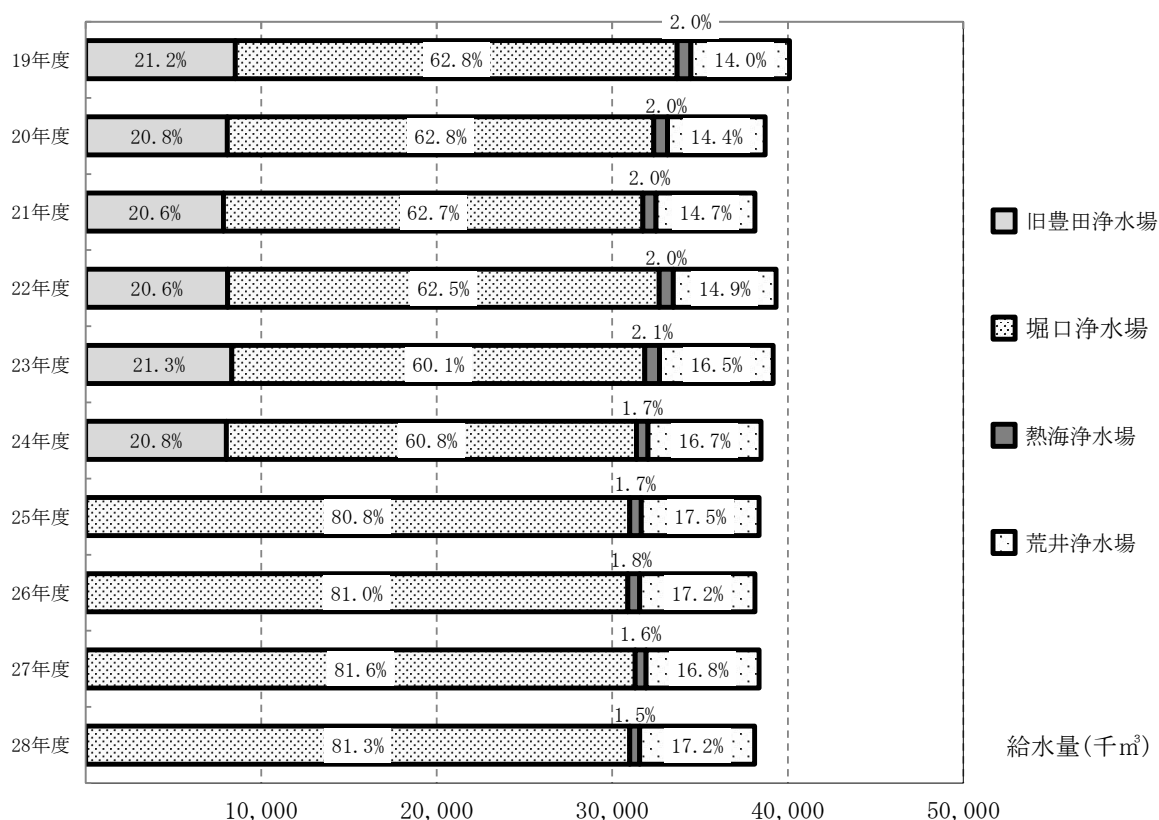


イ 給水量の推移（年度別）

（単位：m³）

浄水場別 年度別	堀口浄水場	熱海浄水場	荒井浄水場	旧豊田浄水場	計	1日平均
19年度	25,172,590	784,610	5,619,860	8,519,740	40,096,800	109,554
20年度	24,299,080	786,710	5,569,600	8,066,540	38,721,930	106,087
21年度	23,887,530	751,730	5,623,360	7,859,470	38,122,090	104,444
22年度	24,601,070	788,010	5,865,180	8,080,970	39,335,230	107,768
23年度	23,516,550	838,340	6,473,310	8,335,830	39,164,030	107,006
24年度	23,374,560	655,520	6,436,150	8,009,440	38,475,670	105,413
25年度	30,989,920	656,290	6,725,560	—	38,371,770	105,128
26年度	30,883,470	675,400	6,570,280	—	38,129,150	104,463
27年度	31,305,660	623,430	6,429,940	—	38,359,030	104,806
28年度	31,004,340	551,990	6,560,170	—	38,116,500	104,429

給水量（年度別）



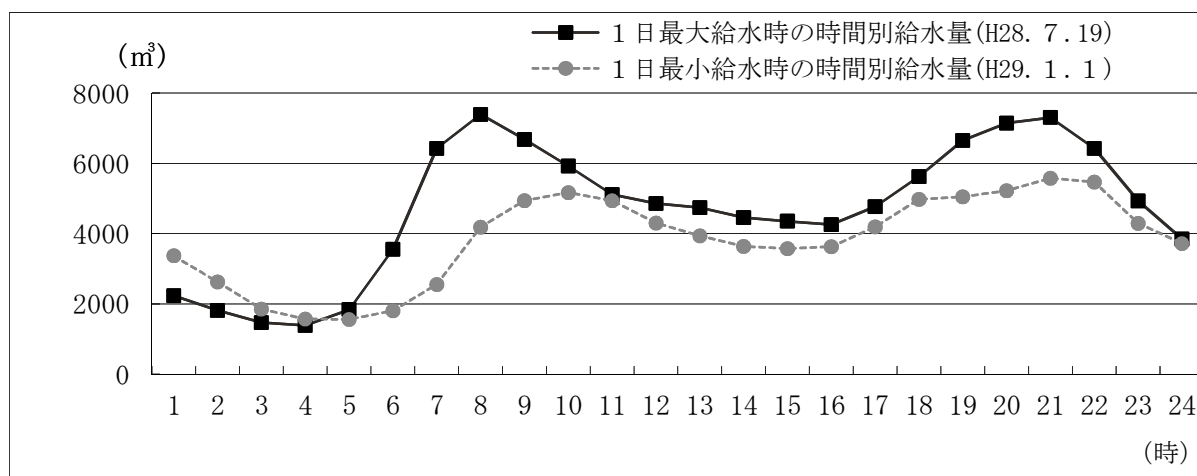
給水量は減少傾向で推移している。浄水場別では、平成25年3月31日に旧豊田浄水場を停止し、その機能を堀口浄水場へ統合したことから、平成25年度から堀口浄水場の給水量が増加している。熱海浄水場は減少し、荒井浄水場は、給水区域の変更により平成23年度から増加している。

浄水場別給水割合は、堀口浄水場の給水割合が平成25年度から増加し、8割超で推移、熱海浄水場は減少傾向にある。

ウ 時間別給水量

(単位: m³)

区分 時	1日最大給水時の時間別給水量(H28. 7. 19)				1日最小給水時の時間別給水量(H29. 1. 1)			
	堀 口 浄水場	熱 海 浄水場	荒 井 浄水場	計	堀 口 浄水場	熱 海 浄水場	荒 井 浄水場	計
1	1,790	31	410	2,231	2,720	58	590	3,368
2	1,390	41	380	1,811	2,100	49	480	2,629
3	1,140	24	300	1,464	1,450	38	360	1,848
4	1,060	25	300	1,385	1,200	28	340	1,568
5	1,420	37	380	1,837	1,200	46	310	1,556
6	2,830	55	670	3,555	1,390	35	380	1,805
7	5,300	58	1,070	6,428	2,030	75	450	2,555
8	6,130	82	1,180	7,392	3,310	84	790	4,184
9	5,470	79	1,130	6,679	3,980	80	880	4,940
10	4,850	82	990	5,922	4,200	94	870	5,164
11	4,140	85	890	5,115	3,980	92	870	4,942
12	3,900	100	860	4,860	3,460	92	750	4,302
13	3,790	118	830	4,738	3,150	70	720	3,940
14	3,610	80	770	4,460	2,940	67	630	3,637
15	3,500	82	770	4,352	2,890	75	610	3,575
16	3,460	44	750	4,254	2,870	84	670	3,624
17	3,870	69	830	4,769	3,410	83	700	4,193
18	4,620	56	950	5,626	4,010	96	870	4,976
19	5,490	66	1,100	6,656	4,090	77	880	5,047
20	5,880	76	1,190	7,146	4,270	73	880	5,223
21	6,030	64	1,210	7,304	4,560	88	930	5,578
22	5,330	66	1,030	6,426	4,460	100	910	5,470
23	4,090	48	790	4,928	3,530	71	690	4,291
24	3,120	43	680	3,843	3,030	57	630	3,717
計	92,210	1,511	19,460	113,181	74,230	1,712	16,190	92,132



時間別給水量は、1日最大給水時(H28. 7. 19)では7時から10時、18時から22時が多く、
 1日最小給水時(H29. 1. 1)では8時から12時、18時から22時が多くなっており、1日最大給
 水時は1日最小給水時に比べ、時間あたりの差が大きくなっている。

(2) 電力使用量

ア 浄水場別使用量

浄水場別 月別	堀口浄水場					熱海浄水場			
	取水場	減勢槽 沈砂池	堀口場内	配水池	計	取水場	高濁度 処理施設	熱海場内	計
28. 4	349	752	130,660	1,510	133,271	439	448	9,414	10,301
5	75	568	147,190	1,273	149,106	425	355	9,169	9,949
6	59	536	130,650	1,400	132,645	391	286	8,960	9,637
7	63	451	148,330	1,337	150,181	423	708	10,050	11,181
8	59	410	145,100	1,237	146,806	398	375	11,094	11,867
9	64	456	140,280	1,316	142,116	425	873	10,121	11,419
10	67	450	140,620	1,376	142,513	506	568	9,600	10,674
11	81	460	147,130	1,308	148,979	454	289	11,810	12,553
12	116	724	150,260	1,572	152,672	751	266	13,393	14,410
29. 1	123	718	177,590	1,535	179,966	521	292	14,141	14,954
2	112	688	172,760	1,426	174,986	470	211	13,313	13,994
3	123	761	187,000	1,480	189,364	492	242	13,058	13,792
計	1,291	6,974	1,817,570	16,770	1,842,605	5,695	4,913	134,123	144,731
月 平 均	108	581	151,464	1,398	153,550	475	409	11,177	12,061
浄水場別 給水量 1 m ³ 当りの 電力量	0.059					0.262			
27 年 度	4,198	6,965	1,930,820	16,450	1,958,433	5,411	5,996	138,844	150,251
26 年 度	4,238	6,951	1,861,580	15,984	1,888,753	7,477	5,951	147,669	161,097

(単位：kWh)

荒井浄水場				合 計
取水塔	荒井場内	高 倉 配水池 ほ か	計	
1	147,560	551	148,112	291,684
1	148,220	562	148,783	307,838
0	147,880	494	148,374	290,656
0	166,740	495	167,235	328,597
1	176,850	581	177,432	336,105
1	161,540	478	162,019	315,554
0	151,270	563	151,833	305,020
0	152,690	495	153,185	314,717
0	159,640	515	160,155	327,237
0	165,700	696	166,396	361,316
0	157,560	690	158,250	347,230
0	162,550	658	163,208	366,364
4	1,898,200	6,778	1,904,982	3,892,318
0	158,183	565	158,749	324,360
0.290				0.102
5	1,907,500	6,751	1,914,256	4,022,940
4,106	1,965,430	7,108	1,976,644	4,026,494

イ 増圧ポンプ場別使用量

施設別 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	新 池 下	西 部 第 二	高 森	大 田 第 一	大 田 第 二	西 田 三 町 目	長 橋 工 業 団 地	三 穂 田	玉 川
28. 4	14,236	9,169	1,534	4,391	3,406	1,585	5,792	4,714	8,662
5	13,977	8,829	1,474	4,772	3,708	1,738	6,281	4,160	8,443
6	14,010	9,493	1,399	4,184	3,302	1,528	5,725	4,723	7,827
7	13,569	9,531	1,512	4,100	3,015	1,544	5,798	4,516	8,625
8	14,581	10,238	1,414	4,380	3,180	1,562	6,368	4,232	8,564
9	15,049	9,855	1,489	4,700	3,476	1,653	6,316	4,536	9,747
10	14,276	9,783	1,536	4,491	3,291	1,603	6,367	4,643	10,618
11	14,508	9,926	1,363	4,523	3,256	1,609	5,393	4,202	8,832
12	13,685	9,533	1,504	4,439	3,183	1,560	5,637	4,807	9,471
29. 1	14,964	9,509	1,478	4,926	3,509	1,726	6,003	4,552	9,799
2	15,076	10,538	1,310	4,276	3,045	1,462	5,553	4,085	8,504
3	13,643	9,519	1,423	4,391	3,098	1,513	5,633	4,205	8,346
合計	171,574	115,923	17,436	53,573	39,469	19,083	70,866	53,375	107,438
月平均	14,298	9,660	1,453	4,464	3,289	1,590	5,906	4,448	8,953
27年度	177,119	112,387	17,347	52,171	40,198	19,269	71,581	57,986	107,921
26年度	189,934	117,727	21,662	52,831	38,106	19,565	72,881	55,525	111,006

(単位：kWh)

10	11	12	13	14	15	16	17	18	合 計
山 田 原	草 倉 沢	根 木 屋	鬼 生 田	熱 海	上 石 中 継	上 道 渡	川 曲	御 館 給 水	
3,365	1,704	4,067	1,199	1,364	9,547	1,433	1,193	150	77,511
2,946	1,291	4,440	1,330	1,381	9,132	1,780	1,311	213	77,206
3,420	1,455	3,905	1,187	1,230	9,625	1,442	1,021	471	75,947
3,301	1,409	3,810	1,178	1,294	9,439	1,794	1,373	630	76,438
3,106	1,331	3,910	1,226	1,242	10,092	2,050	1,553	240	79,269
3,312	1,451	4,195	1,308	1,333	9,601	1,800	1,381	433	81,635
3,362	1,442	4,075	1,255	1,356	9,018	1,906	1,456	319	80,797
3,071	1,280	4,137	1,243	1,202	9,506	1,996	1,429	216	77,692
3,501	1,454	4,064	1,204	1,313	9,539	2,006	1,494	287	78,681
3,316	1,565	4,465	1,334	1,356	10,212	2,463	1,801	1,181	84,159
3,020	1,513	3,594	1,130	1,207	10,671	2,085	1,517	1,428	80,014
3,151	1,564	3,494	1,176	1,125	9,416	1,871	1,350	1,465	76,383
38,871	17,459	48,156	14,770	15,403	115,798	22,626	16,879	7,033	945,732
3,239	1,455	4,013	1,231	1,284	9,650	1,886	1,407	586	78,811
37,354	17,526	49,289	14,912	15,586	107,400	18,695	14,343	5,139	936,223
36,580	18,091	47,716	17,580	15,772	103,154	16,442	12,758	5,413	952,743

(3) 電力使用料金

ア 浄水場別使用料金

浄水場別 月別	堀口浄水場					熱海浄水場			
	取水場	減勢槽 沈砂池	堀口場内	配水池	計	取水場	高 濁 度 処理施設	熱海場内	計
28. 4	9	33	2,276	49	2,367	17	55	167	239
5	5	31	2,538	46	2,620	17	54	164	235
6	4	30	2,320	47	2,401	16	52	163	231
7	4	29	2,631	46	2,710	17	59	182	258
8	4	29	2,560	46	2,639	17	54	197	268
9	5	29	2,451	47	2,532	17	61	179	257
10	5	29	2,337	47	2,418	18	57	163	238
11	5	29	2,436	45	2,515	17	52	193	262
12	5	33	2,450	49	2,537	21	52	212	285
29. 1	5	32	2,802	48	2,887	18	52	221	291
2	5	32	2,817	47	2,901	17	51	218	286
3	5	32	3,089	48	3,174	17	52	219	288
計	61	368	30,707	565	31,701	209	651	2,278	3,138
月 平 均	5	31	2,559	47	2,642	17	54	190	262
浄 水 場 別 給 水 量 1 m ³ 当りの 電 力 料 金	1.02円					5.68円			
27 年 度	109	379	35,088	587	36,163	214	677	2,574	3,465
26 年 度	114	386	35,987	597	37,084	254	682	2,910	3,846

(単位：千円 税込)

荒井浄水場				合計
取水塔	荒井場内	高 倉 配水池 ほ か	計	
28	2,473	17	2,518	5,124
28	2,489	18	2,535	5,390
15	2,518	16	2,549	5,181
15	2,850	17	2,882	5,850
28	2,979	18	3,025	5,932
28	2,690	18	2,736	5,525
16	2,407	17	2,440	5,096
15	2,427	16	2,458	5,235
15	2,491	16	2,522	5,344
15	2,577	19	2,611	5,789
15	2,563	19	2,597	5,784
15	2,706	19	2,740	6,202
233	31,170	210	31,613	66,452
19	2,598	18	2,634	5,538
4.82円				1.74円
246	34,752	220	35,218	74,846
528	37,511	234	38,273	79,203

イ 増圧ポンプ場別使用料金

施設別 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	新 池 下	西 部 第 二	高 森	大 田 第 一	大 田 第 二	西 田 三 町 目	長 橋 工 業 団 地	三 穂 田	玉 川
28. 4	250	180	30	88	69	29	122	106	171
5	241	175	30	95	74	31	131	100	171
6	247	186	28	85	67	28	121	106	159
7	241	186	30	85	64	28	122	103	172
8	258	204	30	91	68	30	136	103	177
9	266	193	31	95	72	31	134	107	192
10	247	191	31	89	67	29	132	108	201
11	238	186	27	86	64	28	112	96	167
12	231	182	29	85	64	27	116	105	177
29. 1	238	177	29	93	68	30	121	102	182
2	253	201	27	85	63	26	117	96	166
3	237	188	29	88	64	28	119	99	166
合計	2,947	2,249	351	1,065	804	345	1,483	1,231	2,101
月平均	246	187	29	89	67	29	124	103	175
27年度	3,305	2,339	376	1,128	880	378	1,610	1,394	2,289
26年度	3,737	2,557	475	1,203	893	405	1,717	1,417	2,466

(単位：千円 税込)

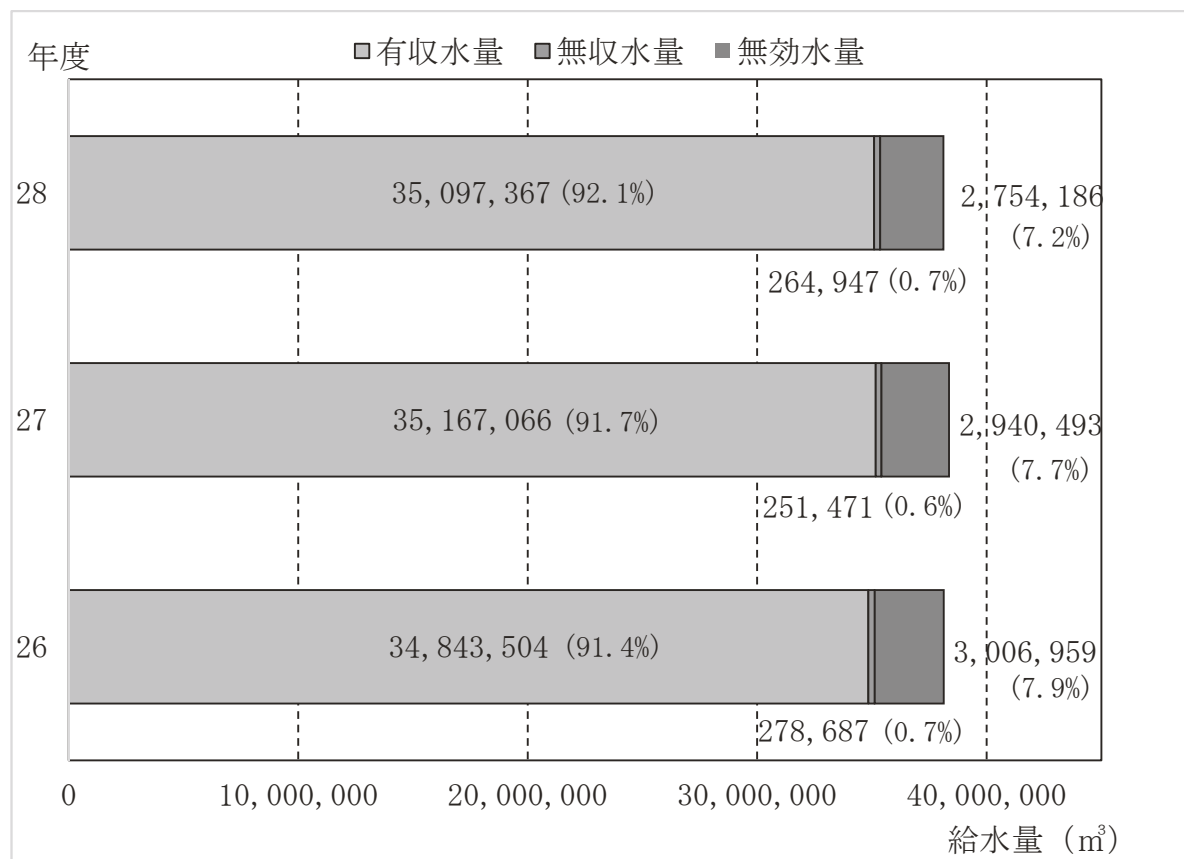
10	11	12	13	14	15	16	17	18	合 計
山 田 原	草 倉 沢	根 木 屋	鬼 生 田	熱 海	上 石 中 継	上 道 渡	川 曲	御 館 給 水	
63	35	83	28	25	202	41	28	22	1,572
59	30	90	30	26	200	46	30	23	1,582
64	31	81	28	23	204	41	25	27	1,551
61	31	80	28	25	202	47	31	29	1,565
63	31	84	29	25	217	51	34	24	1,655
65	32	88	30	26	208	47	31	27	1,675
65	32	83	29	26	195	47	31	25	1,628
57	28	81	28	22	195	47	30	23	1,515
63	30	80	27	24	196	47	31	24	1,538
61	32	86	29	25	207	54	35	36	1,605
58	32	75	26	23	216	49	32	40	1,585
60	33	75	27	22	199	47	30	41	1,552
739	377	986	339	292	2,441	564	368	341	19,023
62	31	82	28	24	203	47	31	28	1,585
780	407	1,083	365	320	2,447	536	354	323	20,314
813	441	1,125	434	343	2,487	525	349	338	21,725

(4) 有効(有収・無収)水量及び無効水量

(単位：m³)

区分 月別	給水量 (A)	有効水量			無効水量 (E)
		有収水量 (B)	無収水量 (C)	計 (D)	
28 4	3,074,560	2,741,881	13,033	2,754,914	319,646
5	3,225,750	2,928,886	15,387	2,944,273	281,477
6	3,169,810	2,866,332	15,248	2,881,580	288,230
7	3,304,930	3,050,476	16,755	3,067,231	237,699
8	3,323,080	2,956,451	22,436	2,978,887	344,193
9	3,156,580	3,097,826	26,550	3,124,376	32,204
10	3,223,580	2,918,880	22,383	2,941,263	282,317
11	3,079,750	2,988,985	21,439	3,010,424	69,326
12	3,214,410	2,847,146	24,049	2,871,195	343,215
29 1	3,223,820	2,954,723	35,305	2,990,028	233,792
2	2,949,350	2,875,364	25,757	2,901,121	48,229
3	3,170,880	2,870,417	26,605	2,897,022	273,858
計	38,116,500	35,097,367	264,947	35,362,314	2,754,186
月平均	3,176,375	2,924,781	22,079	2,946,860	229,516
1日平均	104,429	96,157	726	96,883	7,546
年間 (%)	—	有収率 = (B) / (A) 92.1	無収率 = (C) / (A) 0.7	有効率 = (D) / (A) 92.8	無効率 = (E) / (A) 7.2
27年度	38,359,030	35,167,066	251,471	35,418,537	2,940,493
26年度	38,129,150	34,843,504	278,687	35,122,191	3,006,959

※月別の数値で、無効水量が増減しているのは、検針時期のずれ等の要因が考えられる。



(5) 配水管等

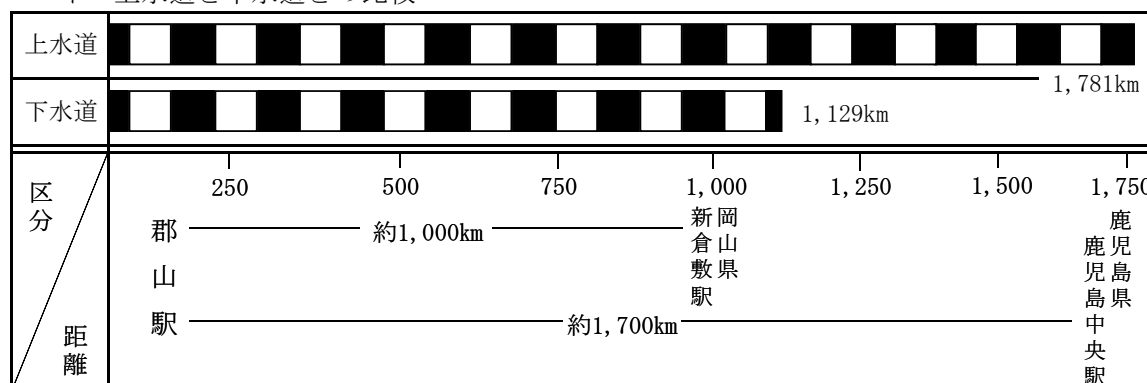
ア 配水管等布設延長

(単位：m)

口径別	27年度末 総延長	28年度中の増減				28年度末 総延長
		布設	受贈	撤去	計	
50 mm以下	325,697	4,190	266	259	4,196	329,894
75	16,361	6	61	0	67	16,428
100	653,686	1,789	912	1,620	1,081	654,767
150	347,261	1,811	3,943	998	4,756	352,017
200	163,185	17	1,187	700	504	163,688
250	26,626	262	0	262	0	26,626
300	77,144	1,649	0	445	1,204	78,348
350	4,013	0	0	0	0	4,013
400	33,217	399	0	538	△ 140	33,078
450	3,846	0	0	0	0	3,846
500	23,391	699	0	0	699	24,090
600	28,683	0	0	0	0	28,683
700	13,541	865	0	0	865	14,406
800	19,782	1	0	0	1	19,784
900	18,351	0	0	0	0	18,351
1,000	12,865	0	0	0	0	12,865
1,200	37	0	0	0	0	37
1,500	168	0	0	0	0	168
2,000 mm以上	51	0	0	0	0	51
計	1,767,906	11,687	6,369	4,822	13,234	1,781,140

※端数処理のため、計、総延長が合わない場合があります。

イ 上水道と下水道との比較



ウ 配水管等種別内訳

種別	铸铁管	ダクタイル铸铁管	鋼管	ポリエチレン管	ステンレス鋼管	塩化ビニル管等	28年度末総延長
延長 (m)	1,543	1,304,741	71,962	39,583	2,195	361,116	1,781,140
構成比率 (%)	0.1	73.3	4.0	2.2	0.1	20.3	100.0

エ 基幹管路の耐震化

種別	铸铁管	ダクタイル铸铁管	鋼管	ポリエチレン管	ステンレス鋼管	塩化ビニル管等	28年度末延長
延長 (m)	1,543	67,095	55,101	62	305	394	124,500
耐震化延長 (m)	0	24,285	55,101	62	305	0	79,753
耐震化率 (%)		64.1					

(6) メーターの設置及び管理

(単位：個)

区分 口径別	前年度までの 設置総数 (a)	当年度設置数		設置計(d) (a+b+c)	当年度撤去 (e)	設置総数(f) (d-e)	検満等取替
		新設(b)	改良(c)				
13mm	128,881	2,053	966	131,900	786	131,114	15,728
20	19,527	58	60	19,645	87	19,558	790
25	2,693	12	17	2,722	46	2,676	202
40	950	11	4	965	11	954	112
50	254	1	6	261	2	259	40
75	57	1	0	58	0	58	16
100	27	0	0	27	1	26	6
125	1	0	0	1	0	1	0
150	4	0	0	4	0	4	0
200	0	0	0	0	0	0	0
計	152,394	2,136	1,053	155,583	933	154,650	16,894
27年度	149,615	2,372	1,216	153,203	809	152,394	19,080
26年度	146,949	2,275	1,314	150,538	923	149,615	19,463

※この他に仮設住宅及び付帯設備分1,295個設置

(7) 消火栓の設置数及び修繕基数

(単位：基)

区分 年度	新設		撤去		地上式を地下式に改良		受贈		設置総数			修繕基数		
	地上	地下	地上	地下	地上	地下	地上	地下	地上	地下	合計	地上	地下	合計
28	0	19	0	0	0	0	0	4	24	3,381	3,405	0	5	5
27	0	20	0	0	0	0	0	4	24	3,358	3,382	0	7	7
26	0	20	0	0	0	1	0	4	24	3,338	3,362	0	8	8

(8) 漏水調査 (委託)

ア 漏水調査実績

年度	配水管調査延長 (km)	発見件数 (件)	一日当たり推定漏水防止水量 (m ³)
28	295	103	580
27	390	135	648
26	430	101	664

イ 漏水調査結果 (内訳)

(単位：m³/日)

区分 漏水種別	公道部分		宅地内部分				計		構成比率 (%)	
			一 次 側 (メーター前)		二 次 側 (メーター後)		件数	水量	件数	水量
	件数	水量	件数	水量	件数	水量				
配水管										
給水管			54	508.34	40	19.20	94	527.54	91.26	90.94
止水栓										
分水栓										
メーター パッキン			6	5.52	1	0.24	7	5.76	6.80	0.99
仕切弁	1	43.20					1	43.20	0.97	7.45
空気弁										
消火栓										
その他	1	3.60					1	3.60	0.97	0.62
計	2	46.80	60	513.86	41	19.44	103	580.10	100	100

(9) その他の漏水調査結果

(単位：m³/日)

区分 漏水種別	公道部分		宅地内部分				計		構成比率 (%)	
			一 次 側 (メーター前)		二 次 側 (メーター後)		件数	水量	件数	水量
	件数	水量	件数	水量	件数	水量				
配水管	42	433.44					42	433.44	7.24	34.34
給水管	219	420.48	193	324.24	44	21.12	456	765.84	78.62	60.68
止水栓	5	9.60	13	21.84			18	31.44	3.10	2.49
分水栓	10	12.00					10	12.00	1.72	0.95
メーター パッキン			14	13.44			14	13.44	2.41	1.06
仕切弁										
空気弁										
消火栓	5	6.00					5	6.00	0.86	0.48
その他	35						35		6.03	
計	316	881.52	220	359.52	44	21.12	580	1,262.16	100	100

(10) 修繕

ア 修繕件数

月別	区分	配水管等	給水管等 (公道部分)	宅地内給水管等	計
28	4	1	20	4	25
5		4	19	2	25
6		0	17	4	21
7		4	13	3	20
8		4	24	6	34
9		4	21	14	39
10		2	17	9	28
11		3	21	15	39
12		6	24	5	35
29	1	6	22	2	30
2		2	17	4	23
3		6	36	6	48
計		42	251	74	367
月	平 均	3.5	20.9	6.2	30.6
27	年 度	52	344	74	470
26	年 度	53	310	177	540

イ 配水管等の修繕内容

(単位：件)

亀裂	接合不良	腐食	空気弁不良	仕切弁不良	フランジ劣化	その他	計
8	4	28	0	0	2	0	42

ウ 給水管等（公道部分）及び宅地内給水管等の修繕内容

(単位：件)

亀裂	接合不良	腐食	止水栓不良	メーター パッキン劣化	その他	計
35	84	133	18	20	35	325

(11) 水道加入金

月別	口径別	1 3 mm		2 0 mm		2 5 mm		4 0 mm	
		個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
28	4	220	21,861	8	1,913	2	866	1	1,387
	5	179	17,655	9	2,087	3	919	2	2,238
	6	211	21,649	6	1,357	1	433	1	1,387
	7	162	16,621	8	2,015	3	1,299	2	2,774
	8	160	15,933	10	2,365				
	9	209	21,033	5	1,057	2	764		
	10	243	24,932	12	2,818	1	155	2	2,774
	11	233	23,803	11	2,745	1	103	1	1,387
	12	231	23,320	10	1,955	1	433		
29	1	220	22,572	6	1,665	6	2,393	3	3,727
	2	142	14,569	7	1,532			1	1,387
	3	141	14,189	7	1,738	1	433		
	計	2,351	238,137	99	23,247	21	7,798	13	17,061
27	年 度	2,341	234,434	97	22,306	15	5,911	13	18,027
26	年 度	2,092	199,329	111	25,812	20	7,794	13	17,594

(単位：千円)

5 0 mm		7 5 mm		1 0 0 mm		1 5 0 mm		計	
個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
								231	26,027
1	739							194	23,638
								219	24,826
								175	22,709
1	739	1	5,301					172	24,338
								216	22,854
								258	30,679
2	2,864							248	30,902
								242	25,708
								235	30,357
1	982							151	18,470
								149	16,360
5	5,324	1	5,301					2,490	296,868
5	4,127							2,471	284,805
3	6,375							2,239	256,904

7 業務・料金

7 業務・料金

(1) 検針業務

月 別		検 針 件 数
28	4	72,952
	5	79,700
	6	73,020
	7	79,870
	8	73,153
	9	80,055
	10	73,247
	11	80,241
	12	73,435
	1	80,445
	2	73,681
	3	80,695
計		920,494
月	平 均	76,708
27	年 度	905,100
26	年 度	890,425

(2) 徴収業務

ア 水道料金の調定及び収入

(単位：円)

月別	区分	調定		収入		収入率 (%)	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
28	4	67,100	580,123,790	1,328	30,622,361	2.0	5.3
	5	73,617	604,348,540	114,264	995,559,401	155.2	164.7
	6	66,813	602,109,015	66,682	590,043,435	99.8	98.0
	7	73,647	627,462,215	18,093	139,184,339	24.6	22.2
	8	66,994	619,083,655	120,972	1,093,317,773	180.6	176.6
	9	73,574	635,784,490	72,699	634,950,647	98.8	99.9
	10	67,375	614,244,580	66,836	606,793,592	99.2	98.8
	11	73,957	616,878,195	71,730	617,022,134	97.0	100.0
	12	66,836	599,395,435	71,583	620,580,821	107.1	103.5
29	1	73,924	610,652,167	69,567	594,037,827	94.1	97.3
	2	66,784	603,796,960	68,393	603,171,663	102.4	99.9
	3	75,003	599,706,495	74,397	607,839,057	99.2	101.4
	計	845,624	7,313,585,537	816,544	7,133,123,050	96.6	97.5
	月 平 均	70,469	609,465,461	68,045	594,426,921	96.6	97.5
	27 年 度	836,139	7,323,189,950	805,282	7,127,232,439	96.3	97.3
	26 年 度	823,191	7,249,349,589	792,294	7,057,194,743	96.2	97.3

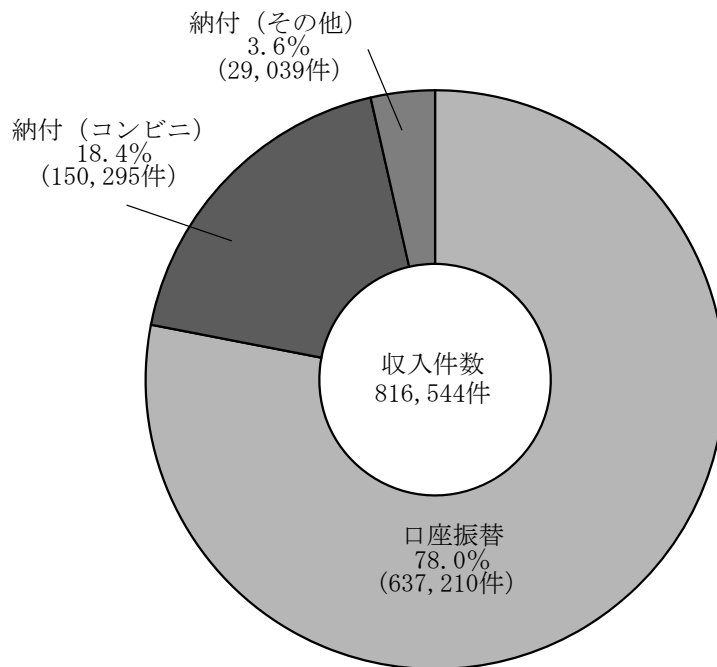
イ 調定明細

区分 口径別	栓件数(件)	使用水量 (m ³)	調定額 (円)
13mm	1, 545, 675	22, 281, 379	4, 228, 529, 262
20	88, 864	3, 703, 519	869, 365, 375
25	24, 660	2, 021, 962	495, 124, 140
40	9, 004	2, 591, 106	654, 684, 840
50	2, 439	1, 957, 515	457, 705, 290
75	648	1, 282, 547	302, 336, 160
100・125	280	977, 375	230, 112, 750
150	48	194, 758	50, 297, 580
200	0	0	0
公 衆 浴 場	15	890	101, 650
臨 時	6, 824	86, 316	25, 328, 490
計	1, 678, 457	35, 097, 367	7, 313, 585, 537
27 年 度	1, 744, 979	35, 167, 066	7, 323, 189, 950
26 年 度	1, 720, 404	34, 843, 504	7, 249, 349, 589

ウ 扱別収入明細

区分 月別		納付					
				コンビニ収納		その他	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
28	4	1,309	30,531,551	328	1,532,470	981	28,999,081
	5	12,551	100,255,971	10,477	48,544,040	2,074	51,711,931
	6	15,685	124,567,076	13,343	64,119,186	2,342	60,447,890
	7	15,653	120,654,290	14,018	69,226,094	1,635	51,428,196
	8	16,529	132,303,335	13,649	68,855,282	2,880	63,448,053
	9	17,391	131,604,366	15,016	75,756,996	2,375	55,847,370
	10	15,482	131,034,520	12,283	62,546,775	3,199	68,487,745
	11	16,318	130,691,619	13,808	69,531,296	2,510	61,160,323
	12	19,256	149,055,123	16,068	81,656,542	3,188	67,398,581
29	1	14,070	111,161,652	11,606	59,218,961	2,464	51,942,691
	2	16,826	130,502,479	14,006	69,667,160	2,820	60,835,319
	3	18,264	132,782,898	15,693	77,976,046	2,571	54,806,852
計		179,334	1,425,144,880	150,295	748,630,848	29,039	676,514,032
月 平 均		14,945	118,762,073	12,525	62,385,904	2,420	56,376,169
構成比率(%)		22.0	20.0	18.4	10.5	3.6	9.5
27 年 度		177,362	1,447,617,827	147,125	736,449,935	30,237	711,167,892
26 年 度		178,105	1,529,454,360	146,064	730,529,848	32,041	798,924,512

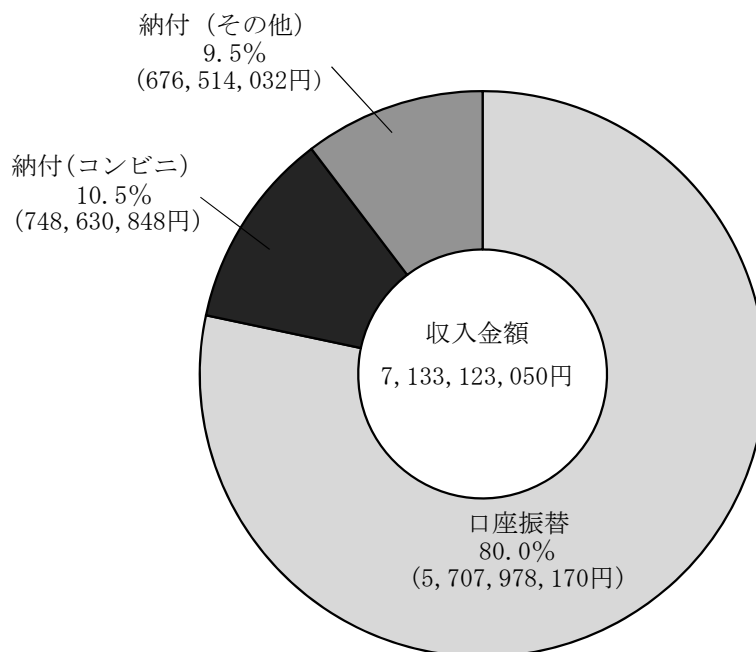
扱別収入件数



(単位：円)

口座振替		合計	
件数	金額	件数	金額
19	90,810	1,328	30,622,361
101,713	895,303,430	114,264	995,559,401
50,997	465,476,359	66,682	590,043,435
2,440	18,530,049	18,093	139,184,339
104,443	961,014,438	120,972	1,093,317,773
55,308	503,346,281	72,699	634,950,647
51,354	475,759,072	66,836	606,793,592
55,412	486,330,515	71,730	617,022,134
52,327	471,525,698	71,583	620,580,821
55,497	482,876,175	69,567	594,037,827
51,567	472,669,184	68,393	603,171,663
56,133	475,056,159	74,397	607,839,057
637,210	5,707,978,170	816,544	7,133,123,050
53,101	475,664,848	68,045	594,426,921
78.0	80.0	100.0	100.0
627,920	5,679,614,612	805,282	7,127,232,439
614,189	5,527,740,383	792,294	7,057,194,743

扱別収入金額



(3) 口径別・月別使用水量

月別 口径別	4	5	6	7	8	9	10
13mm	1,654,330	1,966,317	1,741,784	2,021,032	1,760,867	2,068,858	1,749,061
20	307,273	294,352	320,801	304,331	325,357	311,355	321,674
25	175,975	152,013	177,125	159,502	185,285	162,554	182,279
40	215,069	197,204	221,609	213,407	242,018	214,370	228,820
50	134,544	177,144	136,492	193,874	141,580	186,369	140,803
75	138,699	58,201	145,334	59,793	159,656	63,028	167,004
100・125	91,537	65,581	97,661	74,679	104,818	70,377	102,163
150	17,911	14,457	16,929	15,839	20,819	18,502	15,844
200	0	0	0	0	0	0	0
公衆浴場	143	31	140	0	145	0	145
臨時	5,316	2,917	8,716	8,320	10,005	6,810	11,388
計	2,740,797	2,928,217	2,866,591	3,050,777	2,950,550	3,102,223	2,919,181
27年度	2,728,385	2,931,186	2,931,734	3,021,583	3,022,758	3,133,646	2,909,889
26年度	2,716,131	2,891,862	2,912,662	2,989,737	2,973,515	3,077,066	2,923,806

(4) 口径別・月別調定額

月別 口径別	4	5	6	7	8	9	10
13mm	317,742,250	371,483,830	331,606,280	380,014,870	334,858,970	387,776,050	333,384,630
20	72,286,210	69,716,245	74,763,270	71,463,785	75,502,690	72,759,615	74,901,945
25	43,173,950	37,482,030	43,446,700	38,999,360	45,063,540	39,656,470	44,491,600
40	54,785,080	50,023,190	56,195,910	53,611,780	60,808,830	53,852,590	58,114,750
50	31,928,810	40,977,790	32,570,170	44,585,820	33,677,950	43,005,480	33,561,890
75	32,599,190	14,160,210	34,090,140	14,494,530	37,097,760	15,173,880	38,640,840
100・125	20,998,770	16,080,810	22,284,810	18,168,990	23,787,780	17,265,570	23,230,230
150	4,936,110	3,427,570	4,729,890	3,717,790	5,546,790	4,277,020	4,502,040
200	0	0	0	0	0	0	0
公衆浴場	14,405	15,185	14,300	0	14,475	0	14,475
臨時	1,659,015	981,680	2,407,545	2,405,290	2,724,870	2,017,815	3,402,180
計	580,123,790	604,348,540	602,109,015	627,462,215	619,083,655	635,784,490	614,244,580
27年度	579,728,745	604,166,370	614,569,095	621,543,520	631,927,895	641,359,880	612,194,670
26年度	576,788,965	596,982,490	601,525,048	614,329,743	622,637,017	630,670,259	613,611,764

(単位：m³)

11	12	1	2	3	計	月平均	構成比率 (%)
1,993,027	1,711,696	1,979,642	1,735,711	1,899,054	22,281,379	1,856,782	63.4
298,620	316,737	296,660	318,654	287,705	3,703,519	308,627	10.5
152,816	184,187	151,903	184,134	154,189	2,021,962	168,497	5.7
205,593	226,722	197,364	230,719	198,211	2,591,106	215,926	7.3
186,974	146,077	181,175	149,231	183,252	1,957,515	163,126	5.6
59,976	151,621	63,188	154,772	61,275	1,282,547	106,879	3.7
69,176	86,833	66,470	76,737	71,343	977,375	81,448	3.0
14,808	16,478	13,633	16,901	12,637	194,758	16,230	0.6
0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	134	0	152	0	890	74	0.0
7,720	6,430	4,873	5,949	7,872	86,316	7,193	0.2
2,988,710	2,846,915	2,954,908	2,872,960	2,875,538	35,097,367	2,924,781	100.0
2,968,674	2,852,380	2,916,133	2,864,381	2,886,317	35,167,066	2,930,588	
2,966,096	2,819,873	2,910,554	2,879,606	2,782,596	34,843,504	2,903,625	

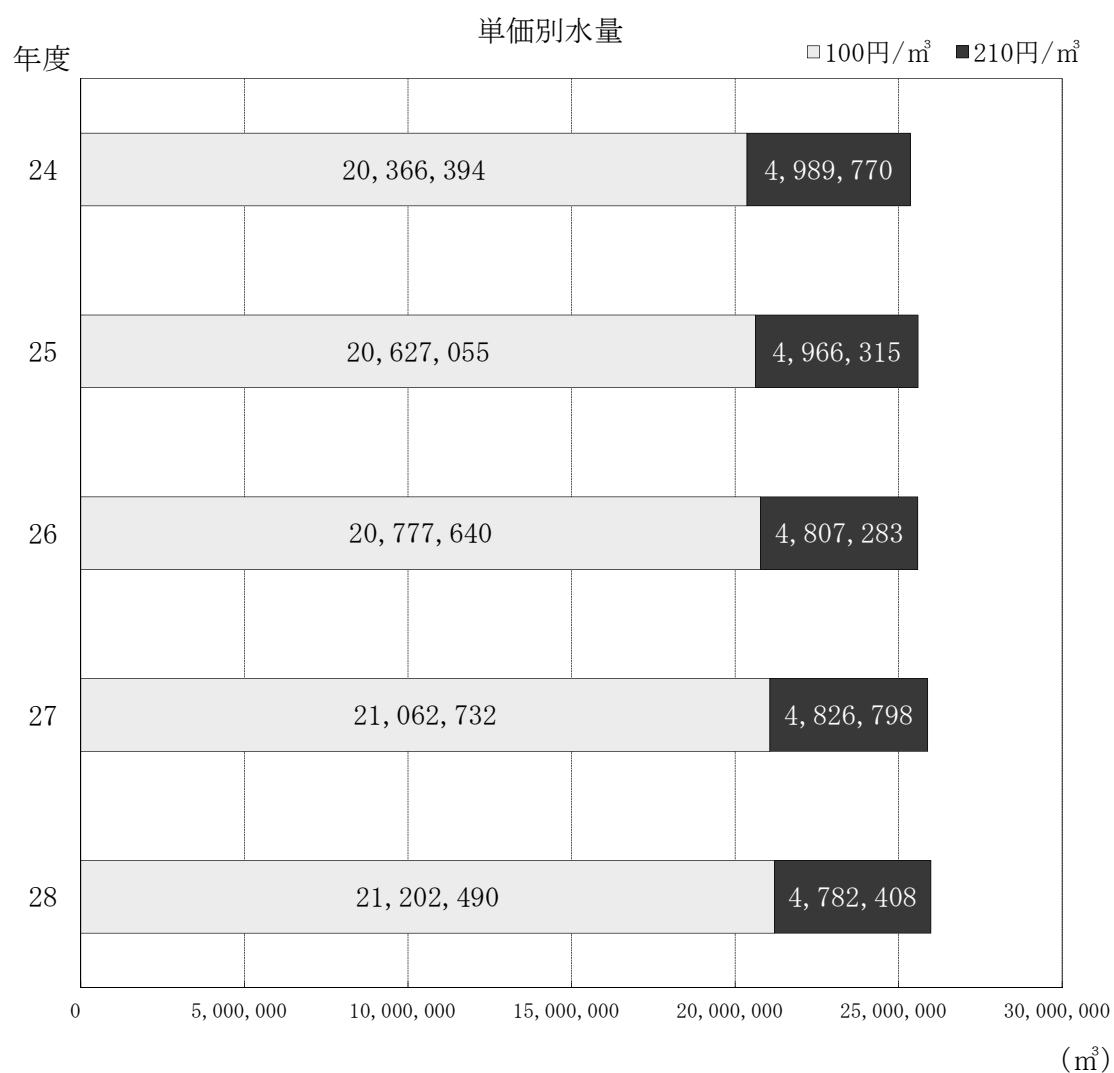
(単位：円)

11	12	1	2	3	計	月平均	構成比率 (%)
376,499,610	326,853,150	374,442,452	330,953,190	362,913,980	4,228,529,262	352,377,439	57.8
70,575,725	73,980,810	70,254,130	74,291,925	68,869,025	869,365,375	72,447,115	11.9
37,613,920	44,895,160	37,487,730	44,909,230	37,904,450	495,124,140	41,260,345	6.8
51,851,420	57,187,250	50,021,670	58,040,860	50,191,510	654,684,840	54,557,069	9.0
43,154,380	34,581,920	42,011,890	35,243,820	42,405,370	457,705,290	38,142,108	6.3
14,608,360	35,308,410	15,311,570	36,045,520	14,805,750	302,336,160	25,194,679	4.1
16,835,760	20,010,930	16,267,500	17,890,770	17,290,830	230,112,750	19,176,063	3.1
3,501,280	4,635,180	3,254,530	4,724,010	3,045,370	50,297,580	4,191,464	0.7
0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	14,090	0	14,720	0	101,650	8,471	0.0
2,237,740	1,928,535	1,600,695	1,682,915	2,280,210	25,328,490	2,110,708	0.3
616,878,195	599,395,435	610,652,167	603,796,960	599,706,495	7,313,585,537	609,465,461	100.0
611,678,495	600,140,720	602,052,655	602,197,435	601,630,470	7,323,189,950	610,265,829	
609,723,691	594,412,216	600,970,816	605,650,800	582,046,780	7,249,349,589	604,112,466	

(5) 口径別使用水量及び調定額の推移

ア 13・20mm口径

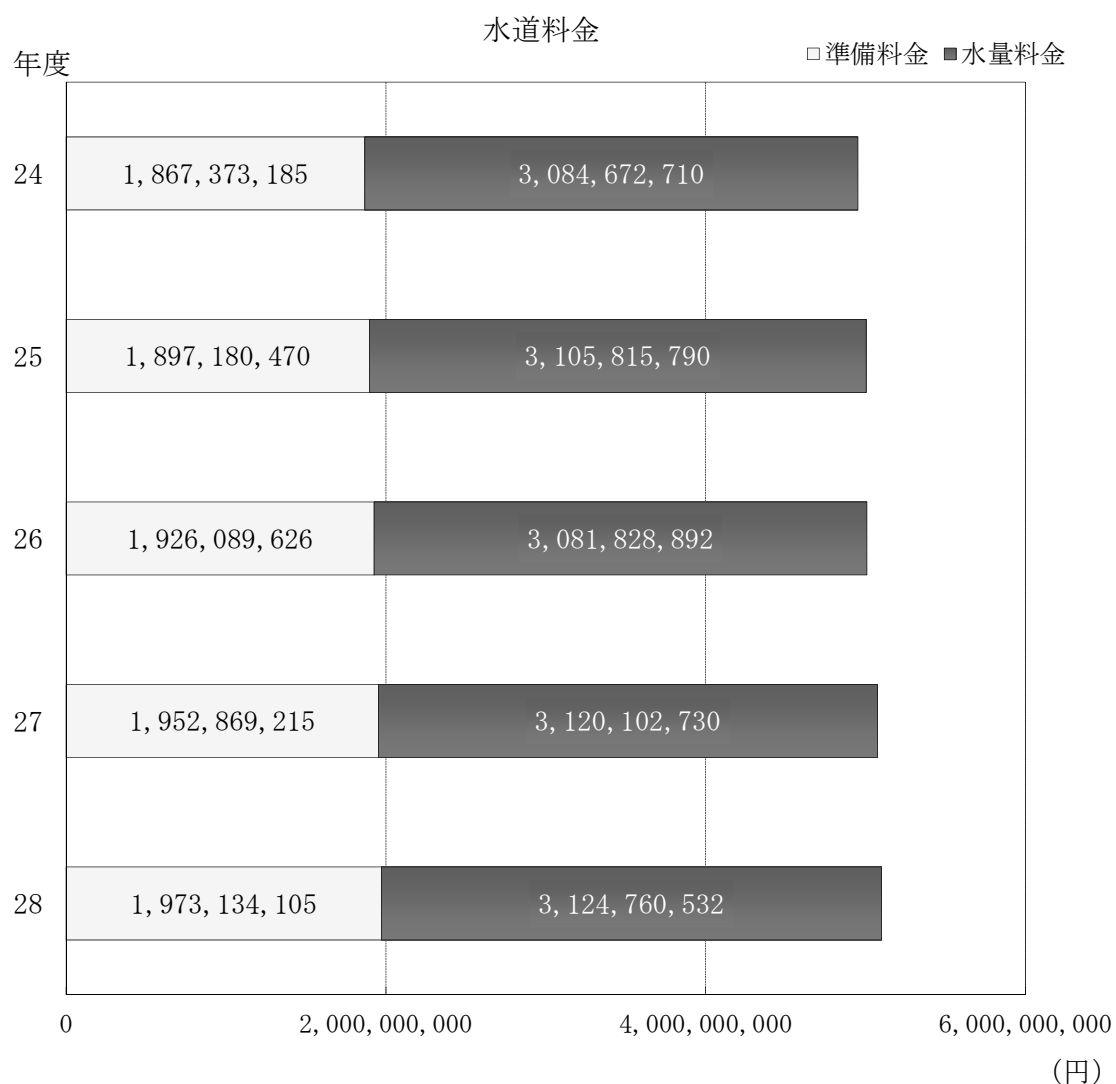
年度	調定件数	使用水量		
		20m ³ /月以下 (100円/m ³)	21m ³ /月以上 (210円/m ³)	合計 (m ³)
24	774,172	20,366,394	4,989,770	25,356,164
25	788,667	20,627,055	4,966,315	25,593,370
26	802,428	20,777,640	4,807,283	25,584,923
27	836,139	21,062,732	4,826,798	25,889,530
28	824,854	21,202,490	4,782,408	25,984,898



13・20mm口径の調定件数は年々増加していたものの、平成28年度は前年度比11,285件減少したが、使用水量は増加している。使用水量の内訳は、20m³/月以下では増加しているが、21m³以上/月では減少している。

年度	準備料金 (円)	すう 勢 比 率	水量料金 (円)	すう 勢 比 率	水道料金 (円)	すう 勢 比 率
24	1,867,373,185	100.0	3,084,672,710	100.0	4,952,045,895	100.0
25	1,897,180,470	101.6	3,105,815,790	100.7	5,002,996,260	101.0
26	1,926,089,626	103.1	3,081,828,892	99.9	5,007,918,518	101.1
27	1,952,869,215	104.6	3,120,102,730	101.1	5,072,971,945	102.4
28	1,973,134,105	105.7	3,124,760,532	101.3	5,097,894,637	102.9

※すう勢比率 平成24年度を100とする

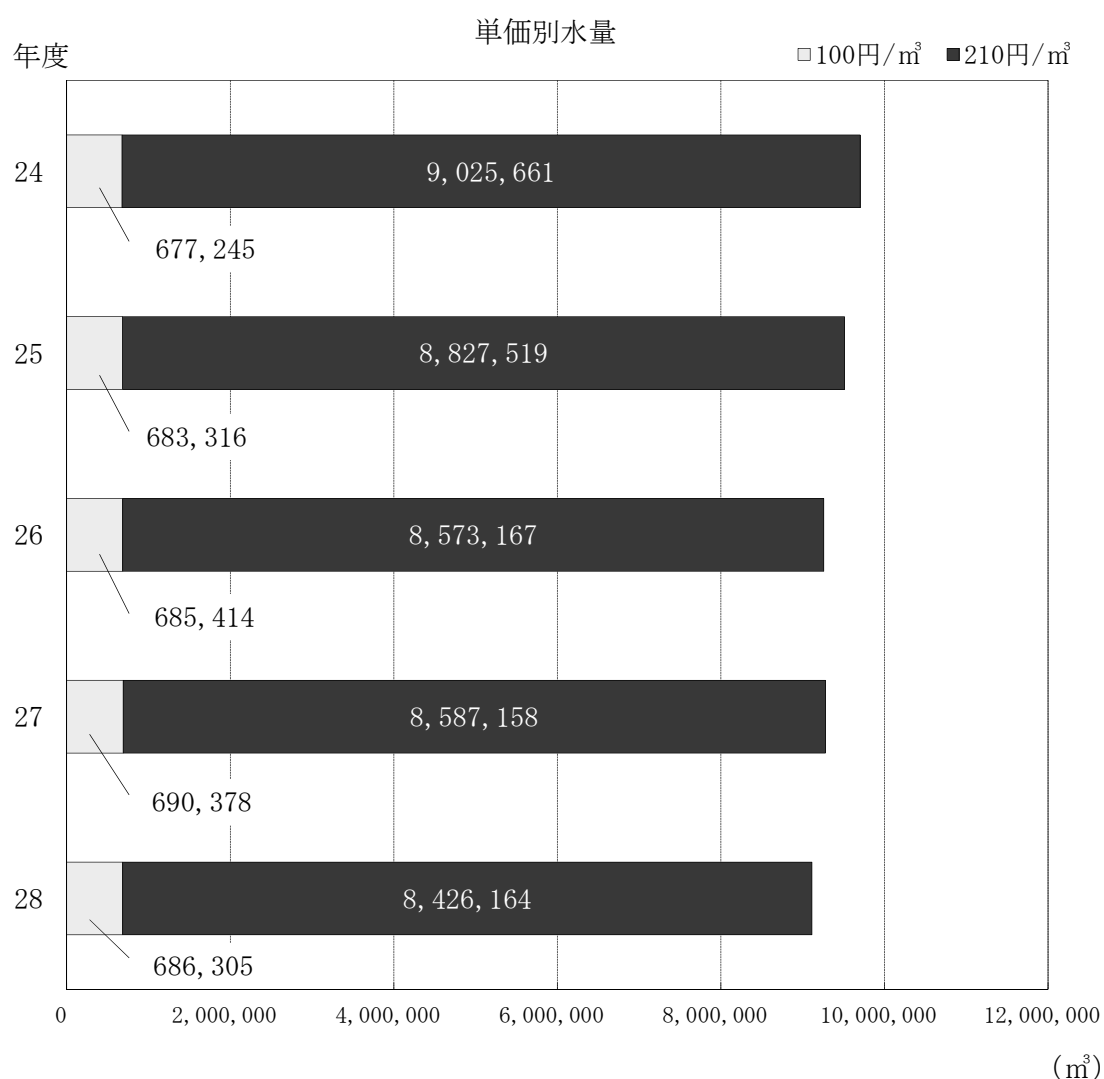


※水道料金 = 準備料金 + 水量料金

13・20mm口径の準備料金は、調定件数の増加に伴い、年1.1～1.6%の間で増加しているが、水量料金は概ね横ばいである。準備料金と水量料金の合計額である水道料金は、年0.5～1.3%の間で増加している。

イ 25mm口径以上

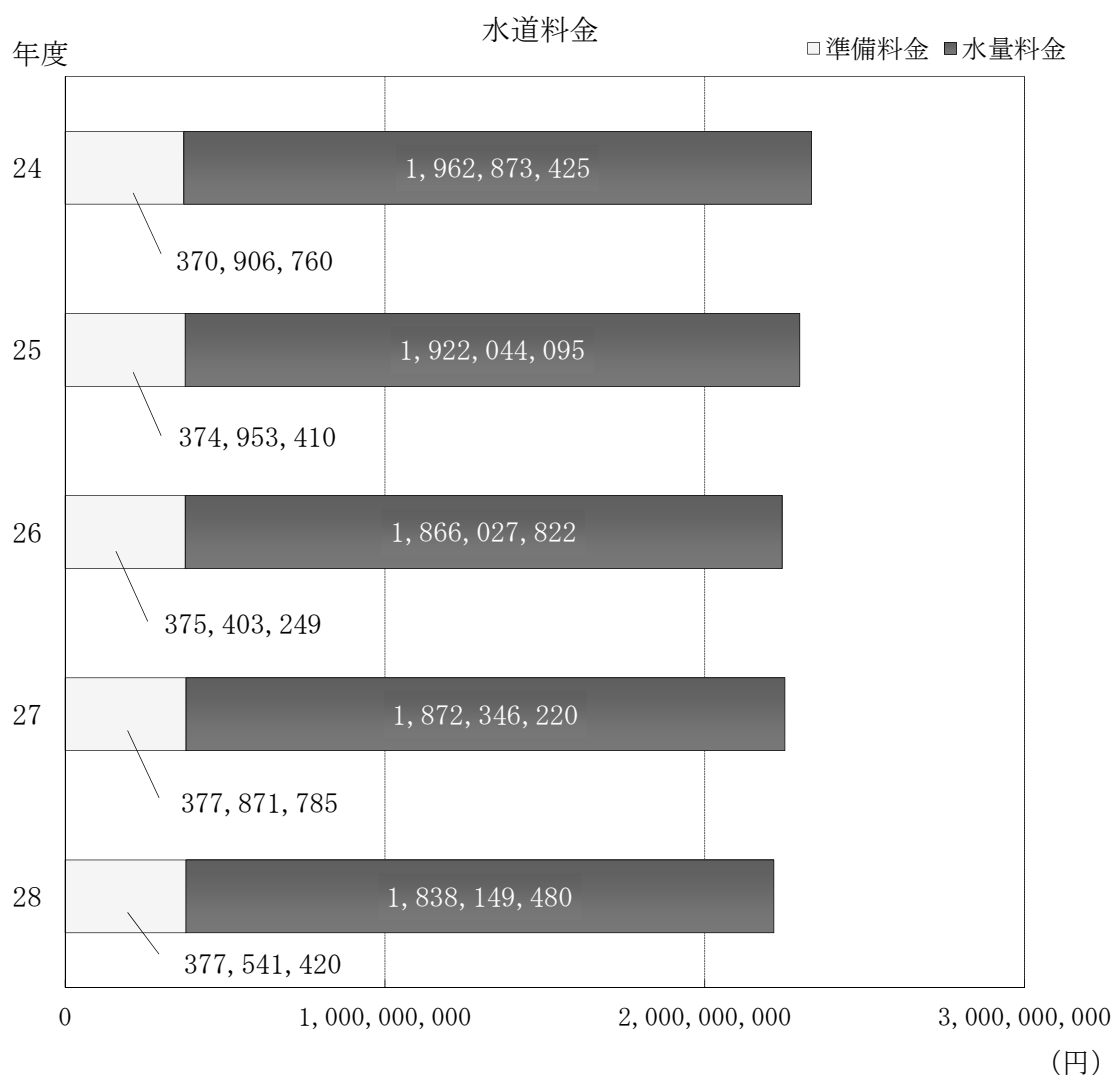
年度	調定件数	使 用 水 量		
		20m ³ ／月以下 (100円／m ³)	21m ³ ／月以上 (210円／m ³)	合計 (m ³)
24	20,328	677,245	9,025,661	9,702,906
25	20,795	683,316	8,827,519	9,510,835
26	20,763	685,414	8,573,167	9,258,581
27	20,854	690,378	8,587,158	9,277,536
28	20,825	686,305	8,426,164	9,112,469



25mm口径以上の調定件数は増減を繰り返しており、使用水量は年々減少している。使用水量の内訳は、20m³／月以下ではほぼ横ばいで推移しているが、21m³以上／月では年々減少している。

年度	準備料金 (円)	すう勢 比 率	水量料金 (円)	すう勢 比 率	水道料金 (円)	すう勢 比 率
24	370,906,760	100.0	1,962,873,425	100.0	2,333,780,185	100.0
25	374,953,410	101.1	1,922,044,095	97.9	2,296,997,505	98.4
26	375,403,249	101.2	1,866,027,822	95.1	2,241,431,071	96.0
27	377,871,785	101.9	1,872,346,220	95.4	2,250,218,005	96.4
28	377,541,420	101.8	1,838,149,480	93.6	2,215,690,900	94.9

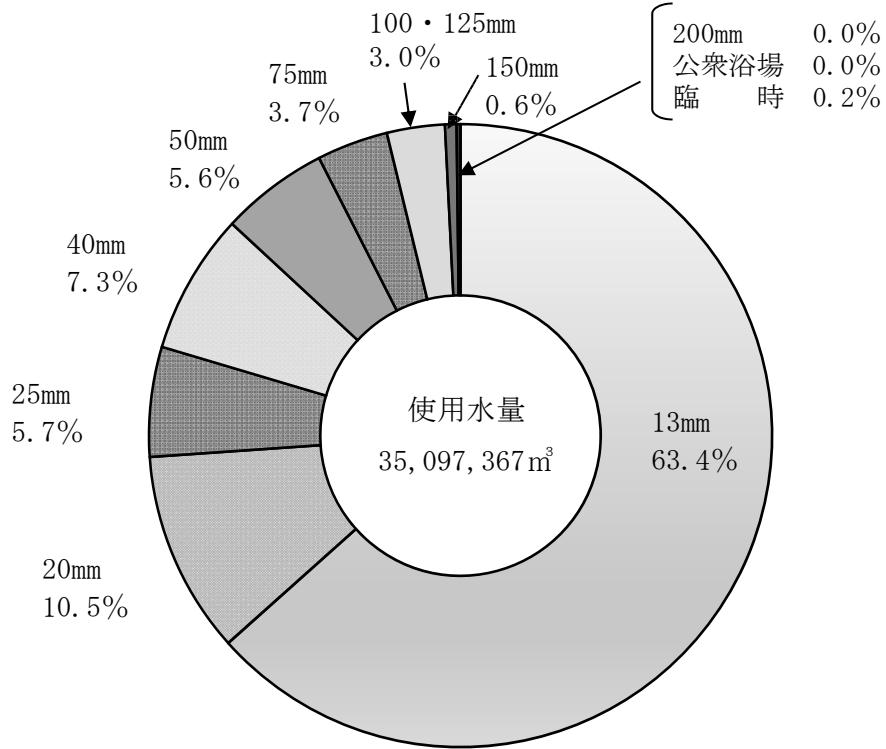
※すう勢比率 平成24年度を100とする



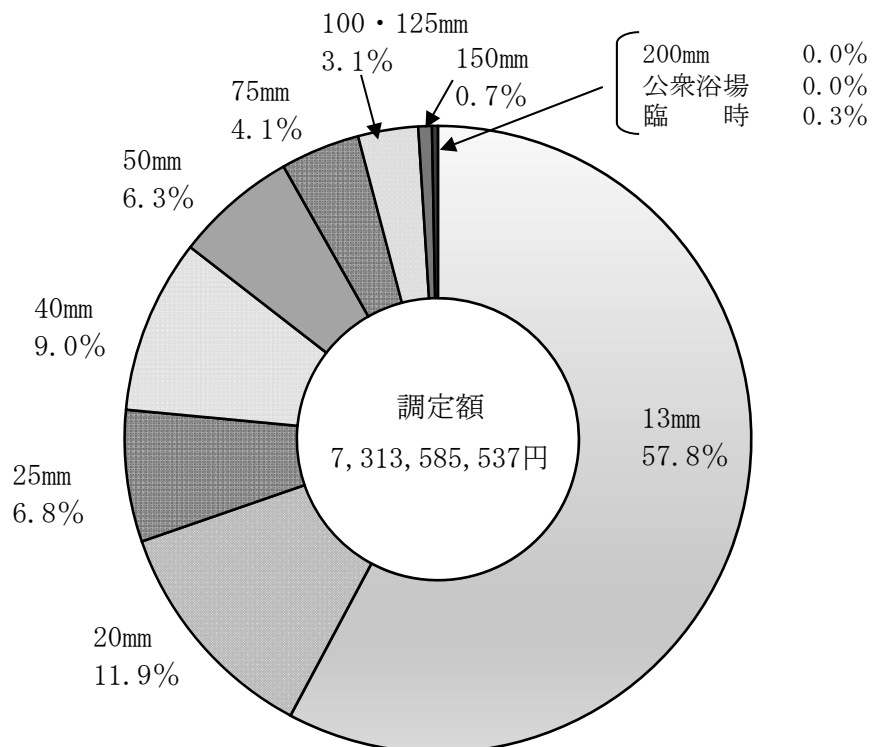
※水道料金 = 準備料金 + 水量料金

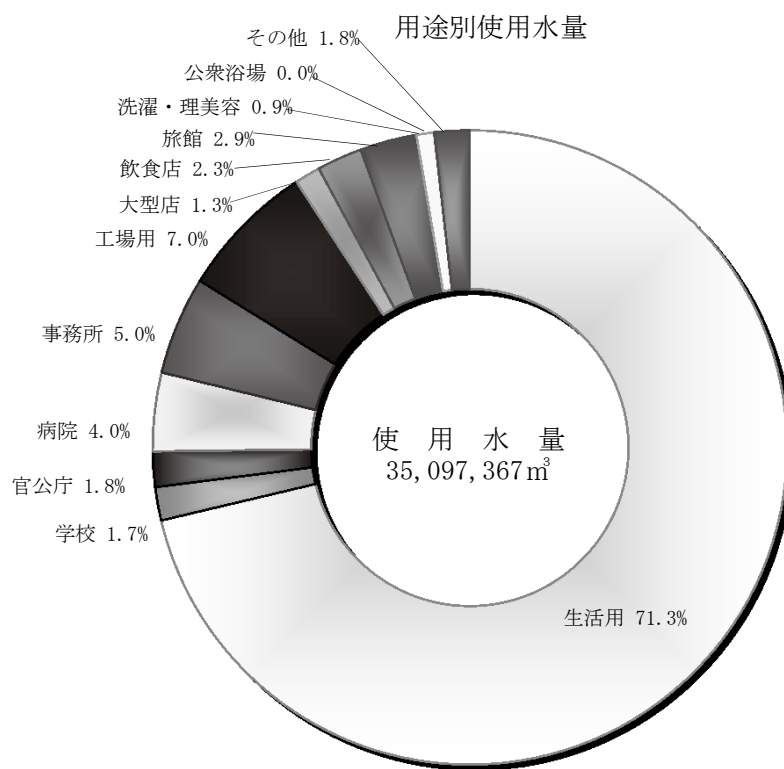
25mm口径以上の準備料金はほぼ横ばいで推移しているが、水量料金は使用水量の減少に伴い0.3～2.8%の間で減少しているため、準備料金と水量料金の合計額である水道料金は年々減少している。

口径別使用水量割合

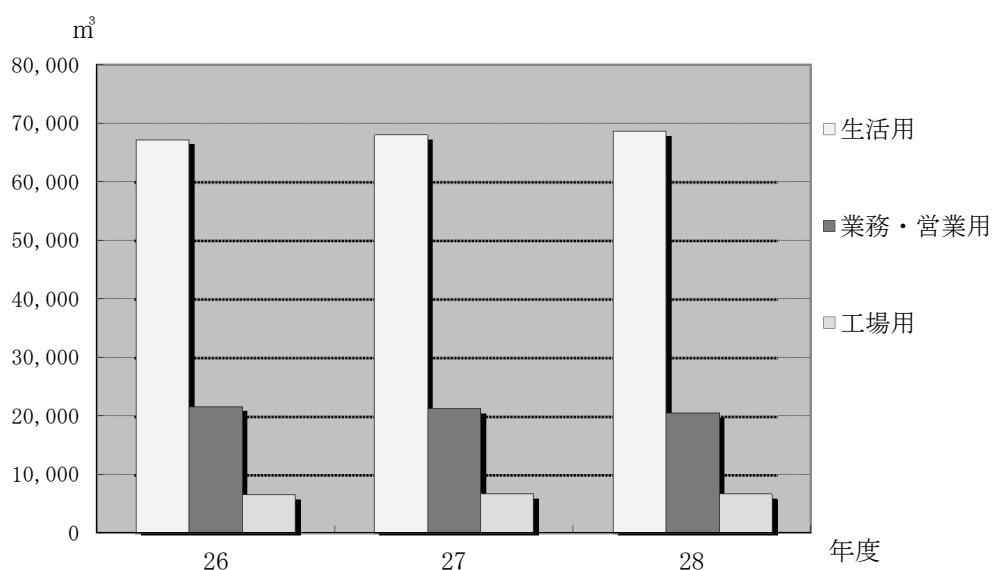


口径別調定額割合





用途別一日平均使用水量の推移



(単位: m³)

年度	26	27	28
生活用	67,201	67,986	68,644
業務・営業用	21,668	21,323	20,565
工場用	6,593	6,776	6,710

※使用水量は有収水量を基にしており、災害等による減免分は含まない。

8 経営・財務

凡 例

○ 表示単位未満の数値の処理方法について

各表中の数値は原則として表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。
金額については、純利益及び各項目の合計額と一致するよう一部調整した。
構成比率（％）については、合計が１００となるよう一部調整した。

○ 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

- | | |
|--------------|-----------------|
| (0. 0) | 該当数値はあるが単位未満のもの |
| (－) | 該当数値がないか、又は算出不能 |

8 経営・財務

(1) 予算決算対比表

ア 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減 (B) - (A)	収入率 (%) (B)/(A)
款	項	(A)	(B)		
水	道 事 業 収 益	9,301,461,000	9,434,547,678	133,086,678	101.4
	営 業 収 益	8,135,068,000	8,202,230,080	67,162,080	100.8
	給 水 収 益	7,816,572,000	7,898,228,963	81,656,963	101.0
	受 託 工 事 収 益	8,141,000	7,944,196	△ 196,804	97.6
	その他の営業収益	268,615,000	266,176,248	△ 2,438,752	99.1
	他 会 計 負 担 金	41,740,000	29,880,673	△ 11,859,327	71.6
	営 業 外 収 益	709,992,000	774,625,838	64,633,838	109.1
	水 道 加 入 金	236,858,000	296,868,240	60,010,240	125.3
	受 取 利 息	3,890,000	5,947,945	2,057,945	152.9
	簡易水道指導受託収益	17,446,000	16,890,912	△ 555,088	96.8
	雑 収 益	1,580,000	5,623,430	4,043,430	355.9
	他 会 計 負 担 金	44,285,000	43,783,849	△ 501,151	98.9
	長期前受金戻入	405,933,000	405,511,462	△ 421,538	99.9
	特 別 利 益	456,401,000	457,691,760	1,290,760	100.3
	固定資産売却益	0	1,184,099	1,184,099	—
	過年度損益修正益	1,000	106,799	105,799	10,679.9
	その 他 特 別 利 益	456,400,000	456,400,862	862	100.0

(支 出)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率 (%) (B)/(A)
款	項	(A)	(B)	(A)-(B)	
水	道 事 業 費 用	7,706,607,000	7,096,141,786	610,465,214	92.1
	営 業 費 用	6,968,167,876	6,407,198,053	560,969,823	91.9
	原水及び浄水費	1,511,677,533	1,374,366,738	137,310,795	90.9
	配水及び給水費	1,130,701,876	986,253,234	144,448,642	87.2
	受 託 工 事 費	8,141,000	7,355,622	785,378	90.4
	業 務 費	397,466,467	388,126,824	9,339,643	97.7
	総 係 費	491,454,000	449,214,608	42,239,392	91.4
	減 価 償 却 費	2,966,807,000	2,957,664,785	9,142,215	99.7
	資 産 減 耗 費	461,920,000	244,216,242	217,703,758	52.9
	営 業 外 費 用	659,723,482	658,417,299	1,306,183	99.8
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	342,858,000	342,106,905	751,095	99.8
	簡易水道指導受託費	17,446,000	16,890,912	555,088	96.8
	雑 支 出	37,233,782	37,233,782	0	100.0
	消費税及び地方消費税	262,185,700	262,185,700	0	100.0
	特 別 損 失	29,849,000	30,526,434	△ 677,434	102.3
	固定資産売却損	0	5,669,314	△ 5,669,314	—
	過年度損益修正損	3,314,000	1,624,382	1,689,618	49.0
	その 他 特 別 損 失	26,535,000	23,232,738	3,302,262	87.6
	予 備 費	48,866,642	0	48,866,642	0.0

イ 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (%)
款 項	目	(A) ※1	(B)	(B) - (A)	(B) / (A)
資	本 的 収 入	607,716,211 (23,549,211)	518,696,491	△ 89,019,720	85.4
	企 業 債	310,200,000	310,200,000	0	100.0
	建設改良費等企業債	310,200,000	310,200,000	0	100.0
	出 資 金	132,095,000	131,345,000	△ 750,000	99.4
	工事負担金及び寄附金	165,421,211 (23,549,211)	74,010,696	△ 91,410,515	44.7
	固 定 資 産 売 却 代 金	0	3,140,795	3,140,795	—

(支 出)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	次年度への 繰 越 額	不用額	執行率 (%)
款 項	目	(A) ※1	(B)	(C) ※2	(A) - (B) - (C)	(B) / (A)
資	本 的 支 出	4,648,587,280 (345,752,280)	4,011,898,213	407,232,360	229,456,707	86.3
	建 設 改 良 費	3,181,603,280 (345,752,280)	2,544,914,700	407,232,360	229,456,220	80.0
	施 設 拡 張 改 良 費	3,108,444,280 (345,752,280)	2,499,402,704	407,232,360	201,809,216	80.4
	固 定 資 産 購 入 費	73,159,000	45,511,996	0	27,647,004	62.2
	企 業 債 償 還 金	1,466,984,000	1,466,983,513	0	487	100.0

※1 予算額欄括弧内は、前年度からの繰越額である。予算額は繰越額を含む。

※2 次年度への繰越額について、施設拡張改良費407,232,360円は地方公営企業法第26条の規定による繰越額である。

(2) 比較損益計算書

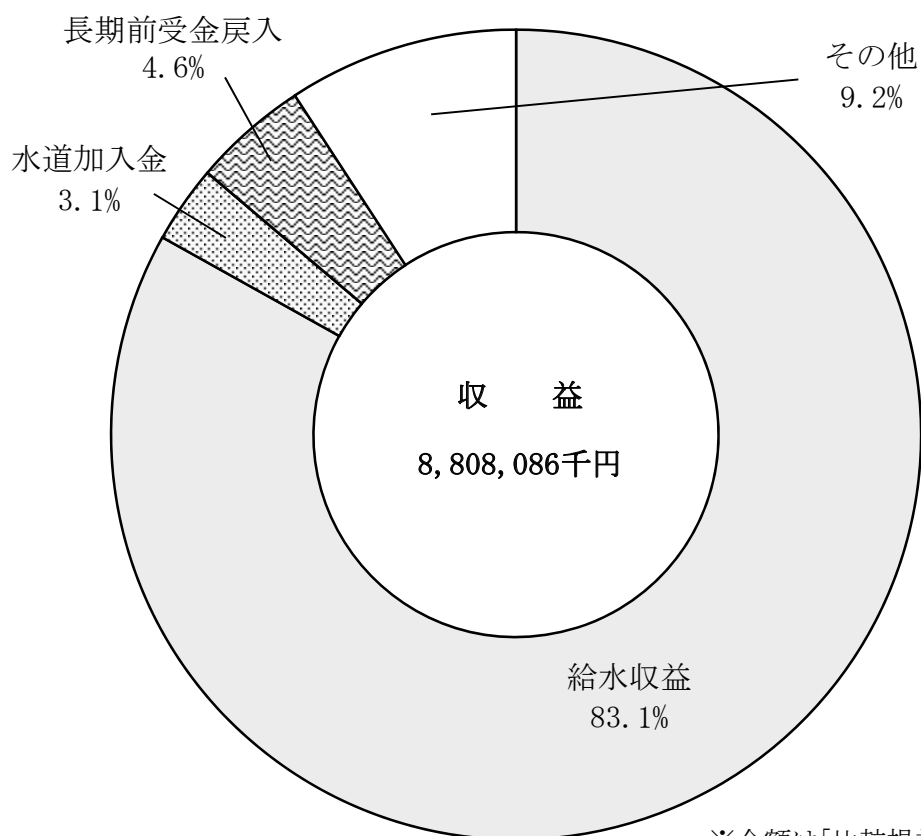
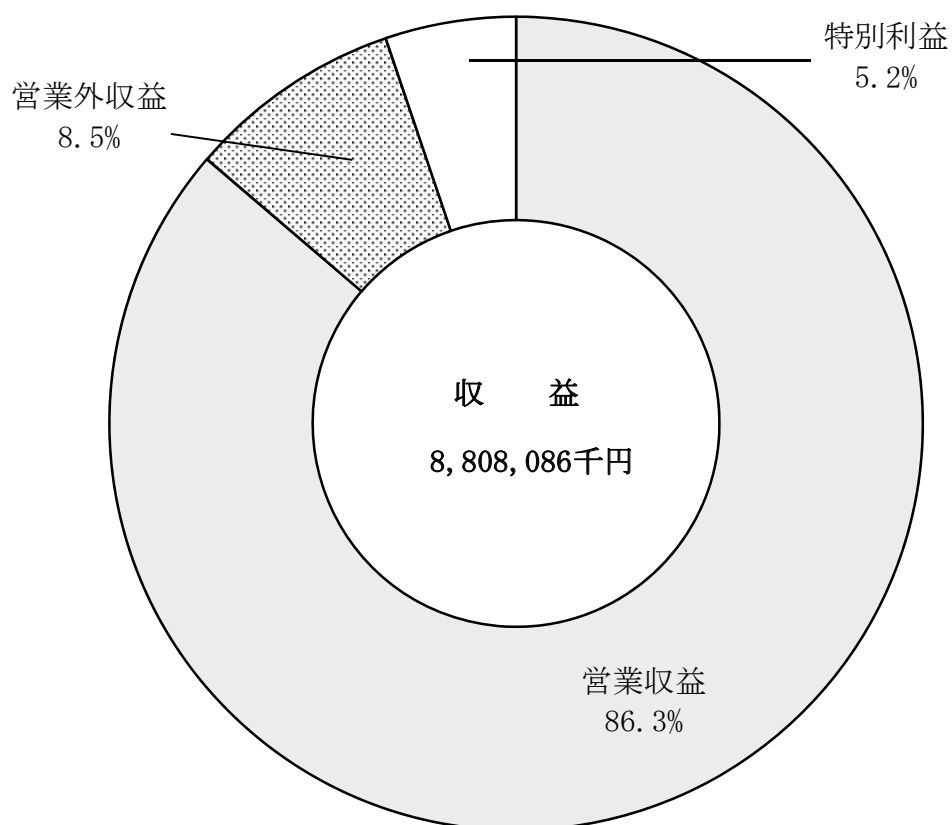
(単位：千円)

科目	26		27		28		すう勢比率	
	金 額	構成比率 (%)	金 額	構成比率 (%)	金 額	構成比率 (%)	27年度 (%)	28年度 (%)
営 業 収 益	7,541,344	91.2	7,599,950	90.2	7,597,576	86.3	100.8	100.7
給 水 収 益	7,249,349	87.7	7,323,190	86.9	7,313,585	83.1	101.0	100.9
受 託 工 事 収 益	1,669	0.0	5,130	0.1	7,356	0.1	307.4	440.7
そ の 他 の 営 業 収 益	268,321	3.2	245,109	2.9	247,763	2.8	91.3	92.3
他 会 計 負 担 金	22,005	0.3	26,521	0.3	28,872	0.3	120.5	131.2
営 業 費 用	6,241,618	79.1	6,081,377	93.0	6,227,229	93.6	97.4	99.8
原 水 及 び 浄 水 費	1,060,816	13.4	1,071,984	16.4	1,292,651	19.4	101.1	121.9
配 水 及 び 給 水 費	946,625	12.0	973,041	14.9	928,263	14.0	102.8	98.1
受 託 工 事 費	1,668	0.0	5,126	0.1	7,351	0.1	307.3	440.7
業 務 費	365,757	4.6	363,069	5.5	372,601	5.6	99.3	101.9
総 係 費	390,824	5.0	447,975	6.8	440,624	6.6	114.6	112.7
減 価 償 却 費	3,096,941	39.3	3,096,667	47.4	2,957,665	44.5	100.0	95.5
資 産 減 耗 費	378,987	4.8	123,515	1.9	228,074	3.4	32.6	60.2
営業利益(損失△)	1,299,726	—	1,518,573	—	1,370,347	—	116.8	105.4
営 業 外 収 益	699,828	8.5	750,256	8.9	752,910	8.5	107.2	107.6
水 道 加 入 金	237,878	2.9	263,708	3.1	274,878	3.1	110.9	115.6
受 取 利 息	8,612	0.1	7,776	0.1	5,948	0.1	90.3	69.1
簡易水道指導受託収益	17,062	0.2	14,017	0.2	16,891	0.2	82.2	99.0
雑 収 益	4,745	0.1	3,025	0.0	5,898	0.0	63.8	124.3
他 会 計 負 担 金	7,500	0.1	39,496	0.5	43,784	0.5	526.6	583.8
長 期 前 受 金 戻 入	422,098	5.1	422,234	5.0	405,511	4.6	100.0	96.1
県 補 助 金	1,933	0.0	—	—	—	—	—	—
営 業 外 費 用	432,396	5.5	425,084	6.5	395,987	6.0	98.3	91.6
支払利息及び企業債取扱諸費	415,509	5.3	378,900	5.8	342,107	5.1	91.2	82.3
簡易水道指導受託費	16,843	0.2	13,974	0.2	16,659	0.3	83.0	98.9
雑 支 出	44	0.0	32,210	0.5	37,221	0.6	73,204.5	84,593.2
経常利益(損失△)	1,567,158	—	1,843,745	—	1,727,270	—	117.6	110.2
特 別 利 益	24,405	0.3	74,585	0.9	457,600	5.2	305.6	1,875.0
固 定 資 産 売 却 益	—	—	—	—	1,097	0.0	—	—
過 年 度 損 益 修 正 益	167	0.0	104	0.0	102	0.0	62.3	61.1
長 期 前 受 金 戻 入	132	0.0	—	—	—	—	—	—
そ の 他 特 別 利 益	24,106	0.3	74,481	0.9	456,401	5.2	309.0	1,893.3
特 別 損 失	1,215,888	15.4	33,035	0.5	28,756	0.4	2.7	2.4
固 定 資 産 売 却 損	7,273	0.1	6,673	0.1	5,669	0.1	91.8	77.9
減 損 損 失	1,102,909	14.0	—	—	—	—	—	—
過 年 度 損 益 修 正 損	2,776	0.0	1,929	0.0	1,519	0.0	69.5	54.7
そ の 他 特 別 損 失	102,930	1.3	24,433	0.4	21,568	0.3	23.7	21.0
当年度純利益(損失△)	375,675	—	1,885,295	—	2,156,114	—	501.8	573.9

※すう勢比率 平成26年度を100とする。

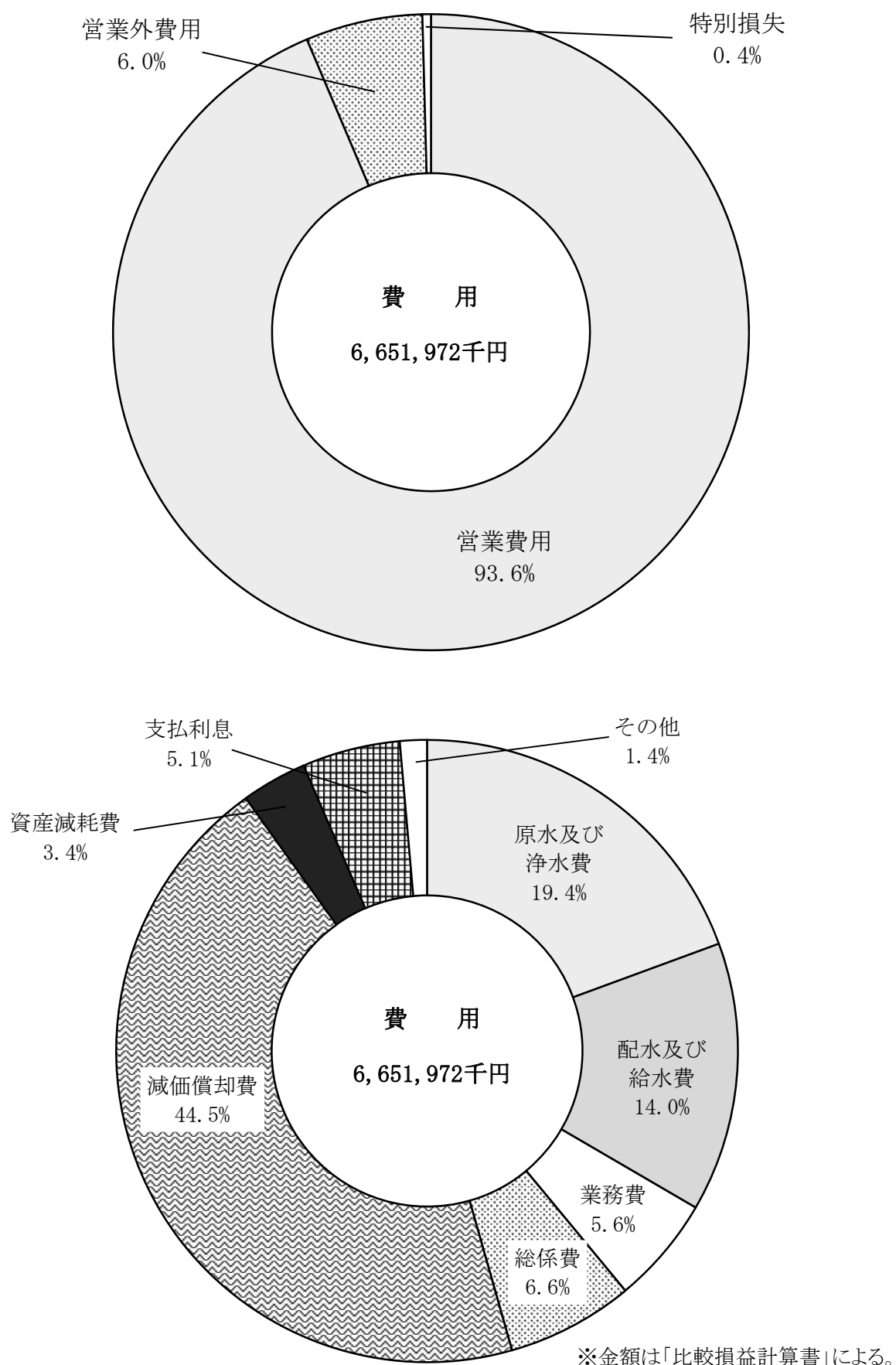
平成27年度は、前年度から営業利益が16.8%、経常利益が17.6%増加したことに加え、減損損失（平成26年度に1,102,909千円計上）の皆減により、当年度純利益が約5倍に増加した。平成28年度は、前年度から原水及び浄水費、資産減耗費の増加等により、営業利益、経常利益とも減少したが、その他特別利益が381,920千円増加したことから、当年度純利益は14.4%増加した。

収 益 構 成



※金額は「比較損益計算書」による。

費用構成

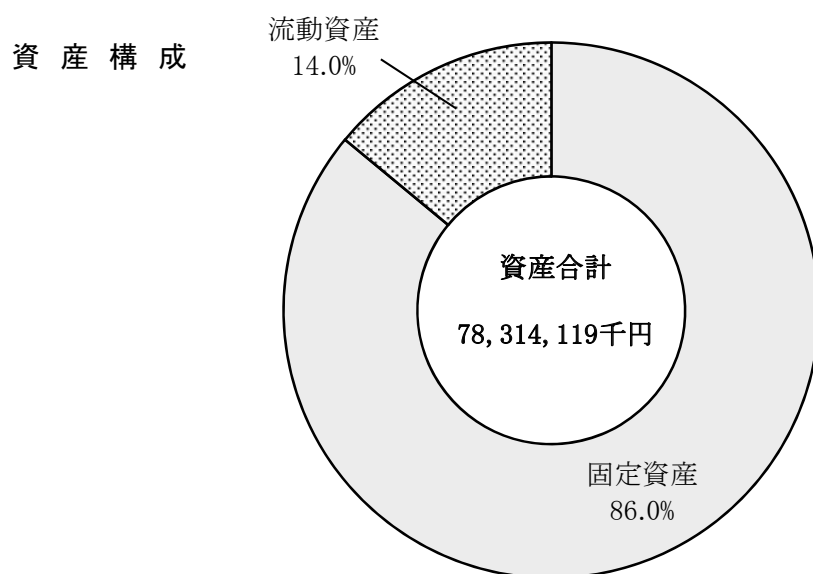


(3) 比較貸借対照表

(単位：千円)

科目	26		27		28		すう勢比率	
	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	27年度(%)	28年度(%)
土地建物	966,418	1.3	970,035	1.3	970,035	1.2	100.4	100.4
構築物	2,575,777	3.3	2,497,275	3.2	2,407,593	3.1	97.0	93.5
機械及び装置	50,897,513	65.9	50,192,818	65.2	49,937,559	63.7	98.6	98.1
車両運搬具	4,509,035	5.8	3,972,809	5.2	3,731,688	4.8	88.1	82.8
船舶	21,546	0.0	19,403	0.0	16,587	0.0	90.1	77.0
工具器具及び備品	15	0.0	15	0.0	15	0.0	100.0	100.0
建設仮勘定	58,063	0.1	51,379	0.1	59,502	0.1	88.5	102.5
有形固定資産合計	739,512	1.0	983,289	1.3	1,386,888	1.8	133.0	187.5
水利権	59,767,879	77.4	58,687,023	76.3	58,509,867	74.7	98.2	97.9
ダム使用権	21,332	0.0	19,198	0.0	17,065	0.0	90.0	80.0
電話加入権	9,320,642	12.1	9,075,363	11.8	8,830,082	11.3	97.4	94.7
無形固定資産合計	3,918	0.0	3,918	0.0	3,918	0.0	100.0	100.0
出資	9,345,892	12.1	9,098,479	11.8	8,851,065	11.3	97.4	94.7
投資合計	2,467	0.0	2,467	0.0	2,467	0.0	100.0	100.0
固定資産合計	2,467	0.0	2,467	0.0	2,467	0.0	100.0	100.0
現金預金	69,116,238	89.5	67,787,969	88.1	67,363,399	86.0	98.1	97.5
未収金	7,675,340	9.9	8,732,512	11.3	10,490,897	13.4	113.8	136.7
貯蔵品	349,902	0.5	378,647	0.5	358,852	0.4	108.2	102.6
前払金	42,887	0.1	36,292	0.0	42,912	0.1	84.6	100.1
その他流動資産	—	—	48,430	0.1	58,050	0.1	—	—
流動資産合計	11	0.0	12	0.0	9	0.0	109.1	81.8
資産合計	8,068,140	10.5	9,195,893	11.9	10,950,720	14.0	114.0	135.7
資産合計	77,184,378	100	76,983,862	100	78,314,119	100	99.7	101.5

※すう勢比率 平成26年度を100とする。

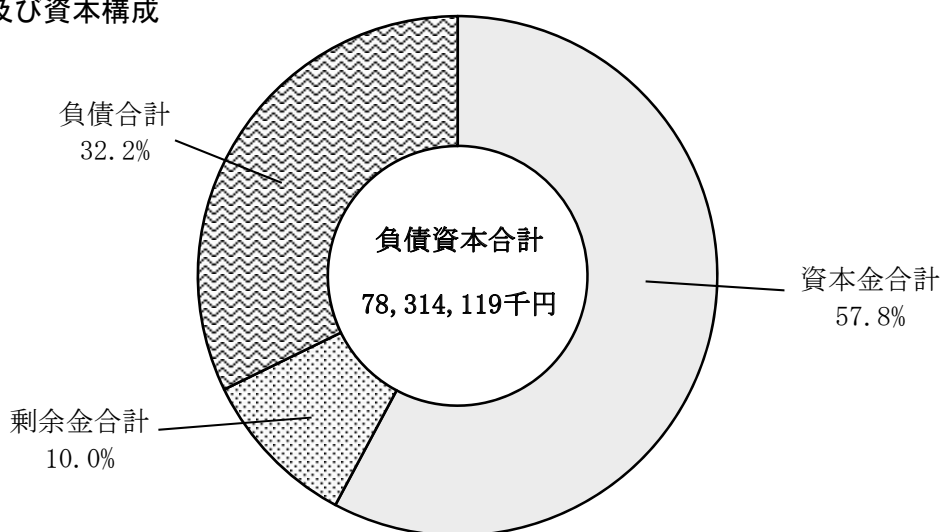


(単位：千円)

科目	年度	26		27		28		すう勢比率	
		金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	27年度(%)	28年度(%)
企業債		12,818,182	16.6	11,407,499	14.8	10,358,378	13.3	89.0	80.8
退職給付引当金		718,441	0.9	783,860	1.0	794,731	1.0	109.1	110.6
修繕引当金		1,194,613	1.6	1,194,613	1.6	1,194,613	1.5	100.0	100.0
引当金		1,913,054	2.5	1,978,473	2.6	1,989,344	2.5	103.4	104.0
固定負債合計		14,731,236	19.1	13,385,972	17.4	12,347,722	15.8	90.9	83.8
企業債		1,483,189	1.9	1,466,983	1.9	1,359,321	1.7	98.9	91.6
未払金		1,334,795	1.7	1,032,476	1.3	1,337,961	1.7	77.4	100.2
賞与引当金		68,104	0.1	68,074	0.1	72,767	0.1	100.0	106.8
預り金		556,800	0.7	304,215	0.4	312,207	0.4	54.6	56.1
流動負債合計		3,442,888	4.4	2,871,748	3.7	3,082,256	3.9	83.4	89.5
長期前受金		10,239,151	13.3	9,926,471	12.9	9,797,011	12.5	96.9	95.7
繰延収益合計		10,239,151	13.3	9,926,471	12.9	9,797,011	12.5	96.9	95.7
負債合計		28,413,275	36.8	26,184,191	34.0	25,226,989	32.2	92.2	88.8
固有資本		345,372	0.4	345,372	0.4	345,372	0.4	100.0	100.0
出資		11,509,716	14.9	11,652,989	15.1	11,784,334	15.1	101.2	102.4
組入資本		24,299,341	31.5	33,143,075	43.1	33,143,075	42.3	136.4	136.4
資本金合計		36,154,429	46.8	45,141,436	58.6	45,272,781	57.8	124.9	125.2
工事負担金及び寄附金		533,399	0.7	—	—	—	—	—	—
補助金		74,080	0.1	—	—	—	—	—	—
受贈財産評価額		381,162	0.5	181,677	0.3	181,677	0.3	47.7	47.7
資本剰余金合計		988,641	1.3	181,677	0.3	181,677	0.3	18.4	18.4
減債積立金		2,246,464	2.9	2,916,744	3.8	2,456,536	3.1	129.8	109.4
建設改良積立金		674,519	0.9	674,519	0.9	2,559,814	3.3	100.0	379.5
当年度未処分利益剰余金		8,707,050	11.3	1,885,295	2.4	2,616,322	3.3	21.7	30.0
利益剰余金合計		11,628,033	15.1	5,476,558	7.1	7,632,672	9.7	47.1	65.6
剰余金合計		12,616,674	16.4	5,658,235	7.4	7,814,349	10.0	44.8	61.9
資本合計		48,771,103	63.2	50,799,671	66.0	53,087,130	67.8	104.2	108.8
負債資本合計		77,184,378	100	76,983,862	100	78,314,119	100	99.7	101.5

※すう勢比率 平成26年度を100とする。

負債及び資本構成



(4) 機能別費用分析

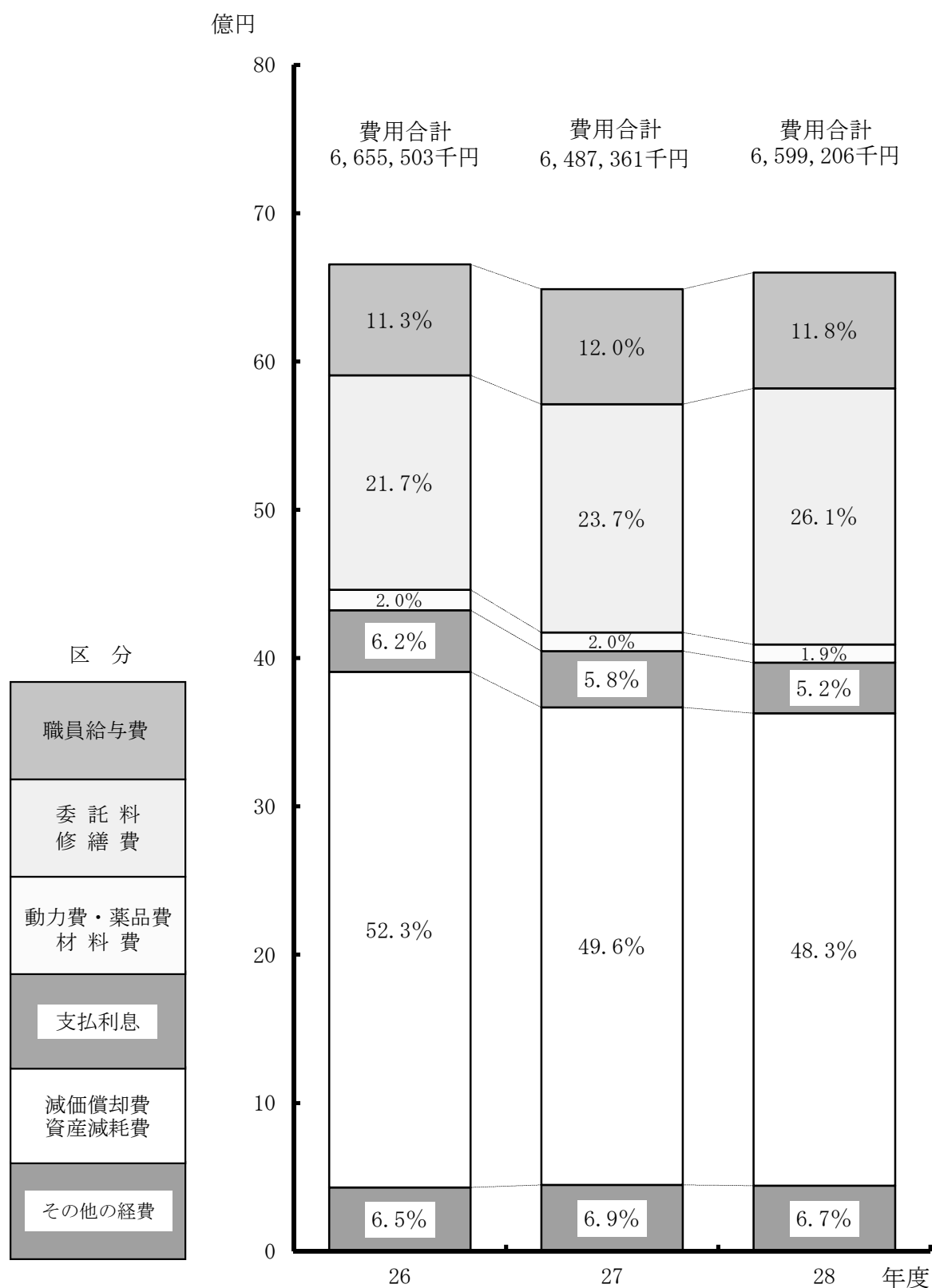
年度 科目	26		27		28		すう勢比率	
	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	27年度 (%)	28年度 (%)
報酬	283	0.0 (0.01)	389	0.0 (0.01)	227	0.0 (0.01)	137.5	80.2
給料	368,595	5.6 (10.58)	363,308	5.6 (10.33)	372,829	5.6 (10.62)	98.6	101.1
手当等	254,758	3.8 (7.31)	290,347	4.5 (8.26)	283,930	4.3 (8.09)	114.0	111.5
法定福利費	125,600	1.9 (3.60)	122,078	1.9 (3.47)	123,338	1.9 (3.51)	97.2	98.2
小計	749,236	11.3 (21.50)	776,122	12.0 (22.07)	780,324	11.8 (22.23)	103.6	104.1
委託料	700,860	10.5 (20.11)	757,836	11.7 (21.55)	818,756	12.4 (23.33)	108.1	116.8
修繕費	745,497	11.2 (21.40)	780,859	12.0 (22.20)	907,826	13.7 (25.87)	104.7	121.8
動力費	93,405	1.4 (2.68)	87,770	1.4 (2.50)	79,143	1.2 (2.25)	94.0	84.7
薬品費	35,664	0.5 (1.02)	27,500	0.4 (0.78)	32,736	0.5 (0.93)	77.1	91.8
材料費	8,732	0.1 (0.25)	11,209	0.2 (0.32)	10,717	0.2 (0.31)	128.4	122.7
支払利息	415,509	6.2 (11.93)	378,900	5.8 (10.78)	342,107	5.2 (9.75)	91.2	82.3
減価償却費	3,096,941	46.6 (88.88)	3,096,667	47.7 (88.05)	2,957,665	44.8 (84.27)	100.0	95.5
資産減耗費	378,987	5.7 (10.88)	123,515	1.9 (3.51)	228,074	3.5 (6.50)	32.6	60.2
その他の経費	430,672	6.5 (12.36)	446,983	6.9 (12.71)	441,858	6.7 (12.59)	103.8	102.6
費用合計	6,655,503	100.0 (191.01)	6,487,361	100.0 (184.47)	6,599,206	100.0 (188.03)	97.5	99.2
長期前受金戻入 (注)	△ 422,098	— (△ 12.11)	△ 422,234	— (△ 12.00)	△ 405,511	— (△ 11.56)	100.0	96.1
長期前受金戻入 控除後費用合計	6,233,405	100.0 (178.90)	6,065,127	100.0 (172.47)	6,193,695	100.0 (176.47)	97.3	99.4
有収水量	34,843,504 m³	給水原価 178.90円	35,167,066 m³	給水原価 172.47円	35,097,367 m³	給水原価 176.47円	100.9	100.7
給水収益	7,249,349	供給単価 208.05円	7,323,190	供給単価 208.24円	7,313,585	供給単価 208.38円	101.0	100.9

(受託工事費、簡易水道指導受託費、特別損失、材料売却原価、不用品売却原価)を除く。

※すう勢比率 平成26年度を100とする。

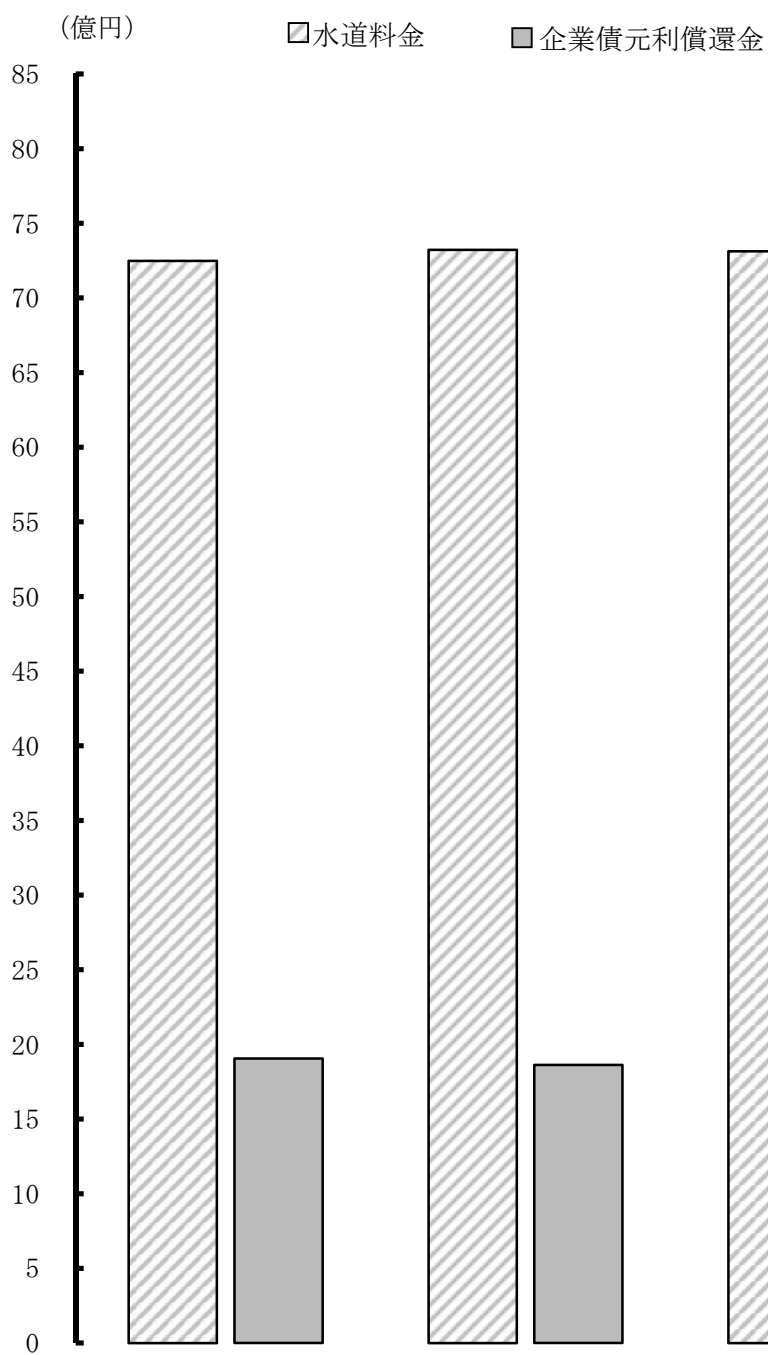
(注)給水原価算出のため、費用合計から長期前受金戻入を除いている。

費用構成比率



費用構成比率について、職員給与費は概ね横ばい、委託料・修繕費は2.0～2.4%ずつ増加、動力費・薬品費・材料費は横ばい、支払利息は0.4～0.6%ずつ、減価償却費・資産減耗費は1.3～2.7%ずつそれぞれ減少している。

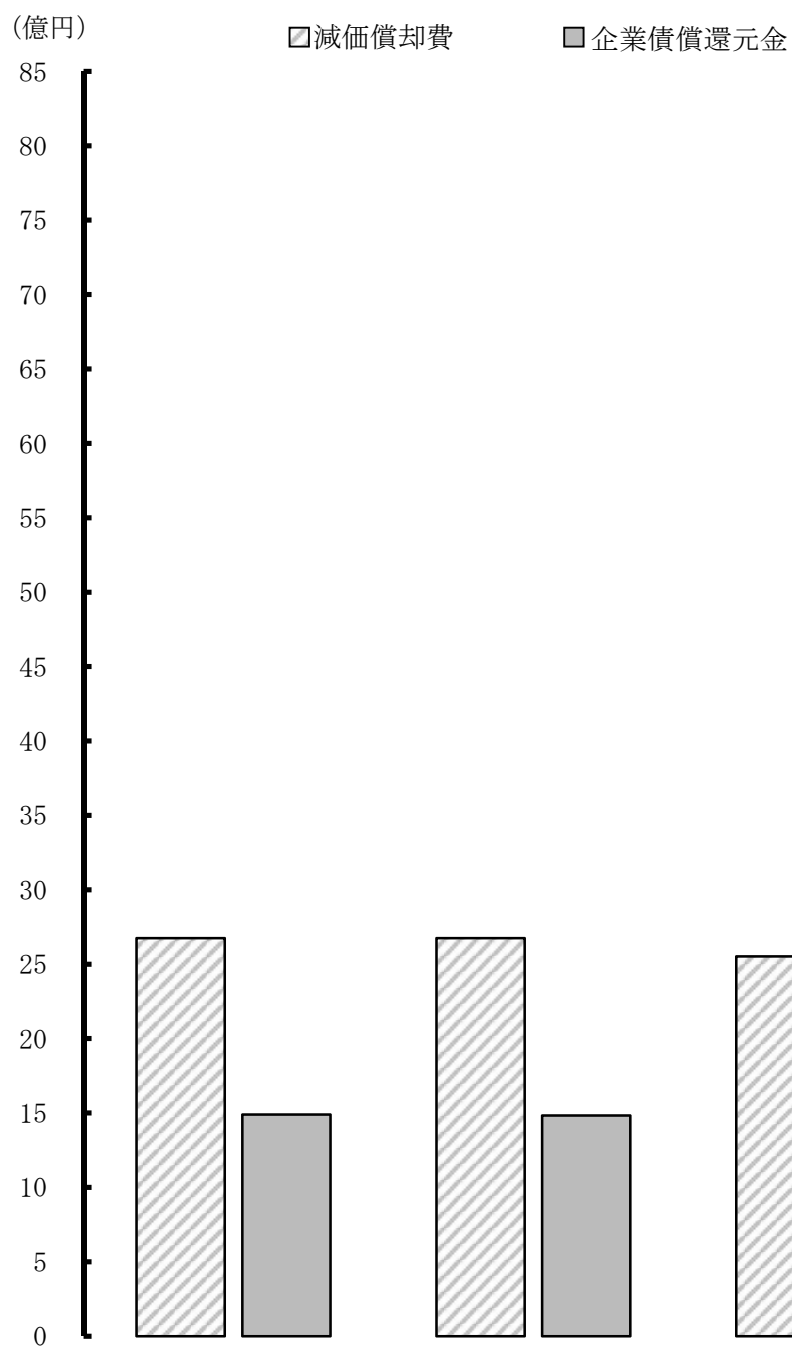
(5) 水道料金と企業債元利償還金との比較



(単位：千円)

区分 \ 年度		26	27	28
水道料金 (A)		7,249,349	7,323,190	7,313,585
企業債元利償還金	企業債償還元金	1,489,490	1,483,189	1,466,983
	企業債利息	415,509	378,900	342,107
	計 (B)	1,904,999	1,862,089	1,809,090
比率(%) (B)/(A)		26.3	25.4	24.7

(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較



(単位：千円)

区分 \ 年度	26	27	28
(注) 減価償却費 (A)	2,674,843	2,674,433	2,552,154
企業債償還元金 (B)	1,489,490	1,483,189	1,466,983
(A) - (B) の差額	1,185,353	1,191,244	1,085,171
比率 (%) (B)/(A)	55.7	55.5	57.5

(注) 企業債償還元金対減価償却費比率算出のため、平成26年度は減価償却費3,096,941千円から長期前受金戻入422,098千円を除いている。
 同じく、平成27年度は減価償却費3,096,667千円から長期前受金戻入422,234千円を除いている。
 同じく、平成28年度は減価償却費2,957,665千円から長期前受金戻入405,511千円を除いている。

(7) 企業債明細

借 入 先	27 年 度 末 残 高 (A)	28 年 度 借 入 高 (B)
財 務 省	8,696,141	310,200
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	3,454,895	0
福 島 県 商 工 信 用 組 合	549,551	0
株 式 会 社 東 邦 銀 行	173,895	0
合 計	12,874,482	310,200

(8) 固定資産明細

ア 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	27年度末現在高(A)	28年度増加額(B)	28年度減少額(C)
土 地	970,035	0	0
建 物	5,810,911	10,570	652
構 築 物	99,143,209	1,893,628	317,642
機 械 及 び 装 置	14,304,474	236,925	139,375
車 両 運 搬 具	90,271	2,266	18,315
船 舶	422	0	0
工 具 器 具 及 び 備 品	228,992	20,986	17,406
小 計	120,548,314	2,164,375	493,390
建 設 仮 勘 定	983,289	1,261,975	858,376
合 計	121,531,603	3,426,350	1,351,766

イ 無形固定資産明細書

資 産 の 種 類	28 年 度 当 初 現 在 高 (A)	28 年 度 増 加 額 (B)
水 利 権	19,198	0
ダ ム 使 用 権	9,075,362	0
電 話 加 入 権	3,918	0
合 計	9,098,478	0

ウ 投資明細書

投 資 の 種 類	28 年 度 当 初 現 在 高 (A)
出 資 金	2,467
合 計	2,467

(単位：千円)

28年度償還高(C)	28年度末残高(A+B-C)	28年度支払利息
677,928	8,328,413	268,308
433,058	3,021,837	69,273
298,639	250,912	2,849
57,358	116,537	1,677
1,466,983	11,717,699	342,107

(単位：千円)

28年度末現在高 (A+B-C)	減価償却累計額			28年度末償却未済高 (A+B-C-F)
	28年度増加額(D)	28年度減少額(E)	累計(F=前年度+D-E)	
970,035	0	0	0	970,035
5,820,829	100,026	426	3,413,236	2,407,593
100,719,195	2,133,699	302,455	50,781,636	49,937,559
14,402,024	460,282	121,611	10,670,336	3,731,688
74,222	4,167	17,399	57,635	16,587
422	0	0	407	15
232,572	12,078	16,620	173,070	59,502
122,219,299	2,710,252	458,511	65,096,320	57,122,979
1,386,888	0	0	0	1,386,888
123,606,187	2,710,252	458,511	65,096,320	58,509,867

(単位：千円)

28年度減少額(C)	28年度減価償却高(D)	28年度末現在高(A+B-C-D)
0	2,133	17,065
0	245,280	8,830,082
0	0	3,918
0	247,413	8,851,065

(単位：千円)

28年度増加額(B)	28年度減少額(C)	28年度末現在高(A+B-C)
0	0	2,467
0	0	2,467

(9) 経営財務分析

ア 資産及び資本に関する比率

年 度		項 目	説 明	19	20
固定資産構成比率	総 資 産 A	総資産に対する固定資産の割合を表すものであり、水道事業は施設型企業であることから、一般にこの比率が大きい。	79,669,352	79,807,807	
	固 定 資 産 B				
	$B / A \times 100 \%$				
固定負債構成比率 (固定負債＝固定負債＋借入資本金)	総 資 本 A	総資本に対する固定負債の割合を表すものであり、水道事業は施設建設のための財源の大部分を企業債によって調達していることから、一般にこの比率が大きい。	79,669,352	79,807,807	
	固 定 負 債 B				
	$B / A \times 100 \%$				
自己資本構成比率 (注)1 (自己資本＝自己資本金＋剰余金)	総 資 本 A	総資本に対する自己資本の割合を表すものであり、比率が大きいほど健全である。	79,669,352	79,807,807	
	自 己 資 本 B				
	$B / A \times 100 \%$				
長期資本適合率	固 定 資 産 A	固定資産がどのような財源で構成されているかを表すものが望まれる。	73,673,019	72,515,953	
	自 己 資 本 B				
	固 定 負 債 C				
	$A / (B + C) \times 100 \%$				
資本負債比率 (注)2 (負債＝負債＋借入資本金)	自 己 資 本 A	自己資本に対する負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど健全である。	52,469,461	53,265,904	
	負 債 B				
	$B / A \times 100 \%$				
固定比率	自 己 資 本 A	自己資本に対する固定資産の割合を表すものであり、比率は小さいほど良好とされているが、水道事業は膨大な設備の取得を企業債に依存しており、一般にこの比率が大きい。	52,469,461	53,265,904	
	固 定 資 産 B				
	$B / A \times 100 \%$				
流動比率	流 動 負 債 A	流動負債に対する流動資産の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な流動比率は200%以上とされている。	1,531,138	1,943,006	
	流 動 資 産 B				
	$B / A \times 100 \%$				
酸性試験比率	流 動 負 債 A	流動負債に対する現金預金及び未収金の合計の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な酸性試験比率は100%以上とされている。	1,531,138	1,943,006	
	現金預金・未収金 B				
	$B / A \times 100 \%$				
現金預金比率	流 動 負 債 A	流動負債に対する現金預金の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	1,531,138	1,943,006	
	現 金 預 金 B				
	$B / A \times 100 \%$				
固定負債比率	自 己 資 本 A	自己資本に対する固定負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされている。	52,469,461	53,265,904	
	固 定 負 債 B				
	$B / A \times 100 \%$				
流動負債比率	自 己 資 本 A	自己資本に対する流動負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされている。	52,469,461	53,265,904	
	流 動 負 債 B				
	$B / A \times 100 \%$				

(注)1 平成26年度からは、自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益としている。

(注)2 平成26年度からは、負債＝負債－繰延収益としている。

(単位：千円)

21	22	23	24	25	26	27	28
79,467,360	79,345,550	79,214,808	80,463,721	77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119
72,150,756	71,313,842	70,403,748	72,783,796	71,346,825	69,116,238	67,787,969	67,363,399
90.8	89.9	88.9	90.5	91.6	89.5	88.1	86.0
79,467,360	79,345,550	79,214,808	80,463,721	77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119
23,545,508	22,786,572	21,603,274	20,465,722	17,752,636	14,731,236	13,385,972	12,347,722
29.6	28.7	27.3	25.4	22.8	19.1	17.4	15.8
79,467,360	79,345,550	79,214,808	80,463,721	77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119
54,421,670	55,556,573	56,328,960	57,371,781	58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141
68.5	70.0	71.1	71.3	75.5	76.5	78.9	80.3
72,150,756	71,313,842	70,403,748	72,783,796	71,346,825	69,116,238	67,787,969	67,363,399
54,421,670	55,556,573	56,328,960	57,371,781	58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141
23,545,508	22,786,572	21,603,274	20,465,722	17,752,636	14,731,236	13,385,972	12,347,722
92.5	91.0	90.3	93.5	93.2	93.7	91.5	89.5
54,421,670	55,556,573	56,328,960	57,371,781	58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141
25,045,690	23,788,977	22,885,848	23,091,940	19,075,099	18,174,124	16,257,720	15,429,978
46.0	42.8	40.6	40.2	32.4	30.8	26.8	24.5
54,421,670	55,556,573	56,328,960	57,371,781	58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141
72,150,756	71,313,842	70,403,748	72,783,796	71,346,825	69,116,238	67,787,969	67,363,399
132.6	128.4	125.0	126.9	121.3	117.1	111.6	107.1
1,500,182	1,002,405	1,282,574	2,626,218	1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256
7,316,604	8,031,708	8,811,060	7,679,925	6,547,736	8,068,140	9,195,893	10,950,720
487.7	801.2	687.0	292.4	495.1	234.3	320.2	355.3
1,500,182	1,002,405	1,282,574	2,626,218	1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256
6,971,285	7,636,992	7,192,230	7,570,981	6,133,133	8,025,242	9,111,159	10,849,749
464.7	761.9	560.8	288.3	463.8	233.1	317.3	352.0
1,500,182	1,002,405	1,282,574	2,626,218	1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256
6,615,729	7,264,114	6,542,118	7,025,919	5,783,158	7,675,340	8,732,512	10,490,897
441.0	724.7	510.1	267.5	437.3	222.9	304.1	340.4
54,421,670	55,556,573	56,328,960	57,371,781	58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141
23,545,508	22,786,572	21,603,274	20,465,722	17,752,636	14,731,236	13,385,972	12,347,722
43.3	41.0	38.4	35.7	30.2	25.0	22.0	19.6
54,421,670	55,556,573	56,328,960	57,371,781	58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141
1,500,182	1,002,405	1,282,574	2,626,218	1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256
2.8	1.8	2.3	4.6	2.2	5.8	4.7	4.9

イ 回 転 率

項 目 \ 年 度		説 明	19	20
総 資 本 回 転 率	営 業 収 益 A	総資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど総資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 B		51,771	7,384
	総 資 本 (平 均) C		80,142,471	79,738,580
	(A - B) / C 年回		0.10	0.10
	回 転 期 間 年		10.01	10.36
自 己 資 本 回 転 率	営 業 収 益 A	自己資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 B		51,771	7,384
	自 己 資 本 (平 均) C		52,001,820	52,867,683
	(A - B) / C 年回		0.15	0.15
	回 転 期 間 年		6.49	6.87
固 定 資 産 回 転 率	営 業 収 益 A	固定資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。	8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 B		51,771	7,384
	固 定 資 産 (平 均) C		74,388,962	73,094,486
	(A - B) / C 年回		0.11	0.11
	回 転 期 間 年		9.29	9.50
流 動 資 産 回 転 率	営 業 収 益 A	流動資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど流動資産が有効に稼働していることを示す。	8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 B		51,771	7,384
	流 動 資 産 (平 均) C		5,753,509	6,644,094
	(A - B) / C 年回		1.39	1.16
	回 転 期 間 月		8.62	10.36
現 金 預 金 回 転 率	支 出 額 A	1年間における支出額を現金預金の平均額で割ったものであり、数値が高いほど現金預金の流動性が高いことを示す。	13,180,454	13,585,701
	現 金 預 金 (平 均) B		5,232,483	6,085,040
	A / B 年回		2.52	2.23
	回 転 期 間 月		4.76	5.37
(注) 未 収 金 回 転 率	営 業 収 益 A	未収金が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されることを示す。	8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 B		51,771	7,384
	未 収 金 (平 均) C		442,604	448,963
	(A - B) / C 年回		18.10	17.14
	回 転 期 間 月		0.66	0.70
貯 蔵 品 回 転 率	貯 蔵 品 払 出 額 A	貯蔵品が1年間に何回転したかを表すものである。	42,408	49,857
	貯 蔵 品 (平 均) B		44,493	48,075
	A / B 年回		0.95	1.04
	回 転 期 間 月		12.59	11.57
減 価 償 却 率	減 価 償 却 費 A	償却資産である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合がどれくらいかを表すものである。	3,016,764	3,094,444
	期 末 償 却 資 産 B		72,184,824	70,797,786
	A / (A + B) × 100%		4.01	4.19
	償 却 期 間 年		24.93	23.88

(注) 未収金回転率は、貸倒引当金控除前の未収金で算出している。

(単位：千円)

21	22	23	24	25	26	27	28
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
79,637,584	79,406,455	79,280,179	79,839,265	79,179,141	77,539,470	77,084,120	77,648,991
0.09	0.10	0.09	0.09	0.10	0.10	0.10	0.10
10.54	10.38	10.92	10.56	10.43	10.28	10.15	10.23
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
53,843,787	54,989,122	55,942,767	56,850,371	58,095,622	58,914,858	59,868,198	61,805,142
0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12
7.12	7.19	7.70	7.52	7.65	7.81	7.88	8.14
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
72,333,355	71,732,299	70,858,795	71,593,772	72,065,311	70,231,532	68,452,104	67,575,684
0.10	0.11	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
9.57	9.37	9.76	9.47	9.50	9.31	9.01	8.90
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
7,304,229	7,674,156	8,421,384	8,245,493	7,113,831	7,307,939	8,632,017	10,073,307
1.03	1.00	0.86	0.92	1.07	1.03	0.88	0.75
11.60	12.03	13.92	13.09	11.25	11.63	13.64	15.93
14,055,440	12,303,291	13,131,798	12,445,887	13,763,398	10,628,743	11,794,121	11,813,276
6,707,471	6,939,922	6,903,116	6,784,019	6,404,539	6,729,249	8,203,926	9,611,705
2.10	1.77	1.90	1.83	2.15	1.58	1.44	1.23
5.73	6.77	6.31	6.54	5.58	7.60	8.35	9.76
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
363,140	364,217	511,495	597,587	447,519	356,491	377,168	380,876
20.81	21.01	14.20	12.65	16.96	21.15	20.14	19.93
0.58	0.57	0.84	0.95	0.71	0.57	0.60	0.60
40,890	46,865	64,955	49,770	33,095	31,222	34,462	34,415
45,473	43,103	45,260	45,383	43,078	42,345	39,590	39,602
0.90	1.09	1.44	1.10	0.77	0.74	0.87	0.87
13.34	11.04	8.36	10.94	15.62	16.28	13.79	13.81
3,019,797	3,007,194	2,976,637	2,989,700	3,168,170	3,096,941	3,096,667	2,957,665
70,528,850	69,410,566	68,222,745	71,524,667	69,785,358	67,403,923	65,828,260	65,000,091
4.11	4.15	4.18	4.01	4.34	4.39	4.49	4.35
24.36	24.08	23.92	24.92	23.03	22.76	22.26	22.98

ウ 損益に関する比率

年 度		項 目	説 明	19	20
総収益対総費用比率	総 収 益 A	総 費 用 B $A / B \times 100 \%$	総費用に対する、総収益の割合を示すものであり、比率が100%未満の事業は、収益で費用をまかなえないことになり、健全経営とはいえない。	8,447,323	8,434,944
	総 費 用 B			8,060,796	8,067,636
	$A / B \times 100 \%$			104.8	104.6
営業収益対営業費用比率	営 業 収 益 A	受 託 工 事 収 益 B 営 業 費 用 C 受 託 工 事 費 D $(A-B)/(C-D) \times 100\%$	営業費用に対する、営業収益の割合を表すものであり、比率が100%未満の場合には健全経営とはいえない。	8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 B			51,771	7,384
	営 業 費 用 C			6,443,063	6,215,156
	受 託 工 事 費 D			49,532	5,847
	$(A-B)/(C-D) \times 100\%$			125.3	123.9
利子負担率	支 払 利 息 A (注)1	借入資本金(平均) B $A / B \times 100 \%$	利子負担の程度を表すものであり、比率が小さいほど、低利の借入金を利用していることになる。	1,112,927	935,829
	借入資本金(平均) B			24,428,888	23,070,589
	$A / B \times 100 \%$			4.6	4.1
企業債償還元金対減価償却費比率	企業債償還元金 A (注)2	減 価 償 却 費 B $A / B \times 100 \%$	減価償却費に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほど、資金的に余裕があるということになる。	2,699,556	5,347,242
	減 価 償 却 費 B			3,016,764	3,094,444
	$A / B \times 100 \%$			89.5	172.8
企業債償還元金対料金収入比率	企業債償還元金 A	料 金 収 入 B $A / B \times 100 \%$	料金収入(給水収益)に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	2,699,556	5,347,242
	料 金 収 入 B			7,638,560	7,437,435
	$A / B \times 100 \%$			35.3	71.9
企業債利息対料金収入比率	支 払 利 息 A	料 金 収 入 B $A / B \times 100 \%$	料金収入(給水収益)に対する企業債利息の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	1,112,927	935,829
	料 金 収 入 B			7,638,560	7,437,435
	$A / B \times 100 \%$			14.6	12.6
企業債元利償還元金対料金収入比率	企業債元利償還元金 A	料 金 収 入 B $A / B \times 100 \%$	料金収入(給水収益)に対する企業債元利償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	3,812,483	6,283,071
	料 金 収 入 B			7,638,560	7,437,435
	$A / B \times 100 \%$			49.9	84.5
職員給与対料金収入比率	職 員 給 与 費 A	料 金 収 入 B $A / B \times 100 \%$	料金収入(給水収益)に対する職員給与費の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	1,408,064	1,172,229
	料 金 収 入 B			7,638,560	7,437,435
	$A / B \times 100 \%$			18.4	15.8
営業利益対営業収益比率	営 業 利 益 A	営 業 収 益 B 受 託 工 事 収 益 C $A/(B-C) \times 100\%$	事業の収益性を表すものであり、比率が高いほどよい。	1,618,880	1,487,127
	営 業 収 益 B			8,061,943	7,702,283
	受 託 工 事 収 益 C			51,771	7,384
	$A/(B-C) \times 100\%$			20.2	19.3
営業利益対総資本比率	営 業 利 益 A	総 資 本 B $A / B \times 100 \%$	総資本に対する営業利益の割合を表すものであり、比率が高いほどよい。	1,618,880	1,487,127
	総 資 本 B			79,669,352	79,807,807
	$A / B \times 100 \%$			2.0	1.9

(注)1 平成26年度からは、借入資本金(平均)を企業債(固定負債及び流動負債に整理されているもの)の当年度末残高としている。

(注)2 企業債償還元金対減価償却費比率算出のため、平成26年度からは減価償却費から長期前受金戻入を除いている。

(単位：千円)

21	22	23	24	25	26	27	28
7,813,156	7,933,488	7,786,585	7,870,261	7,841,621	8,265,578	8,424,791	8,808,086
6,993,223	7,056,648	7,321,900	7,114,698	6,745,364	7,889,903	6,539,496	6,651,972
111.7	112.4	106.3	110.6	116.3	104.8	128.8	132.4
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
6,196,471	6,329,366	6,151,311	6,359,354	6,175,602	6,241,618	6,081,377	6,227,229
5,395	3,294	5,045	5,255	5,411	1,668	5,126	7,351
122.1	121.0	118.2	118.9	123.0	120.8	125.0	122.0
744,594	654,630	624,444	592,325	504,250	415,509	378,900	342,107
21,978,820	20,977,997	20,066,775	19,070,796	17,158,212	14,301,371	12,874,482	11,717,699
3.4	3.1	3.1	3.1	2.9	2.9	2.9	2.9
2,836,896	1,620,951	1,601,493	1,590,465	3,831,302	1,489,490	1,483,189	1,466,983
3,019,797	3,007,194	2,976,637	2,989,700	3,168,170	2,674,843	2,674,433	2,552,154
93.9	53.9	53.8	53.2	120.9	55.7	55.5	57.5
2,836,896	1,620,951	1,601,493	1,590,465	3,831,302	1,489,490	1,483,189	1,466,983
7,298,528	7,383,449	6,995,353	7,285,826	7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585
38.9	22.0	22.9	21.8	52.5	20.5	20.3	20.1
744,594	654,630	624,444	592,325	504,250	415,509	378,900	342,107
7,298,528	7,383,449	6,995,353	7,285,826	7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585
10.2	8.9	8.9	8.1	6.9	5.7	5.2	4.7
3,581,490	2,275,581	2,225,937	2,182,790	4,335,552	1,904,999	1,862,089	1,809,090
7,298,528	7,383,449	6,995,353	7,285,826	7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585
49.1	30.8	31.8	30.0	59.4	26.3	25.4	24.7
1,190,197	1,140,368	1,108,946	1,057,942	848,655	749,236	776,122	780,324
7,298,528	7,383,449	6,995,353	7,285,826	7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585
16.3	15.4	15.9	14.5	11.6	10.3	10.6	10.7
1,368,345	1,328,092	1,115,725	1,203,322	1,419,425	1,299,726	1,518,573	1,370,347
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
7,654	4,413	4,827	5,259	5,414	1,669	5,130	7,356
18.1	17.4	15.4	15.9	18.7	17.2	20.0	18.1
1,368,345	1,328,092	1,115,725	1,203,322	1,419,425	1,299,726	1,518,573	1,370,347
79,467,360	79,345,550	79,214,808	80,463,721	77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119
1.7	1.7	1.4	1.5	1.8	1.7	2.0	1.7

エ 経 営 指 標

年 度		説 明	19	20
項 目				
損 益 勘 定 所 属 職 員 1 人 当 り 給 水 人 口	給水人口（人）A	職員数に対する給水人口の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	320,184	320,558
	職員数（人）B		125	119
	A / B （人）		2,561	2,694
損 益 勘 定 所 属 職 員 1 人 当 り 給 水 戸 数	給水戸数（戸）A	職員数に対する給水戸数の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	122,852	124,130
	職員数（人）B		125	119
	A / B （戸）		983	1,043
損 益 勘 定 所 属 職 員 1 人 当 り 給 水 量	総給水量（ m^3 ）A	職員数に対する年間総給水量の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	40,096,800	38,721,930
	職員数（人）B		125	119
	A / B （ m^3 ）		320,774	325,394
損 益 勘 定 所 属 職 員 1 人 当 り 有 収 水 量	有収水量（ m^3 ）A	職員数に対する年間総有収水量の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	36,990,681	35,958,154
	職員数（人）B		125	119
	A / B （ m^3 ）		295,925	302,169
損 益 勘 定 所 属 職 員 1 人 当 り 営 業 収 益	営業収益（千円）A	職員数に対する営業収益の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	8,061,943	7,702,283
	職員数（人）B		125	119
	A / B （千円）		64,496	64,725
損 益 勘 定 所 属 職 員 1 人 当 り 有 形 固 定 資 産	有形固定資産（千円）A	職員数に対する有形固定資産の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	62,565,850	61,681,878
	職員数（人）B		125	119
	A / B （千円）		500,527	518,335
配 水 管 使 用 効 率	総給水量（ m^3 ）A	導・送・配水管の布設延長に対する年間総給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	40,096,800	38,721,930
	導送配水管延長（m）B		1,707,311	1,722,214
	A / B （ m^3 / m ）		23.5	22.5
固 定 資 産 使 用 効 率	総給水量（ m^3 ）A	有形固定資産に対する年間総給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	40,096,800	38,721,930
	有形固定資産（千円）B		62,565,850	61,681,878
	$(A/B) \times 10$ （ $\text{m}^3 / \text{万円}$ ）		6.4	6.3
固 定 資 産 利 用 率	有収水量（ m^3 ）A	有形固定資産に対する年間総有収水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	36,990,681	35,958,154
	有形固定資産（千円）B		62,565,850	61,681,878
	$(A/B) \times 10$ （ $\text{m}^3 / \text{万円}$ ）		5.9	5.8
供 給 単 価	給水収益（千円）A	有収水量1 m^3 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すものである。	7,638,560	7,437,435
	有収水量（ m^3 ）B		36,990,681	35,958,154
	$(A/B) \times 1,000$ （円/ m^3 ）		206.50	206.84
(注) 給 水 原 価	費用合計（千円）A	有収水量1 m^3 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すものである。	7,506,458	7,147,286
	有収水量（ m^3 ）B		36,990,681	35,958,154
	$(A/B) \times 1,000$ （円/ m^3 ）		202.93	198.77
負 荷 率	一日平均給水量（ m^3 ）A	一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど効率的とされている。	109,554	106,087
	一日最大給水量（ m^3 ）B		123,780	122,710
	$(A/B) \times 100$ （%）		88.5	86.5
施 設 利 用 率	一日平均給水量（ m^3 ）A	一日給水能力に対する一日平均給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど効率的とされている。	109,554	106,087
	一日給水能力（ m^3 ）B		198,000	198,000
	$(A/B) \times 100$ （%）		55.3	53.6
最 大 稼 働 率	一日最大給水量（ m^3 ）A	一日給水能力に対する一日最大給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど効率的とされている。	123,780	122,710
	一日給水能力（ m^3 ）B		198,000	198,000
	$(A/B) \times 100$ （%）		62.5	62.0

(注)給水原価算出のため、平成26年度からは費用合計から長期前受金戻入を除いている。

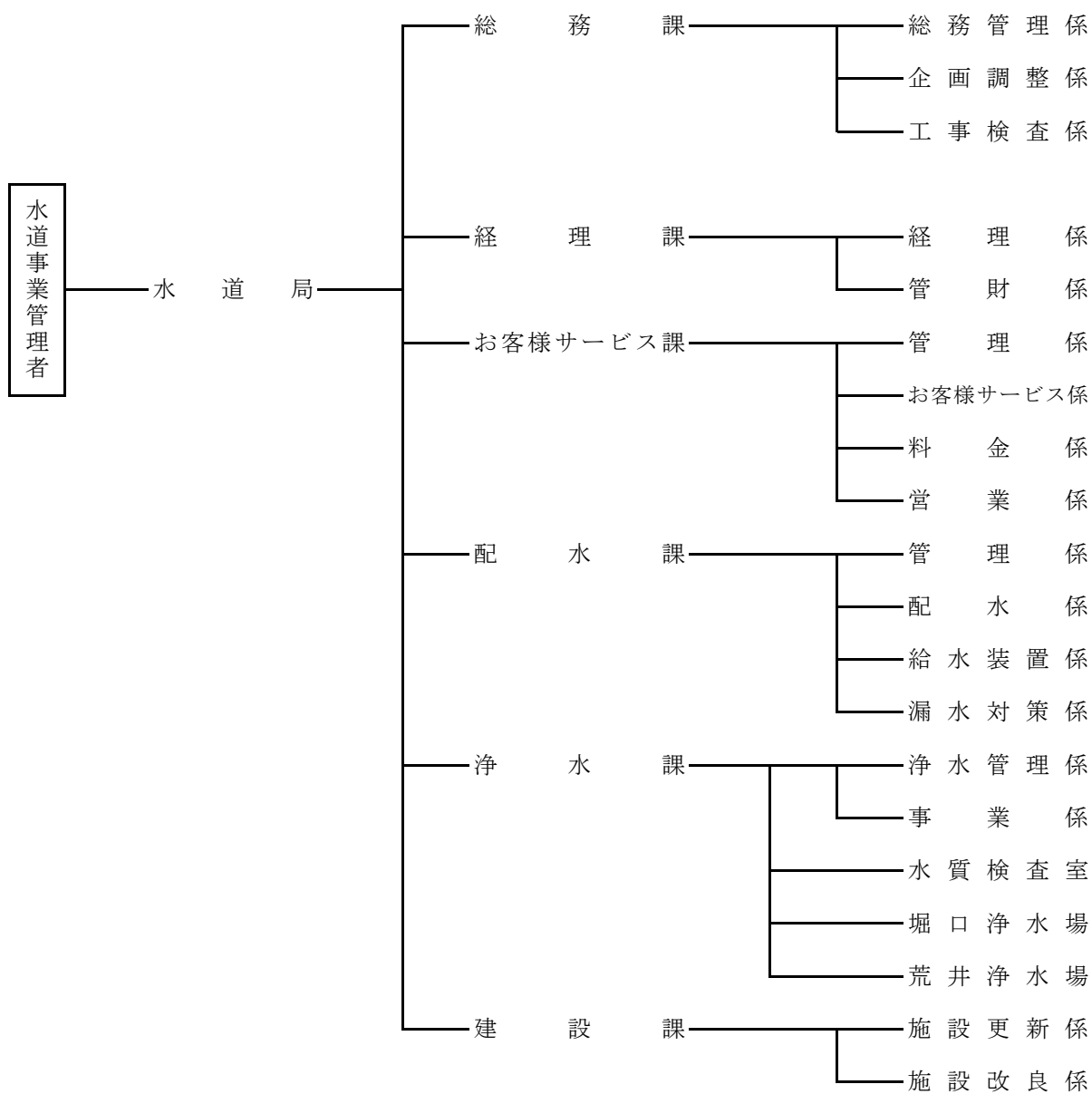
(単位：千円)

21	22	23	24	25	26	27	28
320,541	320,757	313,451	311,785	312,895	314,037	321,083	320,873
115	109	98	93	89	86	88	90
2,787	2,943	3,198	3,353	3,516	3,652	3,649	3,565
125,366	125,387	124,697	125,969	127,846	130,124	133,550	135,258
115	109	98	93	89	86	88	90
1,090	1,150	1,272	1,355	1,436	1,513	1,518	1,503
38,122,090	39,335,230	39,164,030	38,475,670	38,371,770	38,129,150	38,359,030	38,116,500
115	109	98	93	89	86	88	90
331,496	360,874	399,633	413,717	431,143	443,362	435,898	423,517
35,301,966	35,763,022	33,927,750	35,059,070	35,104,205	34,843,504	35,167,066	35,097,367
115	109	98	93	89	86	88	90
306,974	328,101	346,202	376,979	394,429	405,157	399,626	389,971
7,564,816	7,657,458	7,267,036	7,562,676	7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576
115	109	98	93	89	86	88	90
65,781	70,252	74,153	81,319	85,337	87,690	86,363	84,418
61,564,342	60,975,089	60,312,655	62,940,363	61,751,052	59,767,879	58,687,023	58,509,867
115	109	98	93	89	86	88	90
535,342	559,404	615,435	676,778	693,832	694,975	666,898	650,110
38,122,090	39,335,230	39,164,030	38,475,670	38,371,770	38,129,150	38,359,030	38,116,500
1,744,648	1,752,374	1,755,357	1,757,790	1,758,899	1,761,982	1,767,906	1,781,140
21.9	22.4	22.3	21.9	21.8	21.6	21.7	21.4
38,122,090	39,335,230	39,164,030	38,475,670	38,371,770	38,129,150	38,359,030	38,116,500
61,564,342	60,975,089	60,312,655	62,940,363	61,751,052	59,767,879	58,687,023	58,509,867
6.2	6.5	6.5	6.1	6.2	6.4	6.5	6.5
35,301,966	35,763,022	33,927,750	35,059,070	35,104,205	34,843,504	35,167,066	35,097,367
61,564,342	60,975,089	60,312,655	62,940,363	61,751,052	59,767,879	58,687,023	58,509,867
5.7	5.9	5.6	5.6	5.7	5.8	6.0	6.0
7,298,528	7,383,449	6,995,353	7,285,826	7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585
35,301,966	35,763,022	33,927,750	35,059,070	35,104,205	34,843,504	35,167,066	35,097,367
206.75	206.45	206.18	207.82	207.95	208.05	208.24	208.38
6,935,960	6,980,702	6,788,110	6,946,450	6,674,632	6,233,405	6,065,127	6,193,695
35,301,966	35,763,022	33,927,750	35,059,070	35,104,205	34,843,504	35,167,066	35,097,367
196.48	195.19	200.08	198.14	190.14	178.90	172.47	176.47
104,444	107,768	107,006	105,413	105,128	104,463	104,806	104,429
116,650	139,130	117,010	116,840	113,560	115,670	117,710	113,180
89.5	77.5	91.5	90.2	92.6	90.3	89.0	92.3
104,444	107,768	107,006	105,413	105,128	104,463	104,806	104,429
198,000	198,000	198,000	198,000	166,800	166,800	166,800	166,800
52.8	54.4	54.0	53.2	63.0	62.6	62.8	62.6
116,650	139,130	117,010	116,840	113,560	115,670	117,710	113,180
198,000	198,000	198,000	198,000	166,800	166,800	166,800	166,800
58.9	70.3	59.1	59.0	68.1	69.3	70.6	67.9

9 機構・事務分掌

9 機構・事務分掌

(1) 組織機構図 (29.3.31現在)



(2) 職員現員表 (29.3.31現在)

(単位：人)

職名 所属名		局 長	次 長	参 事	課 長	堀 口 浄 水 場 長	主 幹	課 長 補 佐	堀 口 浄 水 場 副 場 長	荒 井 浄 水 場 長	室 長	主 任 主 査	主 任 技 査	係 長	主 任	主 査	技 査	主 事	技 師	計
局全体		1	1	1	4	1	3	5	1	1		4	7	5	24	16	17	8	5	104
局		1																		1
総務課	課長		1																	1
	課長補佐							2					1							3
	課付															1				1
	総務管理係													1	1	2		1		5
	企画調整係											1			2			1		4
	工事検査係												1		1					2
	計		1					2				1	2	1	4	3		2		16
経理課	課長				1															1
	課長補佐							1												1
	経理係													1		1		2		4
	管財係														1	2				3
	計				1			1						1	1	3		2		9
お客様サービス課	課長			1																1
	課長補佐							1												1
	管理係															2		1		3
	お客様サービス係											1			1	3	1	2		8
	料金係											1			3	1	1	1		7
	営業係											1								1
	計			1				1				3			4	6	2	4		21
配水課	課長				1															1
	課長補佐							1												1
	管理係												1		1	1				3
	配水係													1	3		1		1	6
	給水装置係												1		2	1	3			7
	漏水対策係													1	1		2			4
	計				1			1					2	2	7	2	6		1	22
浄水課	課長				1															1
	課長補佐						1													1
	浄水管理係												1		2	1	1			5
	事業係												1		1		1			3
	水質検査室						1								1				2	4
	堀口浄水場					1			1						1		1		1	5
	荒井浄水場									1					1		1			3
	計				1	1	2		1	1			2		6	1	4		3	22
建設課	課長				1															1
	課長補佐						1													1
	施設更新係												1		1	1	2		1	6
	施設改良係													1	1		3			5
	計				1		1						1	1	2	1	5		1	13

※1 工業用水道担当職員、再任用職員を除く。

※2 職を兼務する場合は、上位の職で集計している。

※3 総務課課長補佐には上下水道統合担当を含む。

(3) 年齢別・勤続年数別職員構成

ア 年齢別職員構成

年齢 \ 職種	事務職員	技術職員	計	
			人員 (人)	構成比率 (%)
20 歳 以下	0	0	0	0.0
21 ～ 25	1	0	1	1.0
26 ～ 30	6	3	9	8.6
31 ～ 35	3	0	3	2.9
36 ～ 40	4	6	10	9.6
41 ～ 45	7	9	16	15.4
46 ～ 50	18	12	30	28.9
51 ～ 55	5	13	18	17.3
56 ～ 58	2	7	9	8.6
59 歳 以上	1	7	8	7.7
計	47	57	104	100.0
平均年齢	43歳11月	49歳 4 月	46歳11月	—

※工業用水道担当職員、再任用職員を除く

イ 勤続年数別職員構成

年数 \ 職種	事務職員	技術職員	計	
			人員 (人)	構成比率 (%)
1 年 未 満	1	0	1	1.0
1 ～ 2	3	2	5	4.8
3 ～ 4	1	3	4	3.8
5 ～ 6	3	0	3	2.9
7 ～ 8	1	0	1	1.0
9 ～ 10	1	0	1	1.0
11 ～ 12	1	0	1	1.0
13 ～ 14	0	2	2	1.9
15 ～ 19	9	11	20	19.2
20 ～ 24	14	12	26	25.0
25 ～ 29	9	13	22	21.1
30 ～ 34	3	8	11	10.6
35 ～ 39	1	4	5	4.8
40 年 以上	0	2	2	1.9
計	47	57	104	100.0
平均勤続年数	19年10月	23年10月	22年 0 月	—

※工業用水道担当職員、再任用職員を除く

(4) 有資格職員数

水道技術管理者	37人
布設工事監督者	32人

(5) 事務分掌

総務課

総務管理係

- ① 局内事務の連絡調整に関する事。
- ② 職員の任免、給与、分限、懲戒、服務その他勤務条件に関する事。
- ③ 職員の退職管理に関する事。
- ④ 職員の定数に関する事。
- ⑤ 行政組織に関する事。
- ⑥ 事務管理に関する事。
- ⑦ 職員の研修及び人事評価に関する事。
- ⑧ 職員の福利厚生に関する事。
- ⑨ 職員の安全衛生に関する事。
- ⑩ 職員の公務災害に関する事。
- ⑪ 職員の労働条件及び労働組合に関する事。
- ⑫ 職員の表彰に関する事。
- ⑬ 規程等の審査及び原本の整備保存に関する事。
- ⑭ 公印に関する事。
- ⑮ 公告式に関する事。
- ⑯ 文書の収受、発送及び完結文書の保存に関する事。
- ⑰ 日本水道協会に関する事。
- ⑱ 課の庶務に関する事。

企画調整係

- ① 事業の企画に関する事。
- ② 事業の認可申請に関する事。
- ③ 広聴広報に関する事。
- ④ 統計に関する事。
- ⑤ 電子計算組織に関する事。
- ⑥ 公文書の開示及び個人情報の保護に係る連絡調整に関する事。

工事検査係

- ① 工事及び工事用原材料の検査に関する事。

経理課

経理係

- ① 予算及び決算に関する事。
- ② 財政に関する事。
- ③ 現金、有価証券に関する事。
- ④ 金融機関に関する事。
- ⑤ 貯蔵品に関する事。
- ⑥ 課の庶務に関する事。

管財係

- ① 資産等の総括管理及び処分に関する事。
- ② 工事の請負契約に関する事。
- ③ 物品等の購入、修繕その他契約に関する事。

- ④ 庁舎等の維持管理に関すること。
- ⑤ 固定資産の登記及び登録に関すること。

お客様サービス課

管理係

- ① 水道料金等の調定に関すること。
- ② 納入通知書に関すること。
- ③ 水道料金等の収納に関すること。
- ④ 水道料金等の減免に関すること。
- ⑤ 課の庶務に関すること。

お客様サービス係

- ① 水道使用に関する届出の受付及び処理に関すること。
- ② 使用水量の計量及び認定に関すること。

料金係

- ① 水道料金等の徴収に関すること。
- ② 給水の停止に関すること。
- ③ 滞納整理に関すること。

営業係

- ① 水道水の利用促進に関すること。

配水課

管理係

- ① 配給水施設台帳の管理に関すること。
- ② 課の庶務に関すること。

配水係

- ① 配給水施設の維持管理に関すること。
- ② 配給水施設の工事に関すること。

給水装置係

- ① 給水装置工事の設計審査に関すること。
- ② 給水装置工事の施行基準に関すること。
- ③ 給水装置工事の検査に関すること。
- ④ 水道メータの管理に関すること。
- ⑤ 給水装置台帳の管理に関すること。
- ⑥ 貯水槽水道の指導等に関すること。
- ⑦ 指定給水装置工事事業者に関すること。

漏水対策係

- ① 漏水防止の計画、調査及び工事の施行に関すること。
- ② 消火栓の修繕に関すること。

浄水課

浄水管理係

- ① 浄水管理の総括に関すること。
- ② 簡易水道の衛生管理及び技術の指導に関すること。

- ③ 簡易水道施設の拡張及び改良工事に関する事。
- ④ 簡易水道事業の認可申請の手続きに関する事。
- ⑤ 工業用水道事業に関する事。
- ⑥ 課の庶務に関する事。

事業係

- ① 旧豊田浄水場（関連施設を含む。）の維持管理及び施設撤去に関する事。
- ② 小水力発電に関する事。
- ③ 浄水施設の保全に関する事。

水質検査室

- ① 水質の検査及び管理に関する事。
- ② 水処理技術の調査研究に関する事。
- ③ 水質管理の調整に関する事。

堀口浄水場

- ① 堀口浄水場及び熱海浄水場の取水及び導水施設の維持管理に関する事。
- ② 堀口浄水場、熱海浄水場及び附属施設（本宮館配水池、河内配水池及び多田野配水池を含む。）の維持管理に関する事。

荒井浄水場

- ① 荒井浄水場の取水及び導水施設の維持管理に関する事。
- ② 荒井浄水場及び附属施設（高倉配水池、蒲倉配水池及び東部ニュータウン配水池を含む。）の維持管理に関する事。
- ③ 荒井浄水場等の水質の検査及び管理に関する事。

建設課

施設更新係

- ① 認可を受けた水道事業の計画及び工事に関する事。
- ② 施設の改造のうち更新の工事に関する事。
- ③ 庁舎等建築物の工事に関する事。
- ④ 課の所管に係る用地取得に関する事。
- ⑤ 課の庶務に関する事。

施設改良係

- ① 施設の新設（認可を受けた水道事業に関する事を除く。）及び改造のうち改良の工事に関する事。
- ② 消火栓の設置に関する事。

10 資 料

10 資料

(1) 水道料金

水道料金は、下表の準備料金と水量料金の合計額（1円未満の端数は切り捨て）

（1か月当たり 消費税等を含む）

口 径	準備料金	水 量 料 金
13 ミリメートル	1,144.8円	1立方メートルから20立方メートルまで
20 ミリメートル	3,099.6円	1立方メートルにつき 108円
25 ミリメートル	5,076円	20立方メートルを超えるもの
40 ミリメートル	15,552円	1立方メートルにつき 226.8円
50 ミリメートル	23,004円	公衆浴場用
75 ミリメートル	57,456円	1立方メートルから200立方メートルまで
100 ミリメートル	98,280円	1立方メートルにつき 37.8円
125 ミリメートル		200立方メートルを超えるもの
150 ミリメートル	213,840円	1立方メートルにつき 48.6円
200 ミリメートル	303,480円	

※上記の水道料金は平成29年3月分までの料金

(2) 水道加入金

水道加入金は、水道を新設したり、今までの給水管の口径を大きくする場合に納めるもので、次のア、イの額

ア 新設する場合は、口径により下表の金額

イ 給水管の口径を増径する場合は、新口径と旧口径との差額

（消費税等を含む）

口 径	金 額
13 ミリメートル	102,600円
20 ミリメートル	277,560円
25 ミリメートル	433,080円
40 ミリメートル	1,386,720円
50 ミリメートル	2,125,440円
75 ミリメートル	5,300,640円
100 ミリメートル	9,007,200円
125 ミリメートル	
150 ミリメートル	19,673,280円
200 ミリメートル	管理者が別に定める額

(3) 手数料

ア 設計審査手数料

(1件につき 非課税)

工 事 費	金 額
100,000円未満	800円
100,000円以上 200,000円未満	1,100円
200,000円以上 500,000円未満	1,400円
500,000円以上 1,000,000円未満	1,700円
1,000,000円以上 1,500,000円未満	2,000円
1,500,000円以上 2,000,000円未満	2,300円
2,000,000円以上 5,000,000円未満	2,800円
5,000,000円以上 10,000,000円未満	3,400円
10,000,000円以上	工事費の0.1% (100円未満の端数切り捨て)

(4) 水道料金の変せん

種別 用途別		年次	明治45年			大正 9 年			昭和10年			昭和21年		
		一基本 か 水 月 量	基本 料 金	超 過 料 金	一基本 か 水 月 量	基本 料 金	超 過 料 金	一基本 か 水 月 量	基本 料 金	超 過 料 金	一基本 か 水 月 量	基本 料 金	超 過 料 金	
専給 用水 放水料	1戸16人以上		1円25銭			1円20銭	5人毎に 20銭			1㎡につ き			1㎡につ き	
	1戸15人以下		1円00銭			1円00銭								
	1戸10人以下		75銭			80銭								
	1戸5人以下		50銭			60銭								
計 量 栓 給 水 料	家 事 用	100石	1円00銭	1石に つ き 6 厘	50石	300石まで1石 当たり1銭5厘		㎡ 9	75銭	60㎡ 8銭3厘	㎡ 10	円 6	銭 60	
	営 業 用					500石まで1石 当たり1銭3厘		9	75銭	100㎡ 5銭6厘	20	12	60	
	団 体 用					1,000石まで 1石当たり8厘		18	2円		20	12	60	
	工 業 用					10,000石まで 1石当たり5厘		18	2円	平均 5銭5厘	20	12	60	
	学 校 用					10,000石まで 1石当たり3厘					20	12	60	
	湯 屋 用	600石			600石	2円25銭	1石毎 3厘	150	6円	3銭5厘	100	50	50	
	臨 時 用							18	2円	平均 5銭5厘	20	15	60	
	鑑 賞 用	1石	2銭5厘		1石	4銭		1	2円20銭		1	2		
共給 用水 栓料	共 用 栓		20銭			50銭			75銭		10	3	30	
	牛 馬 (1頭につき)		10銭			20銭			30銭		3	1		

(1石=0.18m³)

イ 工事検査手数料

(1件につき 非課税)

工 事 費		金 額
100,000円未満		2,100円
100,000円以上	200,000円未満	2,800円
200,000円以上	500,000円未満	3,600円
500,000円以上	1,000,000円未満	4,300円
1,000,000円以上	1,500,000円未満	5,000円
1,500,000円以上	2,000,000円未満	5,700円
2,000,000円以上	5,000,000円未満	7,200円
5,000,000円以上	10,000,000円未満	8,600円
10,000,000円以上		工事費の0.15% (100円未満の端数切り捨て)

ウ 各種証明手数料

(非課税)

1件につき	250円
-------	------

エ 指定給水装置工事事業者証交付手数料

(非課税)

1件につき	10,000円
-------	---------

(1か月の料金)

昭和25年			昭和28年			昭和32年			昭和40年			昭和42年		
一 基 本 水 量	基 本 料 金	超 過 料 金	一 基 本 水 量	基 本 料 金	超 過 料 金	一 基 本 水 量	基 本 料 金	超 過 料 金	一 基 本 水 量	基 本 料 金	超 過 料 金	一 基 本 水 量	基 本 料 金	超 過 料 金
		1 m ³ に つき			1 m ³ に つき			1 m ³ に つき			1 m ³ に つき			1 m ³ に つき
m ³ 10	円 65	円 9	m ³ 10	円 100	円 13	m ³ 10	円 130	円 15	一種 10m ³	円 200	円 26	8 m ³ 10	160円 200	円 26
20	200	13	10	150	18	10	180	22						
20	200	10	20	240	14	20	280	17	二種 10	200	27	10	200	30m ³ まで26円 31m ³ 以上27円
100	700	10	100	1,000	13	200	2,600	13	300	6,000	21	大口用 1,000	20,000	24
20	140	7	20	240	11	20	280	14						
100	500	6	200	1,300	9	200	1,500	12	200	2,400	18	200	4,000	20
20	200	13	1	20	20	1	25	25						
1	30	30	10	800	80	10	800	80						
10	45	4	10	75	10	10	90	12	10	140	18	8 10	160 200	24
3	30						60							

昭和44年(10月) (口径別体系)			昭和50年(7月) (口径別体系)			昭和53年(6月) (口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	110	1 m ³ から10m ³ まで 1 m ³ につき 25円	13	320	1 m ³ から10m ³ まで 1 m ³ につき 28円	13	330	1 m ³ から10m ³ まで 1 m ³ につき 35円
16			20	860		20	900	
20	290		25	1,400		25	1,460	
25	480	10m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 38円	40	4,300	11m ³ から20m ³ まで 1 m ³ につき 48円	40	4,500	11m ³ から20m ³ まで 1 m ³ につき 60円
40	1,490	ただし、公衆浴 場営業に水道を使用 する場合の準備 料金は、1 か月に つき使用水量200m ³ まで4,500円、水量 料金は1 m ³ につき 20円	50	6,400	20m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 64円	50	6,700	20m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 80円
50	2,200		75	15,900	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 22円	75	16,600	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 25円
75	5,530		100	27,000		100	28,300	
100	9,390		125			125		
125			150	58,900	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 26円	150	61,700	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 30円
150	20,520		200	84,000		200	88,000	
200	29,310							

昭和63年（6月）（口径別体系）			平成元年（8月）（口径別体系）			平成6年（6月）（口径別体系）		
口径 （mm）	準備料金 （円）	水量料金	口径 （mm）	準備料金 （円）	水量料金	口径 （mm）	準備料金 （円）	水量料金
13	870	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 80円	13	870	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 80円	13	1,060	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 100円
20	2,340		20	2,340		20	2,870	
25	3,800		25	3,800		25	4,700	
40	11,700		40	11,700		40	14,400	
50	17,500		50	17,500		50	21,300	
75	43,500	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 160円	75	43,500	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 160円	75	53,200	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 210円
100	74,000		100	74,000		100	91,000	
125			125			125		
150	161,000		150	161,000		150	198,000	
200	220,000		200	220,000		200	281,000	
			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に103／100を乗じた額 （1円未満の端数は切り捨て）			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に103／100を乗じた額 （1円未満の端数は切り捨て）		

(1か月の料金)

昭和55年(6月)(口径別体系)			昭和57年(6月)(口径別体系)			昭和59年(6月)(口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	370		13	480		13	670	
20	990	1 m ³ から10m ³ まで 1 m ³ につき 40円	20	1,290	1 m ³ から10m ³ まで 1 m ³ につき 50円	20	1,800	1 m ³ から10m ³ まで 1 m ³ につき 50円
25	1,620	11m ³ から20m ³ まで	25	2,160	11m ³ から20m ³ まで	25	2,900	11m ³ から20m ³ まで
40	4,970	1 m ³ につき 70円	40	6,400	1 m ³ につき 90円	40	9,000	1 m ³ につき 95円
50	7,360	20m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 97円	50	9,500	20m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 125円	50	13,300	20m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 140円
75	18,400		75	23,900		75	33,400	
100	31,300	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 25円	100	40,700	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 35円	100	56,600	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 35円
125			125			125		
150	68,400	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 30円	150	89,000	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	150	123,600	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円
200	98,200		200	127,100		200	175,500	

平成9年(6月)(口径別体系)			平成26年(6月)(口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	1,060		13	1,060	
20	2,870	1 m ³ から20m ³ まで 1 m ³ につき 100円	20	2,870	1 m ³ から20m ³ まで 1 m ³ につき 100円
25	4,700	20m ³ を超えるもの	25	4,700	20m ³ を超えるもの
40	14,400	1 m ³ につき 210円	40	14,400	1 m ³ につき 210円
50	21,300		50	21,300	
75	53,200		75	53,200	
100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 35円	100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 35円
125			125		
150	198,000	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	150	198,000	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円
200	281,000		200	281,000	
水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に105/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に108/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)		

(5) 水道加入金の変せん

(単位：円)

適用年月 口径	昭和50年 7 月	昭和53年 6 月	昭和55年 6 月	平成元年 8 月
13mm	60, 000	79, 000	95, 000	95, 000
20	160, 000	214, 000	257, 000	257, 000
25	250, 000	334, 000	401, 000	401, 000
40	800, 000	1, 070, 000	1, 284, 000	1, 284, 000
50	1, 230, 000	1, 640, 000	1, 968, 000	1, 968, 000
75	3, 070, 000	4, 090, 000	4, 908, 000	4, 908, 000
100 ・ 125	5, 220, 000	6, 950, 000	8, 340, 000	8, 340, 000
150	11, 410, 000	15, 180, 000	18, 216, 000	18, 216, 000
200以上	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額

水道加入金は、上表の額
に103/100を乗じた額

適用年月 口径	平成 9 年 4 月	平成26年 4 月
13mm	95, 000	95, 000
20	257, 000	257, 000
25	401, 000	401, 000
40	1, 284, 000	1, 284, 000
50	1, 968, 000	1, 968, 000
75	4, 908, 000	4, 908, 000
100 ・ 125	8, 340, 000	8, 340, 000
150	18, 216, 000	18, 216, 000
200以上	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額
	水道加入金は、上表の額 に105/100を乗じた額	水道加入金は、上表の額 に108/100を乗じた額

(6) 郡山市水道事業経営審議会

郡山市水道事業経営審議会は、水道事業経営について、市長の諮問に応じて必要な事項を審議するため、条例により設置された市の附属機関です。

委員は、学識経験者及び水道使用者で構成し、任期は委嘱日から2年間です。

ア 委員名簿（区分別五十音順）

◎＝会長、○＝副会長

区分	氏名	役職名
学識経験者	井上 文美子	公益社団法人福島県歯科医師会常務理事
〃	遠藤 要臣	郡山信用金庫常務理事
〃	須藤 英穂	株式会社東邦銀行常務取締役
〃	◎高橋 迪夫	日本大学名誉教授
〃	玉野井 晃	公益社団法人日本水道協会調査部長
〃	丹野 喜美子	税理士
水道使用者	大内 トミ子	郡山市婦人団体協議会
〃	三部 香奈	税理士法人三部会計事務所広報渉外担当
〃	菅原 三男	公募委員
〃	清野 眞孝	株式会社ヨークベニマル常勤顧問
〃	○滝田 幸子	郡山商工会議所女性会顧問
〃	三吉 梨香	株式会社エフエム福島
〃	渡辺 成典	公募委員

※任期：平成26年10月18日～平成28年10月17日

イ 平成28年度審議事項

	年月日	審議及び報告事項等
第1回	平成28年 7月29日	・諮問 ・平成28年度の審議会について ・平成27年度郡山市水道事業について
第2回	平成28年 9月14日	・郡山市水道事業基本計画第8次実施計画及び財政計画について ・平成29年度以降の水道料金について ・郡山市水道料金の概要等について
第3回	平成28年 10月11日	・平成29年度以降の水道料金について ・答申（案）について
答申	平成28年 10月11日	・答申



28郡水総第524号

平成28年7月29日

郡山市水道事業経営審議会

会長 高橋 迪夫 様

郡山市長 品川 萬里

水道事業経営について（諮問）

本市水道事業の健全な経営を図るため、郡山市水道事業経営審議会条例第1条の規定に基づき、下記の事項について、貴会の意見を求めます。

記

1 諮問事項

水道料金について

2 諮問理由

水道事業は、地方公営企業として独立採算を原則とし、水道料金を主な財源として運営しております。水道料金については、地方公営企業法及び水道法により、「低廉な水の供給を図ること」、「公正妥当なものであること」、「能率的な経営の下における適正な原価を基礎とするものであること」、「地方公営企業の健全な運営を確保することができるものであること」の原則が定められ、本市でもこれに基づき水道料金を定めているところであります。

本市の水道事業については、給水人口の減少や節水型社会の到来に伴い、将来の水需要を見通した施設規模の適正化などの経営効率化や経費節減を計画的に進めながら、健全な事業運営の確保に努めてきたところであります。

今後におきましても、水の安全・安定供給を図りながら、最少の費用で最大のサービスを提供するため、来年度に予定される上下水道の組織統合及び包括的業務委託によるお客様サービスの向上や経営の効率化を進めるとともに、ICTの活用による業務改善や、資産の有効活用、民間活力の導入、新技術を活用した施設の予防保全型維持管理の推進、長寿命化によるライフサイクルコストの低減、さらに投資の合理化など、常に水道事業を取り巻く社会環境の変化を見据えた経営改善を進めなければならないと考えております。

水道料金のあり方につきましては、これらの経営改善・効率化を前提とした適正な原価を基礎としながら、子育て環境や高齢化などを背景とした社会的要請とともに市民生活の安定に配慮しつつ、水道使用者の公正な利益と水道事業の健全な発展が図られるよ

う、適正に定める必要があります。

つきましては、平成 29 年度以降の水道料金について貴審議会に意見を求めます。



平成 28 年 10 月 11 日

郡山市長 品川 萬里 様

郡山市水道事業経営審議会

会長 高 橋 迪 夫

水道事業経営について（答申）

平成 28 年 7 月 29 日付け 28 郡水総第 524 号で諮問がありましたこのことについて、当会の意見は下記のとおりです。

記

1 水道料金について

- (1) 水道料金の算定期間は、平成 29 年度から平成 32 年度までの 4 年間とする。
- (2) この算定期間の水道料金については、料金収入全体で 3 % 程度までの減額改定を行うことが望ましい。
- (3) 郡山市水道事業給水条例第 26 条第 1 項に定める準備料金については、現行のまま据え置くことが望ましい。
- (4) 郡山市水道事業給水条例第 26 条第 1 項に定める水量料金については、「1 立方メートルから 20 立方メートル」の単価の改定率について配慮することが望ましい。
- (5) 改定の時期は、平成 29 年 4 月分として徴収する料金からとすることが望ましい。

【 理由 】

本市の水道料金は、平成 6 年 6 月の料金改定以来、健全かつ合理的な経営努力を行い、今年度まで 22 年間据え置いてきたところである。

本市の給水人口は、震災等による影響が落ち着きを見せ、また給水戸数も増加傾向にあるものの、市民の節水意識の浸透や節水型機器の普及などの影響により、水需要や料金収入の減少が見込まれているが、業務委託などの民間活力の導入、小水力発電事業をはじめとした資産の有効活用や I C T を活用した管理運営費用の削減など、不断の経営改善を進めていく必要がある。さらに、7 次にわたる拡張事業により整備した水道施設の更新期が到来し、老朽管をはじめとした施設の更新や耐震化への資金需要は増大して

いくと見込まれていることから、適切な維持管理等による施設の長寿命化や投資の合理化も積極的に進める必要がある。

これらの経営改善・合理化を踏まえて策定された郡山市水道事業基本計画の第8次実施計画及び財政計画を基に料金水準について検討した結果、地方公営企業会計基準の見直しを受け、既交付の補助金等を収益化した長期前受金戻入による収益の増加、浄水施設統合事業の完了に伴う維持管理費の減少、企業債の繰上償還等による後年度負担の軽減及び三春ダム建設工事負担金に係る企業債の償還が完了するなどの効果、さらには小水力発電による収益の向上並びに水道料金徴収業務の包括的業務委託による経費削減が見込まれる中、持続可能な水道施設の維持のため、耐震化を踏まえた施設更新の費用を拡充しており、平成29年度から平成32年度までの料金算定期間において、適切な給水サービスを提供していくために必要な原価を料金収入が上回り、さらに将来の施設更新のため留保される当期純利益及び財源繰越額が増えていく見通しである。これらを踏まえ、水道法第1条に示す低廉な水の供給の前提のもと、水道料金について慎重に審議を行った結果、料金収入全体で3%程度までの減額改定を行っても水道事業の健全性が担保されていると認められることから、当該減額改定を行うことが望ましいと判断したものである。

また、料金体系については、水需要の増減に経営が影響されず、かつ利用者の影響の小さい範囲で準備料金により費用を賄う体系とすることにより企業経営の安定が図られること、さらには水道料金が市民生活に密着したものであり、水道使用者の多数を占める一般家庭、とりわけ子育て環境や高齢化などの社会的要請に配慮した料金体系とすることが求められている。このことから、準備料金については現行のまま据え置くこととし、水量料金については、生活用水が多くを占める「1立方メートルから20立方メートル」の単価の改定率について配慮することが望ましいと判断したものである。

2 附帯意見

施設の適切な維持管理や更新・耐震化などを推進することが、漏水の予防保全や、災害に強く安全で安心な水の安定供給が図られるものである。このことから、今後においてもこれらの施策を着実に進められたい。

さらには、次の世代にも適切な給水サービスを引き継ぐとの理念のもと、常に社会情勢を的確に見据えた経営改善を行いながら、水道利用者の公正な利益と水道事業の健全な発展が図られるよう料金改定の必要性についても適宜検討する必要がある。

(7) 水道水源保全の取り組み

将来にわたり安全・安心でおいしい水を提供するため、良質な水源・水質を次世代へ継承することは、水道事業の重要な責務であることから水源保全活動に取り組んでいる。

ア 猪苗代湖の水を守りたい事業

本市水道水源の約7割を占める猪苗代湖の水源環境保全を啓発するため、市民を対象に湖岸清掃を実施した。

日 時	平成28年8月20日（土）午前9時～午後3時
参加者数	111名
実施内容	【行程】水道局発～浜路取水場～猪苗代湖岸清掃（舘浜、舟津浜）～遊覧船（はくちょう丸）～堀口浄水場～水道局着 ごみ回収量 約70kg

イ 猪苗代湖クリーンアクション2016vol.2in舟津浜

猪苗代湖の良好な水環境の保全と改善に対する意識の高揚を目的に、猪苗代湖・裏磐梯湖沿水環境保全対策推進協議会が主催する湖岸清掃に参加した。

日 時	平成28年6月25日（土）午前9時30分～午前10時45分
実施場所	舟津浜
参加職員数	18名

ウ 猪苗代湖クリーンアクション2016vol.3

県民共有の財産である猪苗代湖の水環境を守るため、三城潟付近で行われた、福島県等が主催する水草回収活動に参加した。

日 時	平成28年10月21日（金）午前9時～午前11時30分
実施場所	三城潟付近
参加職員数	10名

エ 第8回さくらの里クリーンアップ作戦

本市の水道水源の一つである三春ダムの環境保全に寄与するため、さくら湖流域協働ネットワークが主催する清掃活動に参加した。

日 時	平成28年4月9日（土）午前9時～午前11時
実施場所	三春ダム周辺
参加職員数	15名

オ 流域協議会への参加

各流域協議会へ加盟し、関係団体と情報の共有など連携を図っている。

名称	加盟年	活動内容の概要
猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会	2008	流域住民等の水環境保全に関する意識高揚を図る等の目的で、イベントや研修会の開催、各種環境美化活動（ヨシ刈り等）への支援等を実施する。
阿武隈川上流渇水情報連絡会	1997	阿武隈川の河川流量が大幅に減り、渇水状態になったときに被害の状況や降雨の見込みなどの情報交換を積極的に行い、渇水被害の拡大を防ぐための対策を講じる。

（８） 広聴広報活動

ア 水道週間

6月1日から6月7日までの水道週間に関連して、「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」をスローガンに、水道事業について理解と関心を深めてもらうため、様々なイベントを開催した。

（ア）水道週間ポスター展

展示期間	①平成28年6月2日（木）～6月12日（日） ②平成28年6月15日（水）～6月30日（木）
展示場所	①市民プラザ（ビッグアイ6階） ②中央公民館1階
募集対象	市内の小学校4年生
テ ー マ	私たちの生活に深いかかわりをもつ水道について、自由に発想、表現したポスター
受賞作品	特 選 北原 花奈さん（桑野小学校） 準特選 中山 美月さん（日和田小学校） 渡辺 恵也さん（日和田小学校） 入 選 20点 佳 作 20点 学校賞 日和田小学校 ※総合的に優秀な成績を収めた学校

市内の小学校12校から、644名の応募があった。

（イ）水源地清掃バスツアー

日 時	平成28年5月28日（土）午前9時～午後3時
参加者数	129名
実施内容	【行程】第58回水道週間開始式並びに水道週間ポスター展表彰式、水道局発～浜路取水場～猪苗代湖岸清掃（舘浜、横沢浜）～サン・サン・グリーン湖南～堀口浄水場～水道局着 ごみ回収量 約140kg

(ウ) 職員による水源地清掃

日 時	平成 28 年 6 月 1 日 (水) 午前 9 時 30 分～午前 11 時
実施場所	猪苗代湖岸 (浜路浜)
参加者数	17 名 (平成 28 年度、新たに水道局へ転入してきた職員を中心に実施)
実施内容	ごみ回収量 約 70kg

(エ) 知って安心、耐震性貯水槽 (耐震性貯水槽操作訓練)

日 時	平成 28 年 6 月 12 日 (日) 午前 6 時 30 分～午前 7 時 30 分
実施場所	香久池公園
参加者数	約 80 名
実施内容	給水スタンドの組み立て等の操作訓練

イ その他のイベント

(ア) 「2016 元気応援！！郡山わくわくフェスタ」への参加

日 時	平成 28 年 7 月 2 日 (土) 午前 11 時～午後 4 時 7 月 3 日 (日) 午前 10 時～午後 4 時
主 催	元気応援！！郡山わくわくフェスタ実行委員会
実施場所	なかまち夢通り
実施内容	①水ヨーヨー釣り ②水道水の飲み比べ体験 ③パネル展示 (放射性物質モニタリング検査、水道水をおいしく飲むコツ) ④10 円で買える水の量 (ペットボトル容器) の展示 ⑤飲料水の提供 ⑥アンケート調査 ⑦「健康のため水を飲もう」推進委員会が作成したポスターの展示及びチラシの配布

ウ ウェブサイト

水道に関する情報を市ウェブサイトで詳しく紹介した。

(ア) アドレス

郡山市公式ウェブサイト

<http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>

(イ) コンテンツ

- ・水道局からののお知らせ・広報
- ・水道の手続き
- ・水道のメンテナンス
- ・水質
- ・浄水場
- ・水道に関する Q&A
- ・水道料金
- ・郡山市指定給水装置工事事業者一覧
- ・水道事業、計画

エ 刊行物

(ア) こちら郡山すいどう局

発行日	号数	主な内容	配布先
平成 28 年 8 月 1 日	Vol. 53	1 猪苗代湖・安積疏水・安積開拓を結ぶストーリー 未来を拓いた「一本の水路」の日本遺産認定 2 熊本地震 復旧を支援 3 災害に対する備え (1) ご家庭で非常用の水を確保しましょう (2) 耐震性貯水槽について 4 安全でおいしい水道水をお届けするために (1) 水質検査 (2) 水源の環境保全 5 健康のため水を飲もう 6 水道週間ポスター展	全戸配布
平成 29 年 2 月 1 日	Vol. 54	1 郡山市上下水道局が誕生します 2 水道料金等徴収業務を民間委託します 3 水道料金を値下げします 4 家庭の水道のしくみ(管理区分について)	全戸配布

(イ)「水道のしおり」、「郡山の水道施設」及び「水道の水ができるまで」
希望者等に適宜配布した。

オ まちづくりネットモニター

お客様のニーズを的確に把握し、水道事業経営に反映させるため、アンケートを実施した。

調 査 期 間	平成 28 年 6 月 20 日 (月) ～ 6 月 29 日 (水) (10 日間)
モニター数	328 名 (男 138 名、女 190 名)
回 答 者 数	286 名 (男 123 名、女 163 名)
回 答 率	87.2%

カ お客様の声ご意見箱

お客様のニーズを的確に把握し、水道事業経営に反映させるため、水道局庁舎 1 階・2 階の執務室入口並びに市ウェブサイト上に「お客様の声ご意見箱」を設置した。

設置場所	投書件数
局 庁 舎	3 件
ウェブサイト	0 件

(9) 郡山市水道事業ガイドライン業務指標 (PI)

水道事業ガイドライン業務指標 (PI) は、水道事業者が自らの事業活動を定量化して評価しやすくすることにより、目標や施策の決定、説明責任の遂行等に用いることを目的として、日本水道協会が平成17年1月に制定したもので、「安心」「安定」「持続」「環境」「管理」「国際」それぞれの目的を達成するために、137項目の業務指標を設定している。

平成28年度の指標値は次のとおり。

〔PI計算ツールVer. 5 ((公財) 水道技術センター) を利用〕

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値 H28
安心 (すべての国民が安心しておいしく飲める水道水の供給)	a 水資源の保全	1	1001	水源利用率 (%)	(一日平均配水量/確保している水源水量) × 100	56.5
		2	1002	水源余裕率 (%)	[(確保している水源水量/一日最大配水量) - 1] × 100	63.3
		3	1003	原水有効利用率 (%)	(年間有効水量/年間取水量) × 100	87.5
		4	1004	自己保有水源率 (%)	(自己保有水源水量/全水源水量) × 100	100.0
		5	1005	取水量 1 m ³ 当たり水源保全投資額 (円/m ³)	水源保全に投資した費用/その流域からの取水量	0.40
	b 水源から給水栓までの水質管理	6	1101	原水水質監視度 (項目)	原水水質監視項目数	76
		7	1102	水質検査箇所密度 (箇所/100km ²)	(水質検査採水箇所数/給水区域面積) × 100	2.9
		8	1103	連続自動水質監視度 (台/(1,000 m ³ /日))	(連続自動水質監視装置設置数/一日平均配水量) × 1,000	0.000
		9	1104	水質基準不適合率 (%)	(水質基準不適合回数/全検査回数) × 100	0.0
		10	1105	カビ臭から見たおいしい水達成率 (%)	[(1-ジェオスミン最大濃度/水質基準値) + (1-2-メチルイソボルネオール最大濃度/水質基準値)]/2 × 100	95
		11	1106	塩素臭から見たおいしい水達成率 (%)	[1 - (年間残留塩素最大濃度 - 残留塩素水質管理目標値)/残留塩素水質管理目標値] × 100	50
		12	1107	総トリハロメタン濃度水質基準比 (%)	(総トリハロメタン最大濃度/総トリハロメタン濃度水質基準値) × 100	31
		13	1108	有機物 (TOC) 濃度水質基準比 (%)	(有機物最大濃度/有機物水質基準値) × 100	30
		14	1109	農薬濃度水質管理目標比 (%)	$\Sigma (x_i / X_i) / n \times 100$	0.000
		15	1110	重金属濃度水質基準比 (%)	$\Sigma (x_i / X_i) / 6 \times 100$	2
		16	1111	無機物質濃度水質基準比 (%)	$\Sigma (x_i / X_i) / 6 \times 100$	7
		17	1112	有機物質濃度水質基準比 (%)	$\Sigma (x_i / X_i) / 4 \times 100$	0
		18	1113	有機塩素化合物濃度水質基準比 (%)	$\Sigma (x_i / X_i) / 9 \times 100$	0
		19	1114	消毒副生成物濃度水質基準比 (%)	$\Sigma (x_i / X_i) / 5 \times 100$	10
		20	1115	直結給水率 (%)	(直結給水件数/給水件数) × 100	87.2
		21	1116	活性炭投入率 (%)	(年間活性炭投入日数/年間日数) × 100	0.0
		22	1117	鉛製給水管率 (%)	(鉛製給水管使用件数/給水件数) × 100	6.8

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値
						H28
安定(いつでもどこでも安定的に生活用水を確保)	a 連続した水道水の供給	23	2001	給水人口一人当たり貯留飲料水量(L/人)	$[(\text{配水池総容量}-\text{緊急貯水槽容量}) \times 1/2 + \text{緊急貯水槽容量}] / \text{給水人口} \times 1,000$	157
		24	2002	給水人口一人当たり配水量(L/日/人)	$(\text{一日平均配水量} / \text{給水人口}) \times 1,000$	325
		25	2003	浄水予備力確保率(%)	$[(\text{全浄水施設能力}-\text{一日最大浄水量}) / \text{全浄水施設能力}] \times 100$	32.1
		26	2004	配水池貯留能力(日)	配水池総容量/一日平均配水量	0.96
		27	2005	給水制限数(日)	年間給水制限日数	0
		28	2006	普及率(%)	$(\text{給水人口} / \text{給水区域内人口}) \times 100$	99.2
		29	2007	配水管延長密度(km/km ²)	配水管延長/給水区域面積	4.7
		30	2008	水道メータ密度(個/km)	水道メータ数/配水管延長	88
	b 将来への備え	31	2101	経年化浄水施設率(%)	$(\text{法定耐用年数を超えた浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	0.0
		32	2102	経年化設備率(%)	$(\text{経年化年数を超えている電気・機械設備数} / \text{電気・機械設備の総数}) \times 100$	66.7
		33	2103	経年化管路率(%)	$(\text{法定耐用年数を超えた管路延長} / \text{管路総延長}) \times 100$	16.3
		34	2104	管路の更新率(%)	$(\text{更新された管路延長} / \text{管路総延長}) \times 100$	0.38
		35	2105	管路の更生率(%)	$(\text{更生された管路延長} / \text{管路総延長}) \times 100$	0.000
		36	2106	バルブの更新率(%)	$(\text{更新されたバルブ数} / \text{バルブ設置数}) \times 100$	1.01
		37	2107	管路の新設率(%)	$(\text{新設管路延長} / \text{管路総延長}) \times 100$	0.64
	c リスクの管理	38	2201	水源の水質事故数(件)	年間水源水質事故件数	0
		39	2202	幹線管路の事故割合(件/100km)	$(\text{幹線管路の事故件数} / \text{幹線管路延長}) \times 100$	7.2
		40	2203	事故時配水量率(%)	$(\text{事故時配水量} / \text{一日平均配水量}) \times 100$	42.9
		41	2204	事故時給水人口率(%)	$(\text{事故時給水人口} / \text{給水人口}) \times 100$	81.3
		42	2205	給水拠点密度(箇所/100km ²)	$(\text{配水池・緊急貯水総数} / \text{給水区域面積}) \times 100$	6.4
		43	2206	系統間の原水融通率(%)	$(\text{原水融通能力} / \text{受水側浄水能力}) \times 100$	0
		44	2207	浄水施設耐震率(%)	$(\text{耐震対策の施されている浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	40.8
		45	2208	ポンプ所耐震施設率(%)	$(\text{耐震対策の施されているポンプ所能力} / \text{全ポンプ所能力}) \times 100$	32.3
		46	2209	配水池耐震施設率(%)	$(\text{耐震対策の施されている配水池容量} / \text{配水池総容量}) \times 100$	41.5
		47	2210	管路の耐震化率(%)	$(\text{耐震管延長} / \text{管路総延長}) \times 100$	14.0
		48	2211	薬品備蓄日数(日)	平均薬品貯蔵量/一日平均使用量	別表のとおり

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値
						H28
安定	c リスクの管理	49	2212	燃料備蓄日数(日)	平均燃料貯蔵量/一日使用量	別表のとおり
		50	2213	給水車保有度(台/1,000人)	(給水車数/給水人口)×1,000	0.009
		51	2214	可搬ポリタンク・ポリパック保有度(個/1,000人)	(可搬ポリタンク・ポリパック数/給水人口)×1,000	84.4
		52	2215	車載用の給水タンク保有度(m³/1,000人)	(車載用給水タンクの総容量/給水人口)×1,000	0.056
		53	2216	自家用発電設備容量率(%)	(自家用発電設備容量/当該設備の電力総容量)×100	別表のとおり
		54	2217	警報付施設率(%)	(警報付施設数/全施設数)×100	65.4
		55	2218	給水装置の凍結発生率(件/1,000件)	(給水装置の年間凍結件数/給水件数)×1,000	0.00
持続 (いつでも安心して 水を安定して供給)	a 地域特性にあった 運営基盤	56	3001	営業収支比率(%)	[(営業収益－受託工事収益)/(営業費用－受託工事費)]×100	122.0
		57	3002	経常収支比率(%)	[(営業収益＋営業外収益)/(営業費用＋営業外費用)]×100	126.1
		58	3003	総収支比率(%)	(総収益/総費用)×100	132.4
		59	3004	累積欠損金比率(%)	[累積欠損金/(営業収益－受託工事収益)]×100	0.0
		60	3005	繰入金比率(収益的収支分)(%)	(損益勘定繰入金/収益的收入)×100	0.0
		61	3006	繰入金比率(資本的收入分)(%)	(資本金勘定繰入金/資本的收入)×100	25.3
		62	3007	職員一人当たり給水収益(千円/人)	(給水収益/損益勘定所属職員数)/1,000	81,262
		63	3008	給水収益に対する職員給与費の割合(%)	(職員給与費/給水収益)×100	11.1
		64	3009	給水収益に対する企業債利息の割合(%)	(企業債利息/給水収益)×100	4.7
		65	3010	給水収益に対する減価償却費の割合(%)	(減価償却費/給水収益)×100	40.4
		66	3011	給水収益に対する企業債償還金の割合(%)	(企業債償還金/給水収益)×100	20.1
		67	3012	給水収益に対する企業債残高の割合(%)	(企業債残高/給水収益)×100	160.2
		68	3013	料金回収率(給水にかかる費用のうち水道料金で回収する割合)(%)	(供給単価/給水原価)×100	118.1
		69	3014	供給単価(円/m³)	給水収益/有収水量	208.4
		70	3015	給水原価(円/m³)	[経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入]/有収水量	176.5
		71	3016	1箇月当たり家庭用料金(10m³)(円)(税込)	1箇月当たりの一般家庭用(口径13mm)の基本料金＋10m³使用時の従量料金	2,224
		72	3017	1箇月当たり家庭用料金(20m³)(円)(税込)	1箇月当たりの一般家庭用(口径13mm)の基本料金＋20m³使用時の従量料金	3,304

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値
						H28
持続（いつでも安心できる水を安定して供給）	a 地域特性にあった運営基盤	73	3018	有収率(%)	$(\text{有収水量}/\text{給水量}) \times 100$	92.1
		74	3019	施設利用率(%)	$(\text{一日平均給水量}/\text{一日給水能力}) \times 100$	62.6
		75	3020	施設最大稼働率(%)	$(\text{一日最大給水量}/\text{一日給水能力}) \times 100$	67.9
		76	3021	負荷率(%)	$(\text{一日平均給水量}/\text{一日最大給水量}) \times 100$	92.3
		77	3022	流動比率(%)	$(\text{流動資産}/\text{流動負債}) \times 100$	355.3
		78	3023	自己資本構成比率(%)	$[(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益})/\text{負債} \cdot \text{資本合計}] \times 100$	80.3
		79	3024	固定比率(%)	$[\text{固定資産}/(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益})] \times 100$	107.1
		80	3025	企業債償還元金対減価償却比率(%)	$[\text{企業債償還元金}/(\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入})] \times 100$	57.5
		81	3026	固定資産回転率(回)	$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益})/[(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産})/2]$	0.11
		82	3027	固定資産使用効率(m ³ /10,000円)	$(\text{給水量}/\text{有形固定資産}) \times 10,000$	6.5
	b 水道文化・技術の継承と発展	83	3101	職員資格取得度(件/人)	職員が取得している法定資格数/全職員数	1.17
		84	3102	民間資格取得度(件/人)	職員が取得している民間資格取得数/全職員数	0.30
		85	3103	外部研修時間(時間)	$(\text{職員が外部研修を受けた時間} \cdot \text{人数})/\text{全職員数}$	7.7
		86	3104	内部研修時間(時間)	$(\text{職員が内部研修を受けた時間} \cdot \text{人数})/\text{全職員数}$	12.0
		87	3105	技術職員率(%)	$(\text{技術職員総数}/\text{全職員数}) \times 100$	54.8
		88	3106	水道業務経験年数度(年/人)	全職員の水道業務経験年数/全職員数	8.3
		89	3107	技術開発職員率(%)	$(\text{技術開発業務従事職員数}/\text{全職員数}) \times 100$	0.00
		90	3108	技術開発費率(%)	$(\text{技術開発費}/\text{給水収益}) \times 100$	0.00
		91	3109	職員一人当たり配水量(m ³ /人)	年間配水量/全職員数	366,505
		92	3110	職員一人当たりメータ数(個/人)	水道メータ数/全職員数	1,487
		93	3111	公傷率(%)	$[(\text{公傷で休務した延べ人} \cdot \text{日数})/(\text{全職員数} \times \text{年間公務日数})] \times 100$	0.000
		94	3112	直接飲用率(%)	$(\text{直接飲用回答数}/\text{直接飲用アンケート回答数}) \times 100$	81.5

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値
						H28
持続（いつでも安心して水を安定して供給）	c 消費者ニーズをふまえた給水サービスの充実	95	3201	水道事業に係る情報の提供度(部/件)	広報誌配布部数/給水件数	1.7
		96	3202	モニタ割合(人/1,000人)	(モニタ人数/給水人口)×1,000	0.00
		97	3203	アンケート情報収集割合(人/1,000人)	(アンケート回答人数/給水人口)×1,000	2.05
		98	3204	水道施設見学者割合(人/1,000人)	(見学者数/給水人口)×1,000	9.5
		99	3205	水道サービスに対する苦情割合(件/1,000件)	(水道サービス苦情件数/給水件数)×1,000	1.57
		100	3206	水質に対する苦情割合(件/1,000件)	(水質苦情件数/給水件数)×1,000	0.04
		101	3207	水道料金に対する苦情割合(件/1,000件)	(水道料金苦情件数/給水件数)×1,000	0.086
		102	3208	監査請求数(件)	年間監査請求件数	0
		103	3209	情報開示請求数(件)	年間情報開示請求件数	36
		104	3210	職員一人当たり受付件数(件/人)	受付件数/全職員数	548
環境（環境保全への貢献）	a 地球温暖化防止、環境保全などの推進	105	4001	配水量1m ³ 当たり電力消費量(kWh/m ³)	全施設の電力使用量/年間配水量	0.14
		106	4002	配水量1m ³ 当たり消費エネルギー(MJ/m ³)	全施設での総エネルギー消費量/年間配水量	0.52
		107	4003	再生可能エネルギー利用率(%)	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力使用量)×100	0.0
		108	4004	浄水発生土の有効利用率(%)	(有効利用土量/浄水発生土量)×100	0.0
		109	4005	建設副産物のリサイクル率(%)	(リサイクルされた建設副産物量/建設副産物排出量)×100	18.1
		110	4006	配水量1m ³ 当たり二酸化炭素(CO ₂)排出量(g・CO ₂ /m ³)	[総二酸化炭素(CO ₂)排出量/年間配水量]×10 ⁶	79
	b 健全な水循環	111	4101	地下水率(%)	(地下水揚水量/水源利用水量)×100	0.0
管理	a 適正な実行・業務運営	112	5001	給水圧不適正率(%)	[適正な範囲になかった圧力測定箇所・日数/(圧力測定箇所総数×年間日数)]×100	0.00
		113	5002	配水池清掃実施率(%)	[最近5年間に清掃した配水池容量/(配水池総容量/5)]×100	150
		114	5003	年間ポンプ平均稼働率(%)	[ポンプ運転時間の合計/(ポンプ総台数×年間日数×24)]×100	38.1
		115	5004	検針誤り割合(件/1,000件)	(誤検針件数/検針総件数)×1,000	0.01
		116	5005	料金請求誤り割合(件/1,000件)	(誤料金請求件数/料金請求総件数)×1,000	0.01

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値
						H28
管理（水道システムの適正な実行・業務運営及び維持管理）	a 適正な実行・業務運営	117	5006	料金未納率(%)	(年度末未納料金総額/総料金収入額) × 100	2.5
		118	5007	給水停止割合(件/1,000件)	(給水停止件数/給水件数) × 1,000	11.4
		119	5008	検針委託率(%)	(委託した水道メータ数/水道メータ数) × 100	100.0
		120	5009	浄水場第三者委託率(%)	(第三者委託した浄水場能力/全浄水場能力) × 100	0.0
	b 適正な維持管理	121	5101	浄水場事故割合(10年間の件数/箇所)	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場総数	0.0
		122	5102	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率(%)	[(ダクタイル鋳鉄管延長+鋼管延長)/管路総延長] × 100	77.3
		123	5103	管路の事故割合(件/100km)	(管路の事故件数/管路総延長) × 100	2.4
		124	5104	鉄製管路の事故割合(件/100km)	(鉄製管路の事故件数/鉄製管路総延長) × 100	2.4
		125	5105	非鉄製管路の事故割合(件/100km)	(非鉄製管路の事故件数/非鉄製管路総延長) × 100	2.2
		126	5106	給水管の事故割合(件/1,000件)	(給水管の事故件数/給水件数) × 1,000	2.3
		127	5107	漏水率(%)	(年間漏水量/年間配水量) × 100	0.2
		128	5108	給水件数当たり漏水量(m ³ /年/件)	年間漏水量/給水件数	0.4
		129	5109	断水・濁水時間(時間)	(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口)/給水人口	0.00
		130	5110	設備点検実施率(%)	(電気・計装・機械設備等の点検回数/電気・計装・機械設備の法定点検回数) × 100	100
		131	5111	管路点検率(%)	(点検した管路延長/管路総延長) × 100	17
		132	5112	バルブ設置密度(基/km)	バルブ設置数/管路総延長	10.1
		133	5113	消火栓点検率(%)	(点検した消火栓数/消火栓数) × 100	100.0
		134	5114	消火栓設置密度(基/km)	消火栓数/配水管延長	1.9
		135	5115	貯水槽水道指導率(%)	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道総数) × 100	12.4
外国移転（我が国の国際経験の海外移転による国際貢献）	a 技術の移転	136	6001	国際技術等協力度(人・週)	人的技術等協力者数 × 滞在週数	0
	b 諸国との国際機関、交流	137	6101	国際交流数(件)	年間人的交流件数	0

別表：郡山市水道事業ガイドライン業務指標（P I）

番号	浄水場名	PI名	単位	H28
2211A	堀口浄水場	薬品備蓄日数	日	31.1
2212A		燃料備蓄日数	日	0.4
2216A		自家用発電設備容量率	%	115.3
2211B	熱海浄水場	薬品備蓄日数	日	87.7
2212B		燃料備蓄日数	日	5.7
2216B		自家用発電設備容量率	%	285.7
2211C	荒井浄水場	薬品備蓄日数	日	19.2
2212C		燃料備蓄日数	日	0.8
2216C		自家用発電設備容量率	%	258.9
2216D	西田三町目増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216E	根木屋増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216F	熱海増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216G	新池下増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	228.6
2216H	西部第二工業団地増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216I	高森増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216J	上石中継ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216K	長橋工業団地増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216L	大田第一増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216M	大田第二増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216N	三穂田増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216O	玉川増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216P	草倉沢増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216Q	鬼生田増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216R	山田原増圧ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216S	上道渡ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216T	川曲ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0
2216U	御館給水ポンプ場	自家用発電設備容量率	%	0.0

工業用水道事業

1 沿革

(1) 年表

西暦	年号	事項
1991	平成 3 年	3 月 13 日 郡山市工業用水道事業届出 4 月 9 日 郡山市工業用水道事業の施設基準適合通知
1992	〃 4 年	7 月 16 日 工業用水道料金設定承認申請 9 月 9 日 工業用水道料金設定の承認 9 月 28 日 供給規定設定届出 9 月 28 日 給水開始届出 10 月 1 日 一部給水開始
2001	〃 13 年	3 月 15 日 郡山市工業用水道事業変更届出及び変更承認申請 4 月 24 日 郡山市工業用水道事業変更の施設基準適合通知 4 月 24 日 郡山市工業用水道事業変更の承認

(2) 業務量の推移

年度 項目		27年度	28年度
契約給水事業所数	(社)	13	13
年間総給水量	(m^3)	497,003	494,058
月平均給水量	($\text{m}^3/\text{月}$)	41,417	41,172
一日平均給水量	($\text{m}^3/\text{日}$)	1,358	1,354
契約水量	($\text{m}^3/\text{日}$)	3,110	3,110
年間有収水量 (m^3)	計量分	495,996	490,371
	料金算定分	1,155,918	1,142,039
有収率	(%)	99.8	99.3

2 事業の概要

(1) 給水状況

本年度末における給水事業所数は、13社で前年度末と同数となり、一日当たり契約水量も3,110m³と前年度と同量となった。

年間総給水量は、494,058m³で前年度に比べ2,945m³減少し、一日当たり平均給水量も4m³減少の1,354m³となった。

また、年間有収水量は、490,371m³で前年度に比べ5,625m³減少し、有収率は0.5ポイント減少の99.3%となった。

(2) 財政状況

収益的収支については、総収益、総費用とも63,268,324円となった。

資本的収支については、支出額1,465,576円を減債積立金等で補てんした。

3 業務

(1) 給水量及び有収水量

(単位：m³)

月別 区分	給水量	有収水量	
		料金算定分	計量分
28. 4	41, 236	93, 300	39, 537
5	42, 419	96, 410	42, 741
6	45, 183	93, 846	44, 071
7	46, 790	97, 262	42, 807
8	46, 833	96, 840	48, 744
9	44, 988	94, 596	42, 292
10	39, 038	97, 295	39, 339
11	34, 314	93, 951	36, 543
12	38, 381	98, 639	36, 596
29. 1	37, 693	96, 410	40, 668
2	36, 988	87, 080	36, 922
3	40, 195	96, 410	40, 111
計	494, 058	1, 142, 039	490, 371
月 平 均	41, 172	95, 170	40, 864
27年度	497, 003	1, 155, 918	495, 996
26年度	500, 846	1, 168, 723	500, 594

(2) 取水量、給水量及び電力使用量

月別	区分	取水量 (m ³)	給水量 (m ³)	電力使用量 (kWh)		
				高圧電力 A	低圧電力	従量電灯 B
28.	4	42, 271	41, 236	20, 223	5, 784	190
	5	43, 484	42, 419	18, 493	6, 022	196
	6	46, 317	45, 183	20, 625	6, 131	132
	7	47, 964	46, 790	20, 528	6, 081	93
	8	48, 009	46, 833	22, 429	6, 692	104
	9	46, 117	44, 988	21, 363	6, 377	105
	10	40, 018	39, 038	20, 049	6, 559	101
	11	35, 175	34, 314	19, 138	5, 372	134
	12	39, 344	38, 381	19, 977	5, 780	144
29.	1	38, 639	37, 693	20, 297	5, 667	153
	2	37, 916	36, 988	21, 976	5, 557	132
	3	41, 204	40, 195	19, 573	5, 736	138
	計	506, 458	494, 058	244, 671	71, 758	1, 622
	月 平 均	42, 205	41, 172	20, 389	5, 980	135
	1 日平均	1, 388	1, 354	670	197	4
	27年度	509, 488	497, 003	236, 773	68, 180	2, 256
	26年度	513, 418	500, 846	242, 147	70, 539	1, 938

(3) 施設の概要

施設の名称	所在地	施設の内容	工事期間
西部工業用水道 浄水場	郡山市 待池台二丁目33番地	敷地面積 7,836m ² 水源種別 地下水 浄水方式 凝集沈でろ過方式 浄水能力 5,100m ³	H3.6.29 } H4.9.25
No.1 取水ポンプ	郡山市 待池台一丁目78番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.34m ³ /min×90m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.2 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目52番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.23m ³ /min×68m×5.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.3 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目41番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.34m ³ /min×90m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.4 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目33番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.34m ³ /min×90m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.5 取水ポンプ	郡山市 待池台一丁目67番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.6m ³ /min×94m×15.0kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.6 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目20番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.32m ³ /min×80m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.7 取水ポンプ	郡山市 待池台一丁目9番地	井戸 3.0m×4.4m×5.75m 取水ポンプ 2台 片吸込渦巻ポンプ 2台 1.74m ³ /min×25.3m×15.0kW	H13.10.16 } H14.2.28
配水池	郡山市 待池台二丁目53番地	敷地面積 6,410.1m ² 容量 1,200m ³ 構造 PC造	H3.7.13 } H4.9.25

(4) 使用水量及び調定実績

区分 月別	契約水量 (m ³)		使用水量 (m ³)	超過水量 (m ³)	件数 (件)	調定額 (円)	消費税 相当額 (円)
	日	月				合計額 (円)	
28. 4	3,110	93,300	39,537	0	13	4,231,100	338,488
						4,569,588	
5	3,110	96,410	42,741	0	13	4,371,050	349,684
						4,720,734	
6	3,110	93,300	44,071	546	13	4,280,240	342,419
						4,622,659	
7	3,110	96,410	42,807	852	13	4,447,730	355,818
						4,803,548	
8	3,110	96,410	48,744	430	13	4,409,750	352,780
						4,762,530	
9	3,110	93,300	42,292	1,296	13	4,347,740	347,819
						4,695,559	
10	3,110	96,410	39,339	885	13	4,450,700	356,056
						4,806,756	
11	3,110	93,300	36,543	651	13	4,289,690	343,174
						4,632,864	
12	3,110	96,410	36,596	2,229	13	4,571,660	365,732
						4,937,392	
29. 1	3,110	96,410	40,668	0	13	4,371,050	349,684
						4,720,734	
2	3,110	87,080	36,922	0	13	3,951,200	316,096
						4,267,296	
3	3,110	96,410	40,111	0	13	4,371,050	349,684
						4,720,734	
計		1,135,150	490,371	6,889	156	52,092,960	4,167,434
						56,260,394	

4 財務

(1) 損益計算書

	円	円	円
1 工 水 営 業 収 益			
(1) 給 水 収 益	<u>52,092,960</u>	52,092,960	
2 工 水 営 業 費 用			
(1) 原 水 及 び 浄 配 水 費	40,997,241		
(2) 総 係 費	10,136,484		
(3) 減 価 償 却 費	11,698,090		
(4) 資 産 減 耗 費	<u>124,700</u>	<u>62,956,515</u>	
営 業 利 益			△ 10,863,555
3 工 水 営 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息	30,000		
(2) 他 会 計 補 助 金	918,818		
(3) 雑 収 益	19,912		
(4) 他 会 計 負 担 金	100,000		
(5) 長 期 前 受 金 戻 入	<u>10,106,634</u>	11,175,364	
4 工 水 営 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>310,436</u>	<u>310,436</u>	<u>10,864,928</u>
経 常 利 益			1,373
5 工 水 特 別 損 失			
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損	<u>1,373</u>	<u>1,373</u>	<u>△ 1,373</u>
当 年 度 純 利 益			<u>0</u>
その他未処分利益剰余金変動額			<u>1,352,176</u>
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>1,352,176</u></u>

(2) 貸借対照表

資 産 の 部				
1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		292,229,800		
ロ 建 物	173,481,714			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 143,301,622</u>	30,180,092		
ハ 構 築 物	860,662,019			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 587,607,812</u>	273,054,207		
ニ 機 械 及 び 装 置	889,012,689			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 839,852,215</u>	49,160,474		
ホ 車 両 運 搬 具	1,317,000			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,251,150</u>	65,850		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	465,800			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 286,110</u>	179,690		
有形固定資産合計			644,870,113	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		936,800		
ロ その他無形固定資産		<u>1,284,000</u>		
無形固定資産合計			<u>2,220,800</u>	
固 定 資 産 合 計				647,090,913
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			46,564,757	
(2) 未 収 金			<u>5,740,247</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>52,305,004</u>
資 産 合 計				<u><u>699,395,917</u></u>

負 債 の 部				
3 固 定 負 債	円	円	円	円
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等企業債		<u>4,625,236</u>	4,625,236	
企 業 債 合 計				
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金		<u>4,492,769</u>	4,492,769	
引 当 金 合 計				
固 定 負 債 合 計				9,118,005
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等企業債		<u>1,412,326</u>	1,412,326	
企 業 債 合 計			8,373,679	
(2) 未 払 金				
(3) 引 当 金				
イ 賞与引当金		<u>730,221</u>	730,221	
引 当 金 合 計			34,300	
(4) 預 り 金				
流 動 負 債 合 計				10,550,526
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金			1,780,469,701	
収 益 化 累 計 額			<u>△ 1,477,642,535</u>	
繰 延 収 益 合 計				302,827,166
負 債 合 計				<u>322,495,697</u>
資 本 の 部				
6 資 本 金				
(1) 資 本 金				
イ 組 入 資 本 金		<u>75,624,740</u>	75,624,740	
資 本 金 合 計				
資 本 金 合 計				75,624,740
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受贈財産評価額		<u>292,229,800</u>	292,229,800	
資 本 剰 余 金 合 計				
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 減 債 積 立 金		6,037,562		
ロ 利 益 積 立 金		1,655,942		
ハ 当年度未処分利益剰余金		<u>1,352,176</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			9,045,680	
剰 余 金 合 計				301,275,480
資 本 合 計				<u>376,900,220</u>
負 債 資 本 合 計				<u>699,395,917</u>

(3) 固定資産明細書

ア 有形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償却 未済高
					当年度 増加額	当年度 減少額	累計 計	
土地	292,229,800	0	0	292,229,800	0	0	0	292,229,800
建物	173,481,714	0	0	173,481,714	747,312	0	143,301,622	30,180,092
構築物	860,662,019	0	0	860,662,019	10,276,422	0	587,607,812	273,054,207
機械及び装置	889,157,089	105,000	249,400	889,012,689	569,551	124,700	839,852,215	49,160,474
車両運搬具	1,317,000	0	0	1,317,000	0	0	1,251,150	65,850
工具器具及び備品	465,800	0	0	465,800	104,805	0	286,110	179,690
合計	2,217,313,422	105,000	249,400	2,217,169,022	11,698,090	124,700	1,572,298,909	644,870,113

イ 無形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高
電話加入権	936,800	0	0	0	936,800
その他無形固定資産	1,284,000	0	0	0	1,284,000
合計	2,220,800	0	0	0	2,220,800

簡易水道事業

(生活環境部生活環境課資料)

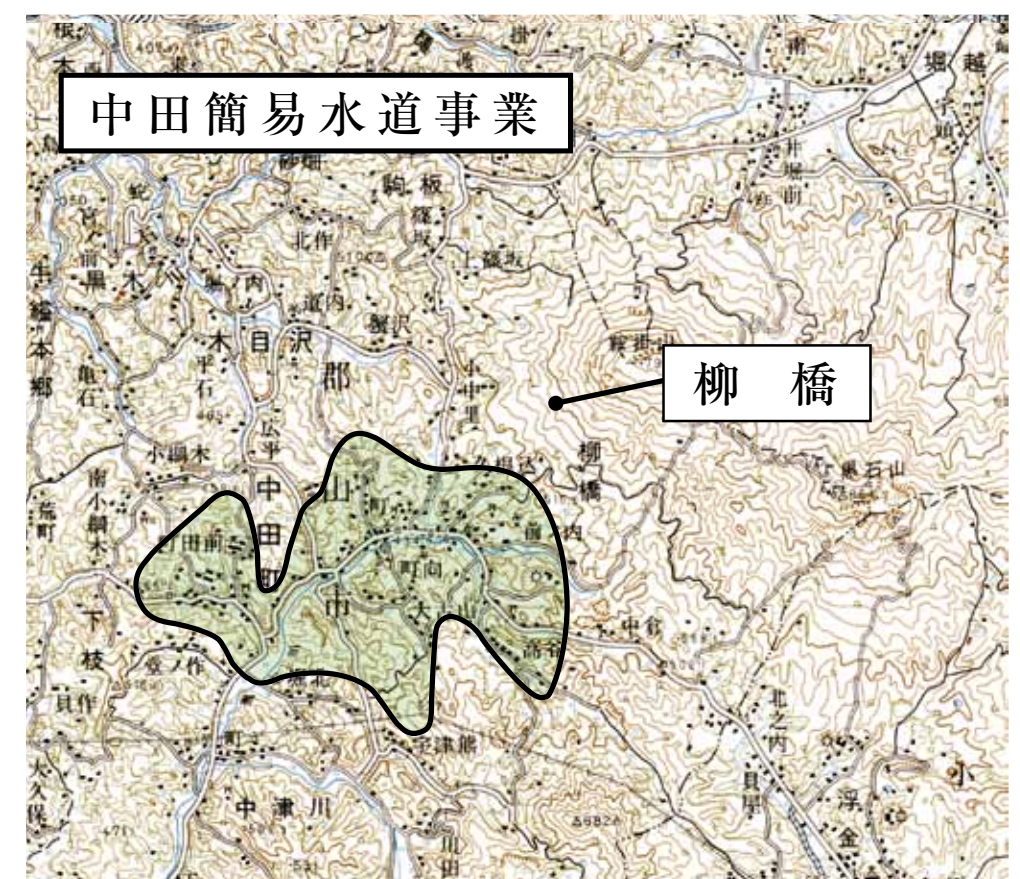
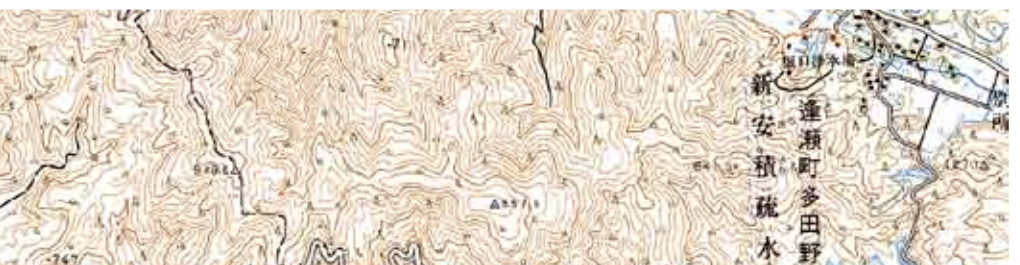
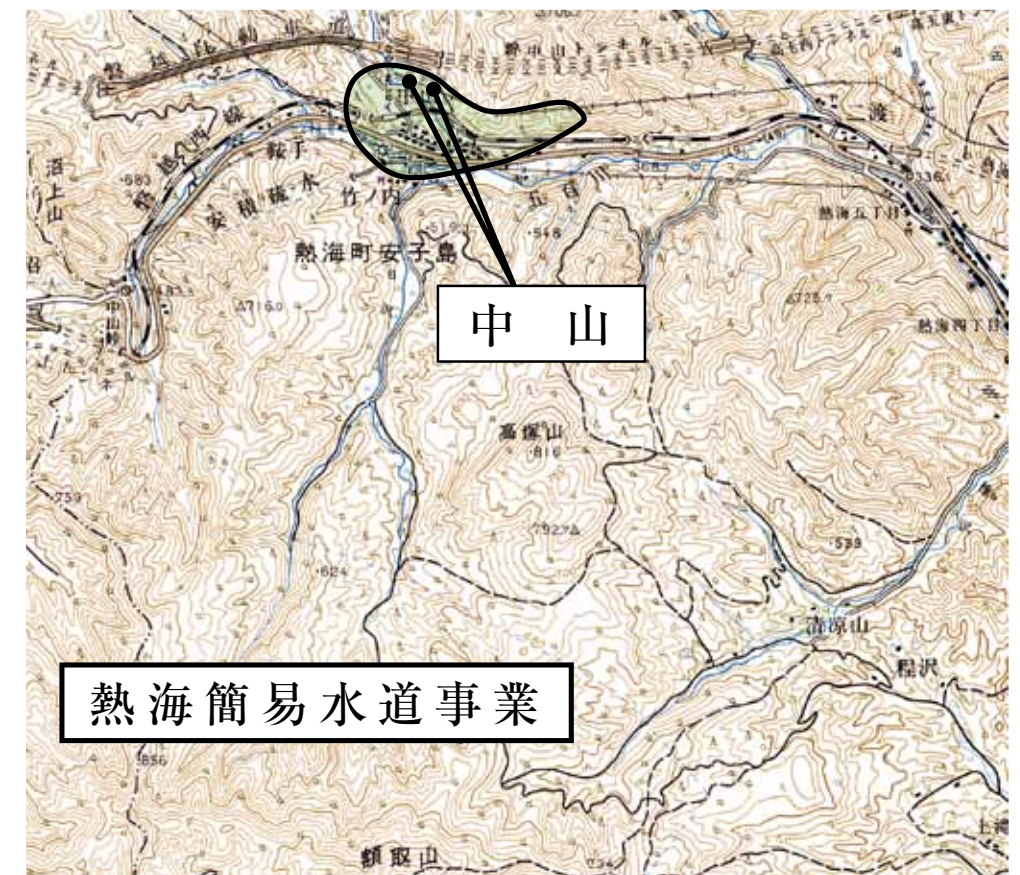
1 簡易水道事業の概要

区 分	地 区	湖 南	
	施 設 名	東部地区	西部地区
	面 積 (km ²)	141.72	
行 政	戸 数 (戸)	825	547
	人 口 (人)	2,138	1,431
計 画 給 水 人 口 (人)		3,370	2,100
給 水 区 域	戸 数 (戸)	799	545
	人 口 (人)	2,101	1,427
給 水 戸 数 (戸)		794	545
給 水 人 口 (人)		2,083	1,427
水 道 普 及 率 (%)		99.1	100.0
年 間 取 水 量 (m ³)		284,344	161,996
年 間 給 水 量 (m ³)		276,452	160,243
1 日	最 大 給 水 量 (m ³)	1,296	823
	平 均 給 水 量 (m ³)	757	439
1 人 1 日	最 大 給 水 量 (ℓ/人)	622	577
	平 均 給 水 量 (ℓ/人)	363	308
有 収 水 量 (m ³)		186,529	135,589
有 収 率 (%)		67.5	84.6
水 源 種 別		深井戸	浅井戸
浄 水 設 備		-	-
配 水 方 法		自然流下	自然流下
認 可 年 月 日		H1.3.24	H8.2.16
竣 工 年 月 日		H6.2.21	H11.2.21
水道料金 (10 m ³)		1,030	1,030
年間料金 (千円)		-	-
配 水 管 総 延 長 (m)	25mm	-	-
	40mm	-	-
	50mm	3,271.09	2,867.83
	75mm	6,062.23	4,683.38
	100mm	5,558.13	8,355.45
	125mm	-	23.98
	150mm	7,662.91	9,131.58
	200mm	6,736.59	2,654.69
	250mm	2,351.99	20.00
	300mm	414.64	2,800.03
	400mm	45.60	0.00
	計	32,103.18	30,536.94
技 術 管 理 者 (人)		1	
担 当 職 員 数 (人)		(専 4)	
施 設 能 力 (m ³ /日)		1,517	1,330

平成29年3月31日現在

湖南地区	中 田	熱 海	合 計
	柳 橋	中 山	
141.72	55.01	49.50	246.23
1,372	1,469	2,009	4,850
3,569	4,711	6,075	14,355
5,470	550	380	6,400
1,344	169	90	1,603
3,528	500	233	4,261
1,339	127	70	1,536
3,510	346	163	4,019
99.5	69.2	70.0	94.3
446,340	92,452	12,675	551,467
436,695	59,806	12,814	509,315
-	196	56	2,371
-	163	35	-
-	566	344	-
-	471	215	-
322,118	31,419	11,860	365,397
73.8	52.5	92.6	71.7
-	湧水	深井戸	-
-	-	-	-
-	自然流下	ポンプ加圧式	-
-	S36.7.9	H4.3.30	-
-	S36.12.30	H6.6.1	-
-	750	1,030	-
35,722	2,171	1,391	39,284
-	-	-	-
-	120.00	-	120.00
6,138.92	1,781.00	53.90	7,973.82
10,745.61	188.00	286.02	11,219.63
13,913.58	3,208.00	711.96	17,833.54
23.98	-	269.30	293.28
16,794.49	-	-	16,794.49
9,391.28	-	-	9,391.28
2,371.99	-	-	2,371.99
3,214.67	-	-	3,214.67
45.60	-	-	45.60
62,640.12	5,297.00	1,321.18	69,258.30
-	1	1	-
-	(兼 1)	(兼 1)	-
-	200	114	3,161

2 簡易水道事業給水区域図



郡山市の主な水道施設



堀口浄水場



浜路取水塔



熱海浄水場



深沢川取水場



荒井浄水場



三春ダム取水塔

郡山市水道メモ

- 東北で3番目、全国で23番目に開設された近代水道（明治45年4月1日）で、平成24年4月1日に水道創設100周年を迎えた
- 一般家庭の平均使用水量（口径13mm、約20㎡）の水道料金は県内13市中、高い方から10番目。1か月当たり（税込）…郡山市3,153円、県内13市平均3,513円（平成29年6月1日現在）



行政区域内総人口 334,702人
給水区域内人口 323,622人
給水人口 320,873人
普及率 95.9%



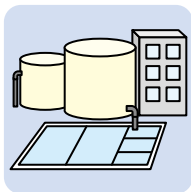
行政区域内総世帯数 140,376世帯
給水区域内世帯数 137,696世帯
給水戸数 135,258戸



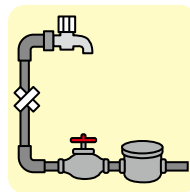
年間総給水量 38,116,500㎡
1日最大給水量 113,180㎡
1日平均給水量 104,429㎡
過去最大値（平成12年度）
年間総給水量 44,708,340㎡



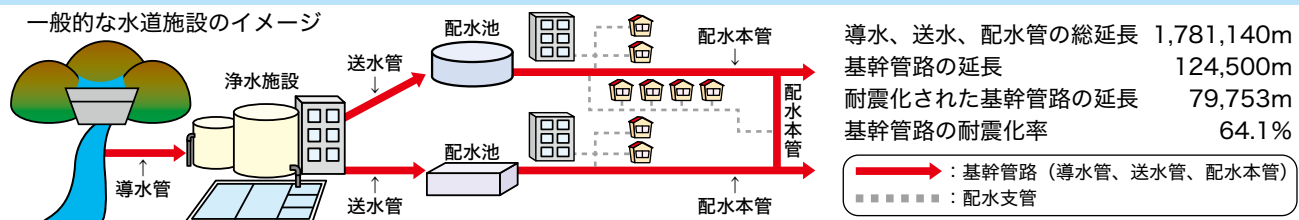
1人1日最大給水量 353リットル
1人1日平均給水量 325リットル
過去最大値（平成2年8月2日）
1人1日最大給水量 496リットル



水源 猪苗代湖、逢瀬川
三春ダム及び深沢川
施設能力（3浄水場）166,800㎡/日
（堀口浄水場 122,000㎡/日）
（熱海浄水場 2,800㎡/日）
（荒井浄水場 42,000㎡/日）

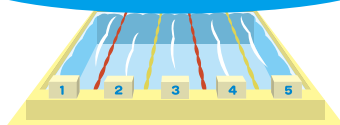


年間総有収水量 35,097,367㎡
有収率 92.1%
年間総有効水量 35,362,314㎡
有効率 92.8%



明治45年（開設時）の1日平均給水量 2,133㎡

小学校のプール約 8.5 杯分

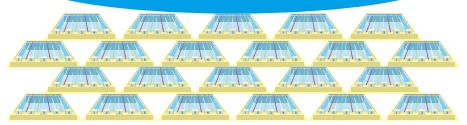


約 50 倍

※小学校のプール1杯を250㎡として計算

平成28年度の1日平均給水量 104,429㎡

小学校のプール約 418 杯分



水道料金（準備料金+水量料金） ※表示は1か月当たり・消費税等を含む。平成29年4月分以降の水道料金

メーター口径	準備料金	メーター口径	準備料金
13mm	1,144.8円	75mm	57,456円
20mm	3,099.6円	100mm	98,280円
25mm	5,076円	125mm	
40mm	15,552円	150mm	213,840円
50mm	23,004円	200mm	303,480円

水量料金	
<一般用>	
1㎡から20㎡まで	1㎡につき100.44円
20㎡を超えるもの	1㎡につき222.48円
<公衆浴場>	
1㎡から200㎡まで	1㎡につき37.8円
200㎡を超えるもの	1㎡につき48.6円

※数値は平成28年度末現在



郡山市水道キャラクター
きららん

平成28年度 水道事業年報

編集・発行 郡山市上下水道局

〒963-8016 福島県郡山市豊田町1番4号

TEL:024(932)7644 FAX:024(939)5820

Eメール keieikanri@city.koriyama.fukushima.jp

ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>

発行年月 平成29年10月

